

令和 2 年度



水道事業統計年報

令和 2 年 4 月 1 日 ~ 令和 3 年 3 月 31 日

宜野湾市上下水道局

令和2年度 水道事業統計年報目次

第1章 事業の推移

1. 水道事業の沿革 1
2. 令和2年度事業概要 2
3. 水道事業の推移 3
4. 水道料金変遷一覧表 6

第2章 機構

1. 機構図 8
2. 職員配置表 8
3. 事務分掌 9
4. 職員構成 11

第3章 送・配水施設

1. 宜野湾市配水管系統図 12
2. 水道施設及び配水系統図 13
3. 送水管口径別延長 14
4. 配水管口径別延長 14
5. 配水池 15
6. 附属施設 15
7. 送・配水管布設増減分(単年度) 16

第4章 給水装置

1. 給水装置工事処理状況 17
2. 年度別給水装置工事処理状況 17
3. 維持管理状況 18
4. 量水器取替状況 19
5. 屋内漏水調査状況 19
6. 漏水防止状況 20
7. 水道利用加入金納付状況 22

第5章 水質

1. 水質検査採水地点位置図 23
2. 分岐点別水質試験検査結果 24
 - ①宜野湾分岐点 24
 - ②新城分岐点 27
 - ③真志喜分岐点 30

第6章 業務統計

1. 受水量及び有効水量 31
2. 用途別調定栓数 31
3. 給水収益用途別明細表 32
4. 段階別使用水量調 34
5. 基地給水量調 36
6. 用途別1栓1ヶ月平均使用水量調 38
7. 月平均水道使用状況比率表 38
8. 開閉栓業務委託調書 39
9. 量水器検針業務委託実績 39
10. 受水費及び給水収益調 40
11. 受・給水量比較 40
12. 配水量分析表 41
13. 過年度未収金収納状況 42
14. 当年度調定及び収納状況 42
15. 収入先別収納状況 43
16. 滞納整理状況 44
17. 不納欠損金額 44
18. 預り金収支明細書 45

第7章 財務

1. 水道事業収益・費用の推移 47
2. 損益計算書比較 48
3. 貸借対照表比較 50
4. 固定資産明細書 54
5. 企業債明細書 58
6. 費用構成表 59
7. 経営分析 60

第8章 議会、行政官庁

1. 議会議決、報告事項 62
2. 行政官庁認可事項 62
3. 規程の制定、改廃 62

第9章 資料

1. 水道事業のあゆみ 64
2. 給水制限状況記録 76

第1章 事業の推移

1. 水道事業の沿革
2. 令和2年度事業概要
3. 水道事業の推移
4. 水道料金変遷一覧表

1. 水道事業の沿革

本市は沖縄本島中西部に位置し、東西6.1km、南北5.3kmのやや釣り鐘に近い長方形の形をなす。本市西側一帯は東シナ海に面し、東側は120mの高低差を有する高台地をなし、そのため西の湧水地、東のかれ地として対比させられる。

水道創設以前の本市の水事情は、人口密度地域では普天間や喜友名泉(ガー)から取水した個人経営による簡易水道に、他の地域ではもっぱら湧水や井戸水に頼らざるを得なかった。このようなことから上水道施設の早期実現の要請を受けた村議会は、当初、喜友名泉(ガー)の豊富な水源を開発して普天間一帯に給水する計画を立てたが、事業費や融資先、工事期間等の問題が起り、水道公社から浄水を購入して給水することに計画が変更された。

昭和34年11月、普天間上水道として事業認可を受けると、すぐに第1期工事に着手し、翌年8月、普天間の一部地域に本格的に給水を開始したのが公営による水道事業の始まりである。引き続き昭和36年6月に第2期工事に着手、普天間、野嵩、新城に給水区域を拡張しつつ、昭和39年4月には水道公社が直接管理していた外人住宅地域の水道施設の移管を受けることになった。これにより給水栓数は一気に4,000件を突破し、水道普及率も49%に達した。

昭和41年6月、第1次拡張事業の申請認可により大山、伊佐の配水管布設を進め、翌年6月には第2次拡張事業を申請して中原、愛知、宜野湾の高台地の水道施設の整備に着手した。その後、第3次、第4次の拡張事業を実施し、長田、我如古から嘉数一帯の配水管布設工事を進める一方、昭和44年5月には水道部庁舎を建築した。昭和47年5月、本土復帰に伴い公営企業法が適用されて管理者を設置すると、翌年8月普天間飛行場との間で給水契約を締結した。更に昭和49年2月には、神山、長田の残された地域の配水管布設工事のため、国庫補助を受けた。

昭和51年12月、2市2村の合同管理方式でズケラン基地に給水を開始し、増加する水需要に備えるため、翌年2月に長田配水池(1,500 m³)、12月に大山配水池(1,000 m³)を完成させた。また、昭和54年3月に野嵩配水池(3,000 m³)、昭和60年3月に喜友名配水池(3,500 m³)が完成し、給水予定人口79,000人への供給体制を一新するとともに、水道週間におけるイベントで「水の大切さ」を広くアピールした。

昭和60年から63年にかけては第8次拡張事業計画のもと、伊佐、真志喜、上原、佐真下の各区画整理地域の配水管布設工事を行う一方、配水池集中監視システムの作動を開始した。

平成にはいってからは第9次拡張事業計画のもと、配水管の新設、増設、改良等のハード面の整備が年次的に実施されるなか、平成5年4月、検針業務にハンディーターミナルを導入、翌年4月には財務会計システムが本格稼動するなどソフト面の充実が図られた。平成7年3月、高台地における出水不良を解消するため長田ポンプ場を設置、同年4月には「水道部」から「水道局」への名称変更を行った。また同年9月、公営水道35周年を記念して通水記念式典が盛大に挙行された。

平成9年度には第10次拡張事業計画のもと、長田、野嵩、愛知、我如古、真志喜地内の配水管布設工事を実施し、平成13年9月には宜野湾、真栄原、嘉数への安定供給を図る為、容量局最大となる長田第2配水池(4,000 m³)を、翌年12月には、大謝名、真志喜(一部)、大山二丁目地域の安定供給を図る為、大山第2配水池(1,000 m³)を完成させた。

平成19年3月、コンピュータを利用し水道局所有の水道施設情報及び顧客情報を一元的に管理・運用することにより、情報管理をはじめとする諸業務の迅速化、効率化を図り、多種多様な需要者要望に正確に迅速に対応することを目的とした、マッピングシステム(管路情報システム構築業務)が完成した。

平成20年1月、中城村南上原土地区画整理事業に伴い保留地(長田配水池及びポンプ場用地)を購入、同年4月には収納率向上を目的としてコンビニ収納委託事務を開始した。

平成23年1月、公営水道50周年を記念して通水式典と前庭改修工事の落成式が執り行われた。平成24年3月には、第11次拡張事業計画の認可を受けている。

平成30年4月1日、水道局と建設部下水道課の組織を統合し、新たに上下水道局を開局した。

2. 令和2年度事業概要

(1) 総括事項

本年度の上水道整備事業は第11次拡張計画のもと、国庫補助事業として配水管改良工事・R2-1外3件、及び市単独事業として電線共同溝工事に伴う配水管改良工事・R2-1外2件の工事を実施しました。

その結果、配水管延長距離 4,829.57m、建設改良費 793,161,096 円で、その財源内訳は補助金 99,000,000 円、その他資本的収入 682,853,096 円、他会計出資金 11,308,000 円となっております。

業務状況につきましては、本年度末における給水世帯数が 45,962 世帯で、前年度に比べ 829 世帯増加し、行政区域内人口及び給水人口は 100,042 人で、前年度より 493 人増加しており、普及率は 100%となっております。

また、総配水量は 10,955,718m³ で前年度より 189,508m³ 増加し、有収水量は 10,515,086m³ で、前年度より 234,608m³ 増加しております。有収率につきましては、95.98%で前年度の 95.49%に比べ 0.49 ポイントの増加となっております。

経営状況の収益的収支につきましては、総事業収益は 2,143,347,368 円で対前年度比で 2.90%の増、給水収益は 1,758,492,163 円で、対前年度比で 8.52%の減となっております。一方、総事業費は 1,886,584,203 円で対前年度比で 0.46%の増となっております。その結果、収支差引 256,763,165 円の純利益となっております。

資本的収支は、資本的収入 899,862,198 円に対し資本的支出 818,759,926 円で収支不足額はありませんでした。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛要請による自宅での活動時間の増加や手洗いによる感染予防の徹底等による光熱水費の増加が懸念されたことや、休業や営業時間の短縮要請等による売上げの減少による地域経済活動の低下などが懸念されたため、独自の緊急経済対策として、市民及び市内事業者に対し令和2年6月分から9月分までの4ヵ月において、水道基本料金の免除を行いました。

本市が水道事業を開始してから60余年が経過しました。これまでに整備した施設を適切に維持管理することに加え、区画整理地域への給水など新規需要にも応えていくことが重要となります。そこで第11次拡張計画のもと、将来にわたり水を安定して供給できるよう、取組を進めています。

3. 水道事業の推移

(1) 拡張事業の推移

事業名	認可年月	竣工年月	事業費 (千円)	目標 年次	計画 給水人口 (人)	一日最大 給水量 (m ³)	認可番号	備考
創 設	昭和34年11月	昭和35年7月	17,680	昭和36年	15,000	2,000	指令工 第890号	当 間 重 剛
第 1 次 拡 張	昭和41年6月	昭和41年12月	9,957	昭和41年	30,000	4,600	指令健 第465号	松 岡 政 保
第 2 次 拡 張	昭和42年6月	昭和42年11月	17,293	昭和42年	56,608	8,318	指令健 第440号	松 岡 政 保
第 3 次 拡 張	昭和43年6月	昭和43年10月	16,932	昭和43年	61,900	9,344	指令健 第466号	松 岡 政 保
第 4 次 拡 張	昭和43年12月	昭和44年7月	18,539	昭和43年	68,350	20,600	指令健 第868号	屋 良 朝 苗
第 5 次 拡 張	昭和45年2月	昭和46年1月	10,445	昭和55年	69,850	21,000	指令健 第73号	屋 良 朝 苗
第 6 次 拡 張	昭和46年5月	昭和46年10月	9,760	昭和55年	72,900	21,870	指令健 第449号	屋 良 朝 苗
第 7 次 拡 張	昭和48年8月	昭和56年3月	117,175	昭和55年	67,740	27,590	厚生省環 第537号	復 帰 後 齋 藤 邦 吉
第 8 次 拡 張	昭和57年6月	平成3年3月	1,583,650	平成2年	79,000	38,330	厚生省環 第335号	森 下 元 晴
第 9 次 拡 張	昭和62年3月	平成8年3月	1,860,000	平成7年	82,000	38,330	厚生省 生衛 第252号	齋 藤 十 郎
第 10 次 拡 張	平成8年3月	平成18年3月	2,139,000	平成17年	93,000	39,300	厚生省 生衛 第350号	菅 直 人
第 11 次 拡 張	平成24年3月	令和8年3月	11,000,000	平成37年	100,700	37,400	健水収 0309 第1号	小宮山 洋子

(2) 事業の推移

項目 \ 年度	単位	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
行政区内人口	人	100,042	99,549	98,502	97,845
行政区内世帯数	世帯	45,962	45,133	44,119	43,245
給水人口	人	100,042	99,549	98,502	97,845
給水栓数	栓	32,277	31,970	31,594	31,202
普及率	%	100	100	100	100
年間総配水量	m ³	10,955,718	10,766,210	10,632,911	10,740,006
1日最大配水量	m ³	32,775	33,493	31,894	32,057
1人1日最大配水量	リットル	328	336	324	328
1日平均配水量	m ³	30,016	29,416	29,131	29,425
1人1日平均配水量	リットル	300	296	296	301
年間有収水量	m ³	10,515,086	10,280,478	10,158,342	10,290,177
有収率	%	95.98	95.49	95.54	95.81
年間有効水量	m ³	10,656,670	10,425,793	10,286,052	10,408,638
有効率	%	97.27	96.84	96.74	96.91
送水管総延長	m	5,012.2	8,593.3	8,593.3	8,593.3
配水管総延長	m	278,355.29	275,639.71	274,691.23	276,626.37
消火栓数	基	586	576	565	554
給水収益	円	1,914,475,260	2,072,607,070	2,037,917,900	2,074,635,000
職員数	人	29	30	30	30

※ 行政区内人口・世帯数には外国人登録分含む。

※ 給水収益は税込額。

※ 職員数には水道事業管理者は除く。

平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度	平成 22 年度
97,662	97,194	96,453	95,706	94,961	94,715	93,413
42,662	41,924	41,205	40,559	40,008	40,084	39,215
97,662	97,194	96,453	95,706	94,961	94,715	93,413
30,593	30,265	29,811	29,538	29,207	28,946	28,546
100	100	100	100	100	100	100
10,702,487	10,519,102	10,404,342	10,363,124	10,278,886	10,169,141	10,197,684
33,306	31,712	32,041	31,238	32,419	34,154	32,846
341	326	332	326	341	361	352
29,322	28,741	28,505	28,392	28,161	27,785	27,939
300	296	296	297	297	293	299
10,351,015	10,139,316	10,036,258	10,066,187	10,001,448	9,938,204	9,907,333
96.72	96.39	96.46	97.13	97.30	97.73	97.15
10,497,058	10,275,056	10,171,252	10,206,390	10,166,430	10,074,922	10,144,855
98.08	97.68	97.76	98.49	98.91	99.07	99.48
7,781.3	7,197.4	8,158.1	8,158.1	6,534.1	6,534.1	6,547.5
275,603.93	275,601.59	274,815.67	274,582.13	272,810.15	270,040.5	269,303.9
544	526	521	512	498	496	488
2,086,004,230	2,036,500,990	2,006,071,200	1,967,173,700	1,943,979,230	1,930,871,490	1,927,725,590
29	30	30	30	31	30	30

4. 水道料金変遷一覧表

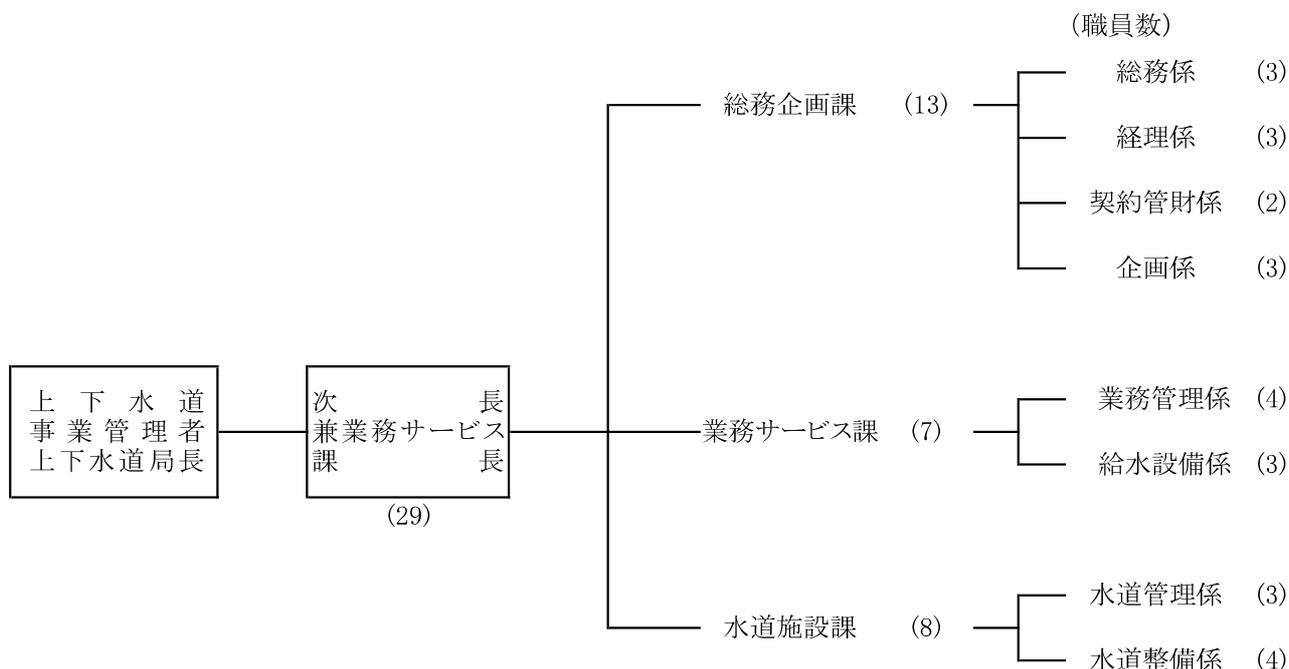
用途 改定年月	家庭用				営業用				公衆浴場営業用			官公署	
	基本		超過料金	基本		超過料金	基本		超過料金	基本			
	水量	料金		水量	料金		水量	料金		水量	料金		
1959.6	m ³	\$	\$	m ³	\$	100m ³ まで 1m ³ 増ごとに \$0.20	m ³	\$	\$	m ³	\$		
1962.7	8	2.00	0.15	10	2.50	101m ³ ~200m ³ \$0.17 201m ³ ~300m ³ \$0.15 301m ³ 以上 \$0.10	100	10.00	0.10	10	2.20		
1963.7	8	1.70	0.15	10	2.20		100	8.00	0.15	10	1.90		
1965.7	8	1.50	0.12	10	2.20	100m ³ まで 1m ³ 増ごとに \$0.16	100	8.00	0.10	10	1.70		
1968.1	8	1.35	0.12	10	1.80	101m ³ ~200m ³ \$0.14 201m ³ ~300m ³ \$0.12 301m ³ 以上 \$0.08	100	8.00	0.10	10	1.70		
1969.7	8	1.50	0.12	10	1.95	200m ³ まで 1m ³ 増ごとに \$0.16	100	8.15	0.10	10	1.85		
昭47.5	8	¥399	¥46	10	¥493	201m ³ ~500m ³ \$0.14 501m ³ 以上 \$0.13	100	¥2,510	¥31	10	¥570		
昭48.4	8	340	46	10	500	1m ³ につき 49円	100	2,510	31	10	570		
昭49.4	8	400	9m ³ ~30m ³ 50円 31m ³ 以上 55円	10	650	11m ³ ~30m ³ 55円 31m ³ ~100m ³ 60円 101m ³ ~200m ³ 65円 201m ³ 以上 70円	100	3,200	101m ³ 以上 35円	10	720		
昭50.7	8	500	9m ³ ~20m ³ 75円 21m ³ ~30m ³ 80円 31m ³ 以上 85円	10	750	11m ³ ~30m ³ 85円 31m ³ ~100m ³ 90円 101m ³ 以上 95円	100	4,000	101m ³ 以上 50円	10	800		
昭53.1	8	700	9m ³ ~20m ³ 115円 21m ³ ~30m ³ 125円 31m ³ 以上 130円	10	1,050	11m ³ ~30m ³ 130円 31m ³ ~100m ³ 140円 101m ³ 以上 150円	100	6,000	101m ³ 以上 80円	10	1,100		
昭56.10	8	900	9m ³ ~20m ³ 150円 21m ³ ~30m ³ 160円 31m ³ 以上 170円	10	1,380	11m ³ ~30m ³ 170円 31m ³ ~100m ³ 185円 101m ³ 以上 200円	100	8,000	101m ³ 以上 105円	10	1,450		
平3.10	昭和56年10月改定時の料金に基づき算定した金額に100分の103を乗じて得た額とする。 その端数金額を切り捨てるものとする。												
平5.10	8	950	9m ³ ~20m ³ 180円 21m ³ ~30m ³ 190円 31m ³ 以上 200円	10	1,700	11m ³ ~30m ³ 210円 31m ³ ~100m ³ 230円 101m ³ ~500m ³ 250円 501m ³ 以上 270円	100	基本料金廃止 1m ³ につき 一律105円		10	1,800		
平9.4	平成5年10月改定時の料金に基づき算定した金額に100分の105を乗じて得た額とする。 その端数金額を切り捨てるものとする。												
平26.4	平成5年10月改定時の料金に基づき算定した金額に100分の108を乗じて得た額とする。 その端数金額を切り捨てるものとする。												
令和.10	平成5年10月改定時の料金に基づき算定した金額に消費税等相当額を加えた金額とする。 その端数金額を切り捨てるものとする。												

その他団体用 超過料金	共用			臨時用		幼稚園小中学校用			量水器使用		
	基本		超過料金	基本		基本		超過料金	口径		
	水量	料金		水量	料金	水量	料金		13m/m	20m/m	40m/m
\$ 0.15				m ³ 1	\$ 0.25				\$ 0.15	\$ 0.20	
0.15				1	0.25		\$ 0.08	\$ 0.15	0.15	0.20	\$ 0.80
0.12				1	0.25		0.08	0.10	0.15	0.20	0.80
0.12				1	0.25	生徒数に 0.06m ³ を 乗じた水量 までを 1m ³ につき	0.08	0.10	0.15	0.20	0.80
0.12				1	0.25		0.08	0.10			
0.12				1	0.25		0.08	0.10			
¥ 37	m ³ 8	¥ 308	¥ 46		¥ 77		¥ 25	¥ 31			
42	8	310	46	1	77	廃止 官公署用へ					
11m ³ ~30m ³ 60円 31m ³ ~100m ³ 65円 101m ³ 以上 70円	8	370	9m ³ ~30m ³ 50円 31m ³ 以上 55円	1m ³ につき	120						
11m ³ ~200m ³ 90円 201m ³ 以上 95円	8	460	9m ³ ~20m ³ 75円 21m ³ ~30m ³ 80円 31m ³ 以上 130円	1m ³ につき	200						
11m ³ ~100m ³ 140円 101m ³ 以上 150円	8	650	9m ³ ~20m ³ 115円 21m ³ ~30m ³ 125円 31m ³ 以上 130円	1m ³ につき	300						
11m ³ ~100m ³ 185円 101m ³ 以上 200円	私設消火栓 演習用 1個1回20分以内につき 2,000円			1m ³ につき	400						
但し、その額に10円未満の端数が生じたときは、											
11m ³ ~100m ³ 230円 101m ³ ~500m ³ 260円 501m ³ 以上 290円	私設消火栓 演習用 1個1回20分以内につき 2,000円			1m ³ につき	480						
但し、その額に10円未満の端数が生じたときは、											
但し、その額に10円未満の端数が生じたときは、											
但し、その額に10円未満の端数が生じたときは、											

第2章 機 構

1. 機構図
2. 職員配置表
3. 事務分掌
4. 職員構成

1. 機構図



※水道事業に従事する職員の機構図

2. 職員配置表

職名 課名	事務職員						技術職員					合計
	課長	係長・ 担当主査	主査	主任主事	主事	主事補	次長	課長・ 技幹	係長	主任 技師	技師	
局							1					1
総務企画課								2				2
総務係		1	1		1							3
経理係		2			1							3
契約管財係					1				1			2
企画係		1		1					1			3
業務サービス課								(1)				(1)
業務管理係		1	1	1	1							4
給水設備係									1	1	1	3
水道施設課								1				1
水道管理係			1						1	1		3
水道整備係									1	3		4
合計	0	5	3	2	4	0	1	3 (1)	5	5	1	29 (1)

※ ()内は次長兼務職員

※ 水道事業に従事する職員の配置表

令和3年3月31日現在

3. 事務分掌

総務企画課

総務係

- (1) 文書及び公印に関する事。
- (2) 条例、規則等の制定、改廃に関する事。
- (3) 職員の任免、分限及び賞罰、その他身分に関する事。
- (4) 職員の服務、福利厚生及び研修に関する事。
- (5) 職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関する事。
- (6) 情報公開及び個人情報保護に関する事。
- (7) 予算の執行管理に関する事。
- (8) 市議会に関する事。
- (9) 上下水道協会・治水協会の負担金に関する事。
- (10) 上下水道施設賠償保険に関する事。
- (11) その他、他課に属しない事。

経理係

- (1) 電子計算業務の調整に関する事。
- (2) 決算の調製及び統計に関する事。
- (3) 計理状況の報告に関する事。
- (4) 企業債借入金に関する事。
- (5) 現金及び有価証券の出納、保管に関する事。
- (6) 会計伝票及び会計帳簿の整理保管に関する事。
- (7) 資金計画に関する事。
- (8) 消費税の確定申告に関する事。
- (9) 事前審査に関する事。

契約管財係

- (1) 財産の購入、検収及び処分に関する事。
- (2) 入札及び契約に関する事。
- (3) 倉庫管理に関する事。
- (4) 不用品の処分に関する事。
- (5) 工事の検査に関する事。
- (6) 庁舎の維持管理に関する事。

企画係

- (1) 上下水道事業の基本計画に関する事。
- (2) 予算編成に関する事。
- (3) 財政計画に関する事。
- (4) 業務統計に関する事。
- (5) 災害対策に関する事。
- (6) 受水調整に関する事。
- (7) 水道週間及び下水道の日の行事に関する事。
- (8) 業務状況の報告に関する事。
- (9) その他局内外の総合調整に関する事。

共通

- (1) 所属車両に関する事。

業務サービス課

業務管理係

- (1) 使用水量の検針及び用途の認定に関すること。
- (2) 浄水購入に関すること。
- (3) 上下水道料金の調定に関すること。
- (4) 上下水道料金の納額告知等の発行に関すること。
- (5) 上下水道料金の減免に関すること。
- (6) 消火演習のための消火栓を使用するときの届出に関すること。
- (7) 給水申し込み及び開閉栓業務に関すること。
- (8) 上下水道料金の徴収及び滞納整理に関すること。
- (9) 水道メーター取替及び出庫に関すること。
- (10) 不納欠損処分に関すること。
- (11) 汚水量報告に関すること。
- (12) 下水道使用料の受託に関すること。
- (13) 過誤納金等の還付に関すること。
- (14) 中高層建物における各戸検針契約に関すること。

給水設備係

- (1) 給水装置に関すること。
- (2) 指定給水装置工事業者の指定及び指導監督に関すること。

共 通

- (1) 所属車両に関すること。
- (2) 水道の使用違反取締り及び処分に関すること。

水道施設課

水道管理係

- (1) 断減水対策に関すること。
- (2) 給配水施設の維持管理に関すること。
- (3) 消火栓の維持管理に関すること。
- (4) 漏水調査及び漏水防止対策に関すること。
- (5) 給水管切替工事に関すること。
- (6) 給配水管の破損による損害賠償の請求に関すること。
- (7) 水質検査に関すること。
- (8) 専用及び簡易専用水道に関すること。

水道整備係

- (1) 基本計画に基づく事業計画に関すること。
- (2) 送配水施設工事に関すること。
- (3) 国庫補助金申請に関すること。
- (4) 水道施設の新設、改良工事の指導監督に関すること。
- (5) 水道施設の受託工事及び開発行為に関すること。
- (6) 水道施設の災害復旧(災害査定等)に関すること。

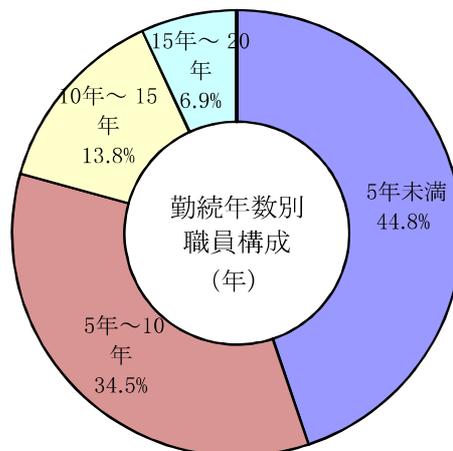
共 通

- (1) 所属車両に関すること。

4. 職員構成

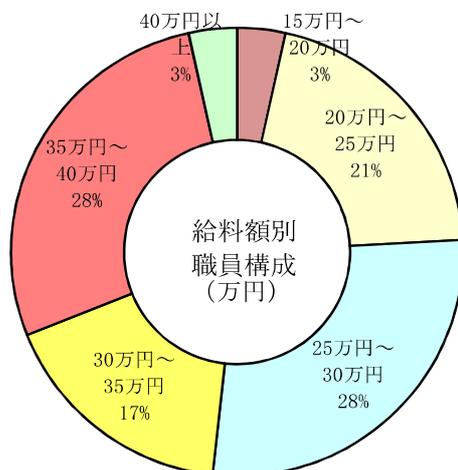
(1) 上下水道局勤続年数別調

年 数	職 種		合 計
	事務職員	技術職員	
5年未満	6	7	13
5年以上 ～ 10年未満	7	3	10
10年以上 ～ 15年未満	1	3	4
15年以上 ～ 20年未満		2	2
20年以上 ～ 25年未満			
25年以上 ～ 30年未満			
30年以上			
合 計 (人)	14	15	29
平均 勤 続 年 数 (年)	5.00	6.80	5.93



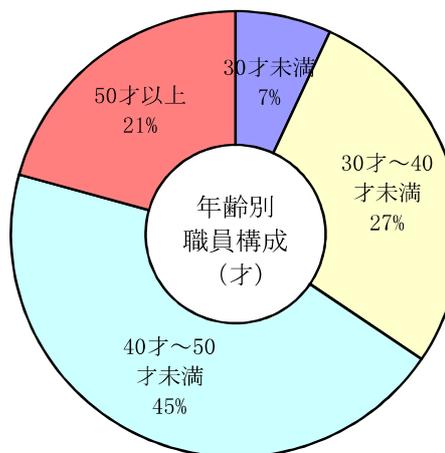
(2) 給料額別調

金 額	職 種		合 計
	事務職員	技術職員	
15万円未満			
15万円以上～20万円未満	1		1
20万円以上～25万円未満	3	3	6
25万円以上～30万円未満	3	5	8
30万円以上～35万円未満	3	2	5
35万円以上～40万円未満	4	4	8
40万円以上		1	1
合 計 (人)	14	15	29
平均 給 料 (円)	299,043	313,793	306,672



(3) 年齢別調

年 齢	職 種		合 計
	事務職員	技術職員	
25才未満			
25才以上 ～ 30才未満	2		2
30才以上 ～ 35才未満	3	3	6
35才以上 ～ 40才未満		2	2
40才以上 ～ 45才未満	4	5	9
45才以上 ～ 50才未満	2	2	4
50才以上 ～ 55才未満	2	2	4
55才以上	1	1	2
合 計 (人)	14	15	29
平均 年 齢 (才)	41.57	41.93	41.76



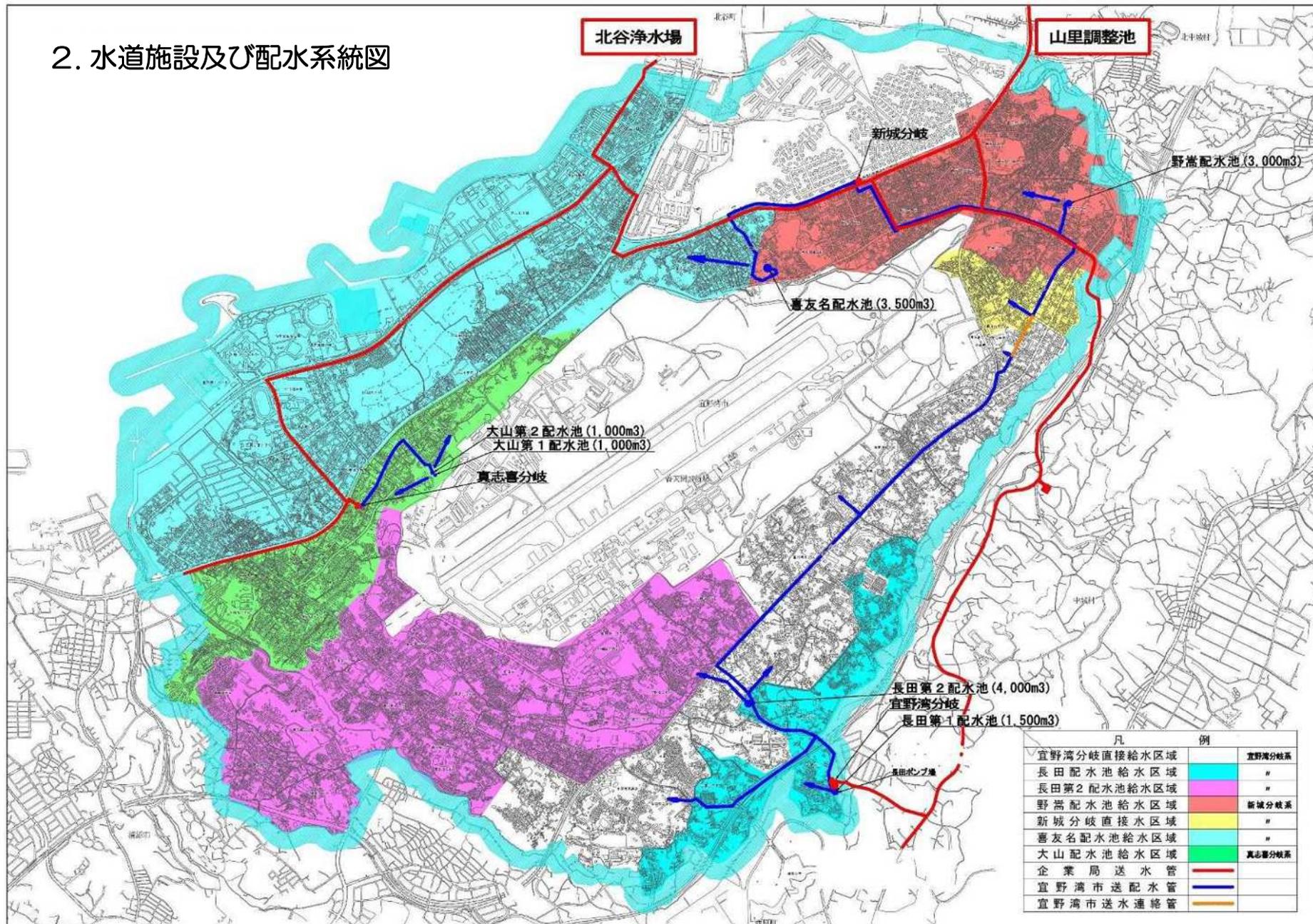
※ 上下水道事業管理者（特別職）は除く。

令和3年3月31日現在

第3章 送・配水施設

1. 宜湾市配水管系統図
2. 水道施設及び配水系統図
3. 送水管口径別延長
4. 配水管口径別延長
5. 配水池
6. 付属施設
7. 送・配水管布設増減分(単年度)

2. 水道施設及び配水系統図



3. 送水管口径別延長

(単位：m)

年度 口径	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年
200 mm	64.90	254.10	254.10	254.10	254.10	392.10	392.10	392.10
250 mm	467.72	585.17	585.17	585.17	585.17	585.17	585.20	585.17
300 mm	1,145.40	1,572.24	1,572.24	1,572.24	1,572.30	1,572.30	1,572.30	1,572.30
350 mm	1,183.72	1,591.47	1,591.47	1,591.47	1,591.47	1,591.47	1,483.20	1,483.22
400 mm	1,304.20	1,304.20	1,304.20	1,304.20	492.20	492.20	526.40	526.42
500 mm	846.29	3,286.08	3,286.08	3,286.08	3,286.08	2,564.13	3,598.90	3,598.90
合計	5,012.23	8,593.26	8,593.26	8,593.26	7,781.32	7,197.37	8,158.10	8,158.11

※令和2年度の送水管口径別延長については、固定資産台帳の整理に伴い、適切に除却処理を実施して算出した数値である。

4. 配水管口径別延長

(単位：m)

年度 口径	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年
40 mm	98.40	98.40	98.40	98.40	98.40	98.40	98.40	98.40
50 mm	33,251.38	34,528.05	35,178.69	35,141.54	35,268.04	34,891.02	34,914.62	34,721.07
75 mm	77,961.56	80,211.36	80,930.76	81,233.85	81,230.50	81,579.36	81,179.40	81,660.79
100 mm	82,203.80	78,342.66	76,032.73	77,263.27	77,338.58	78,108.47	77,954.03	78,036.25
150 mm	47,465.13	48,974.15	49,148.28	49,530.02	48,854.51	47,481.04	47,278.08	46,674.48
200 mm	18,166.23	17,835.07	17,942.73	17,984.02	17,657.50	17,657.50	17,605.34	17,605.34
250 mm	5,570.14	5,288.21	4,979.83	4,982.46	4,773.10	5,402.50	5,402.50	5,402.50
300 mm	5,583.53	5,220.85	5,238.85	5,249.23	5,249.23	5,249.23	5,249.23	5,249.23
350 mm	1,812.10	1,390.86	1,390.86	1,393.48	1,383.97	1,383.97	1,383.97	1,383.97
400 mm	2,282.70	2,222.00	2,222.00	2,222.00	2,222.00	2,222.00	2,222.00	2,222.00
500 mm	3,048.12	616.10	616.10	616.10	616.10	616.10	616.10	616.10
600 mm	912.20	912.00	912.00	912.00	912.00	912.00	912.00	912.00
合計	278,355.29	275,639.71	274,691.23	276,626.37	275,603.93	275,601.59	274,815.67	274,582.13

5. 配水池

区 分	完 成 年 月 日	容 量	備 考
長 田 配 水 池	昭和52年2月18日	1,500m ³	長田、我如古、志真志、愛知、赤道の高台地域の給水の円滑化を図るために設置。
大 山 配 水 池	昭和52年12月29日	1,000m ³	大謝名、真志喜(一部)、大山(マーシ)地域の給水の円滑化を図るために設置。
野 嵩 配 水 池	昭和54年3月20日	3,000m ³	野嵩1(一部)・2・3区、普天間1・2・3区、及び新城地域の安定給水を図るために設置。
喜 友 名 配 水 池	昭和60年3月29日	3,500m ³	喜友名、伊佐、大山、真志喜(一部)、宇地泊(一部)地域の安定給水を図るために設置。
長 田 第 2 配 水 池	平成13年9月20日	4,000m ³	宜野湾、我如古(一部)、真栄原、大謝名(一部)、嘉数地域の安定給水を図るために設置。
大 山 第 2 配 水 池	平成14年12月24日	1,000m ³	大謝名、真志喜(一部)、大山二丁目地域の安定給水を図るために設置。
配水池計 6基5場(大山・大山第2は同場所)		14,000m ³	

6. 付属施設

(単位:基)

年度 口径	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年	平成24年
消火栓 75mm	586	576	565	554	544	526	521	512	498
排水弁 75mm	2	2	2	2	2	2	2	2	0
排水弁 150mm	2	2	2	2	2	2	2	2	0
止水栓 40mm	1	1	1	1	1	1	1	1	1
仕切弁 50mm	571	569	566	567	568	561	562	559	557
仕切弁 75mm	1,065	1,064	1,062	1,055	1,043	1,040	1,039	1,036	1,033
仕切弁 100mm	883	847	812	802	800	804	803	799	788
仕切弁 150mm	516	509	503	497	486	470	470	463	458
仕切弁 200mm	179	175	172	165	160	160	160	160	158
仕切弁 250mm	65	61	56	56	53	51	51	51	50
仕切弁 300mm	29	29	29	28	27	27	27	27	28
仕切弁 350mm	17	15	15	13	13	13	13	13	7
仕切弁 400mm	3	3	3	3	3	3	3	3	2
仕切弁 500mm	6	6	6	6	6	5	5	5	5
仕切弁 600mm	3	3	3	3	3	2	2	2	2
空気弁 20mm	16	16	16	16	16	16	16	16	13
空気弁 25mm	34	31	23	19	18	18	18	18	16
空気弁 75mm	13	13	13	13	13	11	7	7	5
合 計	3,991	3,922	3,849	3,802	3,758	3,712	3,702	3,676	3,621

7. 送・配水管布設増減分(単年度)

(1) 配水管

(単位:m)

口 径	前年度末総延長 (※)	本 年 度 工 事 分			本年度末総延長
		布 設	廃 止	受 贈	
40 mm	98.40				98.40
50 mm	33,147.61	103.77			33,251.38
75 mm	78,182.98	62.08	283.50		77,961.56
100 mm	79,150.15	3,405.36	401.30	49.59	82,203.80
150 mm	47,633.48	574.05	742.40		47,465.13
200 mm	18,050.64	183.19	67.60		18,166.23
250 mm	5,378.19	489.95	298.00		5,570.14
300 mm	5,679.53		96.00		5,583.53
350 mm	1,800.93	11.17			1,812.10
400 mm	2,282.70				2,282.70
500 mm	3,048.12				3,048.12
600 mm	912.20				912.20
合 計	275,364.93	4,829.57	1,888.80	49.59	278,355.29

(※)前年度末総延長について、令和2年度に実施した固定資産台帳の整理に伴い適切に除却処理を実施して延長を算出したため令和元年度統計年報の数値と差異が生じている。

(2) 送水管

(単位:m)

口 径	前年度末総延長	本 年 度 工 事 分			本年度末総延長
		布 設	廃 止	受 贈	
75 mm	0.00				0.00
200 mm	64.90				64.90
250 mm	467.72				467.72
300 mm	1,145.40				1,145.40
350 mm	1,183.72				1,183.72
400 mm	1,304.20				1,304.20
500 mm	846.29				846.29
合 計	5,012.23	0.00	0.00	0.00	5,012.23

(3) 付属施設

(単位:基)

口 径	前 年 度 末	本 年 度 工 事 分			本 年 度 末
		設 置	廃 止	受 贈	
消 火 栓 75mm	576	17	8	1	586
排 水 弁 75mm	2				2
排 水 弁 150mm	2				2
止 水 栓 40mm	1				1
仕 切 弁 50mm	569	2	0		571
仕 切 弁 75mm	1,064	1			1,065
仕 切 弁 100mm	847	55	19		883
仕 切 弁 150mm	509	13	6		516
仕 切 弁 200mm	175	7	3		179
仕 切 弁 250mm	61	8	4		65
仕 切 弁 300mm	29				29
仕 切 弁 350mm	15	2			17
仕 切 弁 400mm	3				3
仕 切 弁 500mm	6				6
仕 切 弁 600mm	3				3
空 気 弁 20mm	16				16
空 気 弁 25mm	31	3			34
空 気 弁 75mm	13				13
合 計	3,922	108	40	1	3,991

第4章 給水装置

1. 給水装置工事処理状況
2. 年度別給水装置工事処理状況
3. 維持管理状況
4. 量水器取替状況
5. 屋内漏水調査状況
6. 漏水防止状況
7. 水道利用加入金納付状況

1. 給水装置工事処理状況

(単位:件)

月 別	当年度申請件数	給水装置工事処理状況		計
		新 設	改 造	
令和2年 4月	27	23	4	27
5月	27	26	1	27
6月	25	22	3	25
7月	22	16	6	22
8月	19	13	6	19
9月	14	10	4	14
10月	34	30	4	34
11月	16	15	1	16
12月	19	16	3	19
令和3年 1月	20	18	2	20
2月	16	12	4	16
3月	35	30	5	35
計	274	231	43	274

2. 年度別給水装置工事処理状況

(単位:件)

年度	工事名	新 設	私設消火栓	計	累 計	備 考
	繰越数量	26,085	131	26,216	26,216	
平成	12年	289	0	289	26,505	
	13年	257	0	257	26,762	
	14年	220	0	220	26,982	
	15年	244	0	244	27,226	
	16年	209	0	209	27,435	
	17年	209	0	209	27,644	
	18年	225	0	225	27,869	
	19年	223	0	223	28,092	
	20年	147	0	147	28,239	
	21年	234	0	234	28,473	
	22年	231	0	231	28,704	
	23年	257	2	259	28,963	
	24年	320	1	321	29,284	
	25年	368	0	368	29,652	
	26年	319	0	319	29,971	
	27年	267	0	267	30,238	
	28年	324	0	324	30,562	
	29年	323	0	323	30,885	
	30年	307	0	307	31,192	
令和	元年	251	0	251	31,443	
	2年	231	0	231	31,674	
累 計		31,540	134	31,674		

3. 維持管理状況

(1) 漏水修理状況

イ. 給水施設

(単位:件)

区 分	直 営	委 託	計
ポ リ 管 修 理	0	6	6
H I V P 管 修 理	0	6	6
鋼 管 修 理	0	25	25
鉛 管 漏 水 修 理	0	0	0
分水栓修理及び取替	0	0	0
止水栓修理及び取替	0	2	2
バルブ修理及び取替	0	13	13
量水器パッキン取替	0	2	2
舗 装	0	102	102
そ の 他	1	57	58
計	1	213	214

ロ. 配水施設

(単位:件)

区 分	直 営	委 託	計
鋳 鉄 管 修 理	0	2	2
H I V P 管 修 理	0	0	0
鋼 管 修 理	0	0	0
仕 切 弁 修 理	0	0	0
空 気 弁 修 理	0	1	1
消 火 栓 修 理	0	3	3
ゲートバルブ修理	0	1	1
ポ リ 管 修 理	0	0	0
そ の 他	0	1	1
計	0	8	8

(2) 施設維持管理状況

イ. 給水施設

(単位:件)

区 分	直 営	委 託	計
給水管切替工事	0	128	128
給水管改良工事	0	191	191
水圧低下調査	0	4	4
断水調査	0	20	20
漏水調査	2	65	67
止水栓筐等の取替	0	0	0
鉛管の改良工事	0	0	0
メーター改良	0	3	3
試 験 掘	0	2	2
分水栓止め	0	61	61
止水栓止及びプラグ止	0	8	8
そ の 他	2	4	6
計	4	486	490

ロ. 配水施設

(単位:件)

区 分	直 営	委 託	計
配水管改良工事	0	3	3
仕切弁取替及び撤去	0	2	2
仕 切 弁 設 置	0	0	0
空 気 弁 取 替	0	0	0
消火栓取替及び改良	0	5	5
消火栓点検及び水圧測定	0	0	0
消 火 栓 設 置	0	0	0
鉄蓋・筐等の取替	0	0	0
管理メーター取替	0	0	0
配水管布設工事	0	0	0
そ の 他	0	7	7
計	0	17	17

4. 量水器取替状況

(委託 3,422件) (直営 8件)

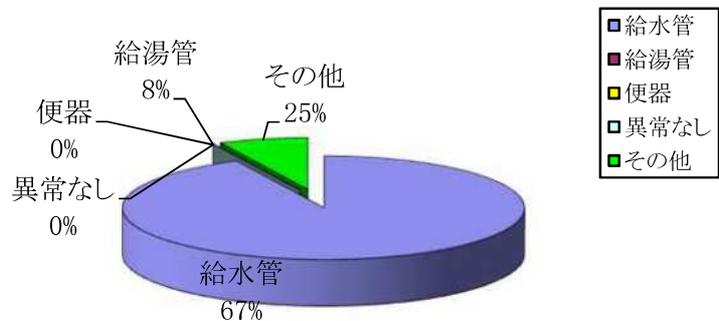
(単位：件)

月・区分		口径									小計	合計
		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm		
4月	委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5月	委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	直営	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	
6月	委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7月	委託	360	30	3	1	3	0	0	0	0	397	397
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月	委託	332	70	12	3	2	0	0	0	0	419	422
	直営	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	
9月	委託	137	69	17	0	0	0	1	0	0	224	224
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10月	委託	318	66	9	2	1	0	0	0	0	396	396
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11月	委託	404	44	5	1	3	1	0	0	0	458	458
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
12月	委託	306	66	12	4	7	0	0	0	0	395	397
	直営	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	
1月	委託	201	103	26	0	3	3	1	0	0	337	337
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2月	委託	265	164	4	0	5	0	0	0	0	438	439
	直営	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
3月	委託	335	7	10	1	5	0	0	0	0	358	358
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	委託	2,658	619	98	12	29	4	2	0	0	3,422	3,430
	直営	3	2	0	0	3	0	0	0	0	8	
合計		2,661	621	98	12	32	4	2	0	0	3,430	

※ 取替単価 …… (13mm) 1,200円 (20mm) 1,230円 (25mm) 1,280円 (30mm) 2,230円 (40mm) 3,150円
 (税抜) (50mm フランジ) 8,620円 (75mmフランジ) 12,800円 (75mm電磁式) 15,400円
 (100mm) 17,800円

5. 屋内漏水調査状況

給水管	13件
給湯管	0件
便器 { ボールタップ 排水ゴム等	0件
異常なし	0件
その他 { 屋上ボール タップ等	1件
計	14件



6. 漏水防止状況

(1) 各分岐点給水区域内の漏水発見件数及び推定漏水量

(上段:件数 下段:推定水量 m³/日)

分岐点 月別	令和2年度				令和元年度				平成30年度			
	宜野湾	新城	真志喜	合計	宜野湾	新城	真志喜	合計	宜野湾	新城	真志喜	合計
4月	5	2	2	9	5	1	0	6	0	3	2	5
	7.20	5.76	11.52	24.48	15.84	1.44	0.00	17.28	0.00	7.20	17.28	24.48
5月	4	4	2	10	7	2	1	10	1	0	2	3
	11.52	5.76	36.00	53.28	17.28	15.84	1.44	34.56	1.44	0.00	7.20	8.64
6月	3	0	0	3	4	0	1	5	2	1	0	3
	59.04	0.00	0.00	59.04	44.64	0.00	7.20	51.84	8.64	21.60	0.00	30.24
7月	1	0	1	2	5	2	0	7	7	3	0	10
	2.88	0.00	7.20	10.08	12.96	15.84	0.00	28.80	23.04	10.08	0.00	33.12
8月	1	2	2	5	2	2	1	5	5	4	2	11
	1.44	5.76	14.40	21.60	5.76	15.84	4.32	25.92	159.84	178.56	10.08	348.48
9月	1	5	0	6	1	3	0	4	2	2	3	7
	28.80	7.20	0.00	36.00	14.40	23.04	0.00	37.44	5.76	116.64	118.08	240.48
10月	3	0	0	3	1	2	4	7	6	4	1	11
	12.96	0.00	0.00	12.96	14.40	2.88	11.52	28.80	14.40	145.44	1.44	161.28
11月	2	0	1	3	6	1	0	7	2	5	4	11
	190.08	0.00	4.32	194.40	156.96	1.44	0.00	158.40	4.32	37.44	11.52	53.28
12月	3	3	0	6	2	2	1	5	2	0	4	6
	11.52	82.08	0.00	93.60	4.32	2.88	14.40	21.60	73.44	0.00	161.28	234.72
1月	0	5	0	5	3	1	2	6	5	1	2	8
	0.00	120.96	0.00	120.96	10.08	4.32	15.84	30.24	34.56	1.44	73.44	109.44
2月	1	1	0	2	1	2	0	3	5	0	1	6
	14.40	1.44	0.00	15.84	1.44	8.64	0.00	10.08	95.04	0.00	1.44	96.48
3月	2	1	2	5	0	0	0	0	0	1	1	2
	15.84	1.44	2.88	20.16	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.88	7.20	10.08
合計	26	23	10	59	37	18	10	65	37	24	22	83
	355.68	230.40	76.32	662.40	298.08	92.16	54.72	444.96	420.48	521.28	408.96	1,350.72

(2) 口径別漏水発見件数及び推定漏水量

(上段:件数 下段:推定水量 m³/日)

分類 口径	亜鉛引鋼管		塩ビ管		ポリエチレン管		铸铁管		計		合計
	直営	委託	直営	委託	直営	委託	直営	委託	直営	委託	
φ 13 mm		2							0	2	2
		30.24							0.00	30.24	30.24
φ 20 mm		6		3		12			0	21	21
		10.08		5.76		27.36			0.00	43.20	43.20
φ 25 mm						3			0	3	3
						10.08			0.00	10.08	10.08
φ 30 mm		1							0	1	1
		1.44							0.00	1.44	1.44
φ 40 mm									0	0	0
									0.00	0.00	0.00
φ 50 mm									0	0	0
									0.00	0.00	0.00
φ 75 mm				1					0	1	1
				1.44					0.00	1.44	1.44
φ 100 mm									0	0	0
									0.00	0.00	0.00
φ 150 mm									0	0	0
									0.00	0.00	0.00
φ 200 mm									0	0	0
									0.00	0.00	0.00
合計	0	9	0	4	0	15	0	0	0	28	28
	0.00	41.76	0.00	7.20	0.00	37.44	0.00	0.00	0.00	86.40	86.40

(3) 継手類漏水発見件数及び推定漏水量

分類	口径	件数			推定漏水量 (m ³ /日)		
		直営	委託	合計	直営	委託	合計
止水栓鉛管	13mm~25mm	0	0	0	0.00	0.00	0.00
止水栓パッキン	13mm~25mm	0	1	1	0.00	4.32	4.32
メーターパッキン	13mm~40mm	0	0	0	0.00	0.00	0.00
ゲートバルブ	50 mm	0	0	0	0.00	0.00	0.00
H I V P 継手	13mm~25mm	0	2	2	0.00	18.72	18.72
止水栓グランド	—	0	0	0	0.00	0.00	0.00
分水栓	—	0	0	0	0.00	0.00	0.00
P P 継手	13mm~25mm	0	10	10	0.00	142.56	142.56
その他	—	0	0	0	0.00	0.00	0.00
合計		0	13	13	0.00	165.60	165.60

7. 水道利用加入金納付状況

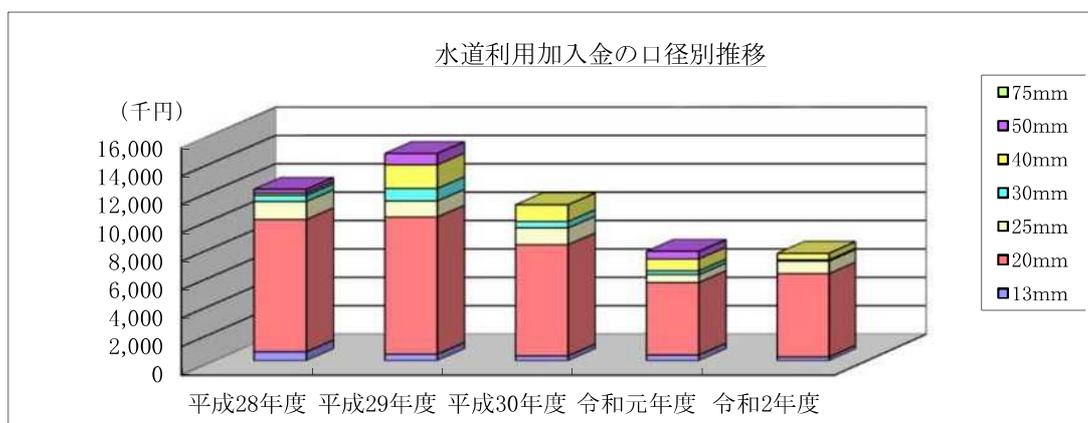
(1) 今年度

(単位：個、円)

口径 月別	13mm		20mm		25mm		30mm		40mm		50mm		75mm		計	
	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額
令和2年4月	1	14,300	9	258,840	1	60,500									11	333,640
5月	1	14,300	12	422,400					1	171,600					14	608,300
6月	1	14,300	9	288,200											10	302,500
7月	1	14,300	10	337,700	3	152,900									14	504,900
8月			15	528,000	3	181,500									18	709,500
9月	2	28,600	16	534,600	2	106,700									20	669,900
10月	1	14,300	20	618,200	1	60,500									22	693,000
11月			8	267,300											8	267,300
12月			11	344,300					2	282,700					13	627,000
令和3年1月	5	71,500	17	598,400	2	121,000									24	790,900
2月	3	42,900	18	619,300	1	60,500	1	91,300							23	814,000
3月	3	42,900	30	1,027,400	3	146,300									36	1,216,600
合計	18	257,400	175	5,844,640	16	889,900	1	91,300	3	454,300					213	7,537,540

(2) 年度別

口径 年度	13mm		20mm		25mm		30mm		40mm		50mm		75mm		計	
	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額
平成28年度	44	617,760	279	9,309,600	22	1,272,240	5	420,120	1	168,480	1	263,520			352	12,051,720
平成29年度	32	449,280	298	9,653,040	19	1,128,600	10	882,360	10	1,670,760	3	790,560			372	14,574,600
平成30年度	24	336,960	231	7,814,880	21	1,184,760	5	448,200	7	1,179,360					288	10,964,160
令和元年度	28	394,160	155	5,093,880	11	552,380	3	268,920	5	842,400	2	527,040			204	7,678,780
令和2年度	18	257,400	175	5,844,640	16	889,900	1	91,300	3	454,300					213	7,537,540



第5章 水 質

1. 水質検査採水地点位置図
2. 分岐点別水質試験検査結果

① 宜野湾分岐点

- ・ 嘉数高台公園
- ・ ながた児童公園
- ・ うえはら児童公園

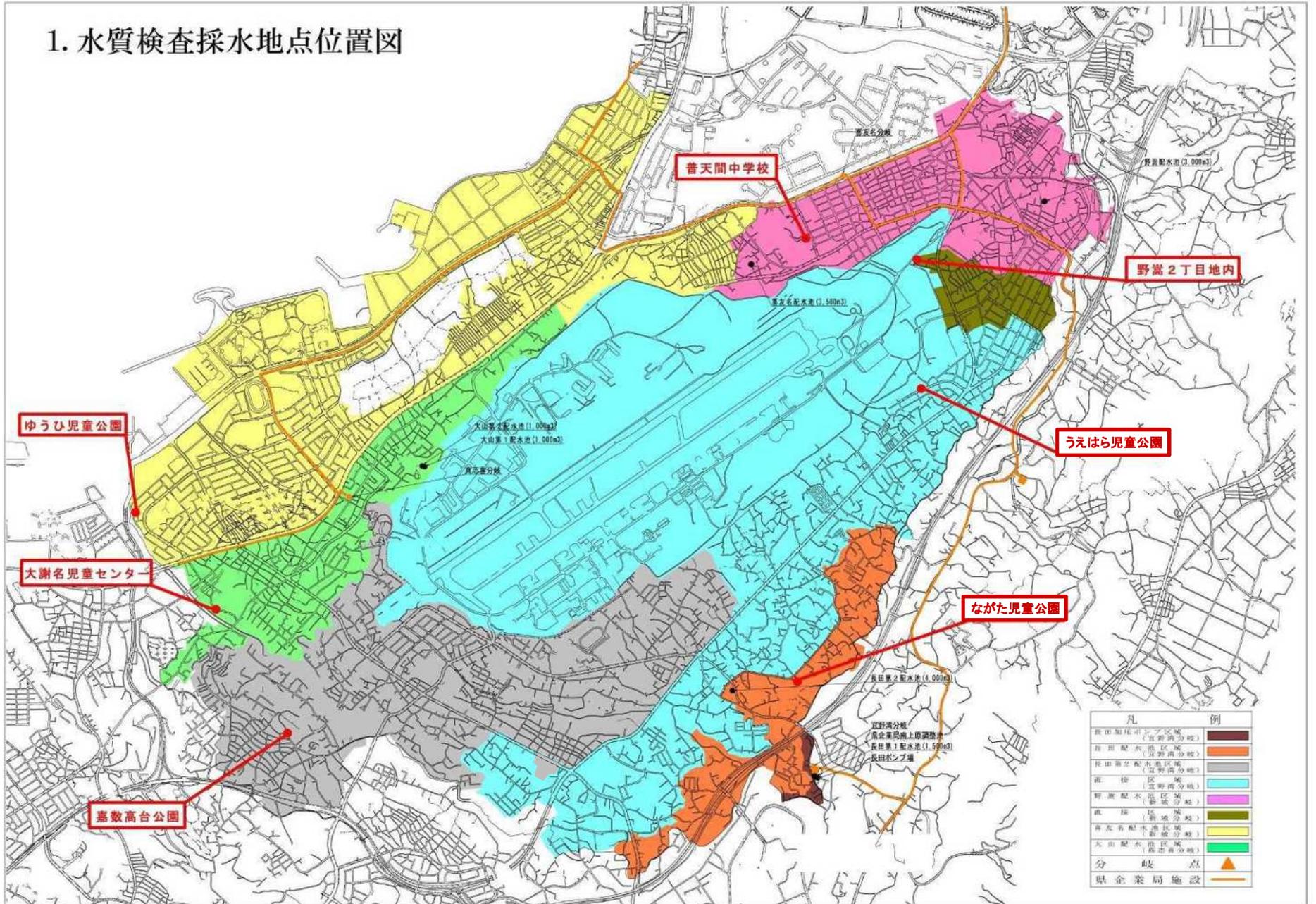
② 新城分岐点

- ・ 普天間中学校
- ・ ゆうひ児童公園
- ・ 野嵩二丁目地内

③ 真志喜分岐点

- ・ 大謝名児童センター

1. 水質検査採水地点位置図



2. 分岐点別水質試験検査結果

① 水質試験検査結果(宜野湾分岐点)

採水場系統(北谷浄水場)

採水場所(嘉数高台公園)

事 項	単 位	最 高 値	平 均 値	水 質 基 準 値	備 考
一般細菌	個/ml	0	0	100 個/mL以下	病原生物
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと	
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/l以下	重金属等
水銀及びその化合物	mg/l	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/l以下	
ヒ素及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
鉛及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ヒ素及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
六価クロム化合物	mg/l	<0.002	<0.002	0.05 mg/l以下	
亜硝酸態窒素	mg/l	<0.004	<0.004	0.04 mg/l以下	無機物質
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.6	0.6	10 mg/l以下	
フッ素及びその化合物	mg/l	<0.05	<0.05	0.8 mg/l以下	
ホウ素及びその化合物	mg/l	0.09	0.04	1.0 mg/l以下	
四塩化炭素	mg/l	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/l以下	
1,4-ジクロロベンゼン	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.04 mg/l以下	有機物質
ジクロロメタン	mg/l	<0.001	<0.001	0.02 mg/l以下	
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ベンゼン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
塩素酸	mg/l	0.06	0.06	0.6 mg/l以下	
クロロ酢酸	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	消毒副生成物
クロロホルム	mg/l	0.004	0.002	0.06 mg/l以下	
ジクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ジブromクロロメタン	mg/l	0.015	0.014	0.1 mg/l以下	
臭素酸	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
総トリハロメタン	mg/l	0.036	0.033	0.1 mg/l以下	
トリクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ブromジクロロメタン	mg/l	0.009	0.008	0.03 mg/l以下	
ブromホルム	mg/l	0.014	0.009	0.09 mg/l以下	
ホルムアルデヒド	mg/l	0.007	0.006	0.08 mg/l以下	
亜鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	重金属等
アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.04	0.03	0.2 mg/l以下	
鉄及びその化合物	mg/l	<0.03	<0.03	0.3 mg/l以下	
銅及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
ナトリウム及びその化合物	mg/l	27.9	27.9	200 mg/l以下	
マンガン及びその化合物	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
塩化物イオン	mg/l	46.2	29.9	200 mg/l以下	無機物質
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	128	88	300 mg/l以下	
蒸発残留物	mg/l	236	169	500 mg/l以下	
陰イオン界面活性剤	mg/l	<0.02	<0.02	0.2 mg/l以下	有機物質
ジエオキシ	mg/l	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/l以下	
2-メチルイソボルネオール	mg/l	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/l以下	
非イオン界面活性剤	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
フェノール類	mg/l	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/l以下	
有機物(全有機炭素TOC)	mg/l	1.1	0.8	3 mg/l以下	
pH	—	7.6	7.4	5.8~8.6	基礎的性状
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
色度	度	<0.5	<0.5	5 度以下	
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下	
残留塩素	mg/l	0.6	0.5	1 mg/l以下(目標値)	

① 水質試験検査結果(宜野湾分岐点)

採水場系統(北谷浄水場)
採水場所(ながた児童公園)

事 項	単 位	最 高 値	平 均 値	水 質 基 準 値	備 考
一般細菌	個/ml	0	0	100 個/ml以下	病原生物
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと	
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/l以下	重金属等
水銀及びその化合物	mg/l	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/l以下	
セレン及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
鉛及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ヒ素及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
六価クロム化合物	mg/l	<0.002	<0.002	0.05 mg/l以下	
亜硝酸態窒素	mg/l	<0.004	<0.004	0.04 mg/l以下	無機物質
シアニ化物イオン及び塩化シアニ	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.6	0.6	10 mg/l以下	
フッ素及びその化合物	mg/l	<0.05	<0.05	0.8 mg/l以下	
ホウ素及びその化合物	mg/l	0.09	0.04	1.0 mg/l以下	
四塩化炭素	mg/l	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/l以下	
1,4-ジクロロベンゼン	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	有機物質
シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.04 mg/l以下	
ジクロロメタン	mg/l	<0.001	<0.001	0.02 mg/l以下	
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ベンゼン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
塩素酸	mg/l	0.06	0.06	0.6 mg/l以下	消毒副生成物
クロロ酢酸	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
クロロホルム	mg/l	0.004	0.002	0.06 mg/l以下	
ジクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ジブromクロロメタン	mg/l	0.015	0.014	0.1 mg/l以下	
臭素酸	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
総トリハロメタン	mg/l	0.035	0.032	0.1 mg/l以下	
トリクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ブromジクロロメタン	mg/l	0.009	0.008	0.03 mg/l以下	
ブromホルム	mg/l	0.013	0.008	0.09 mg/l以下	
ホルムアルデヒド	mg/l	<0.005	<0.005	0.08 mg/l以下	
亜鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	重金属等
アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.04	0.03	0.2 mg/l以下	
鉄及びその化合物	mg/l	<0.03	<0.03	0.3 mg/l以下	
銅及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
ナトリウム及びその化合物	mg/l	28.4	28.4	200 mg/l以下	
マンガン及びその化合物	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
塩化物イオン	mg/l	46.3	30.1	200 mg/l以下	無機物質
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	126	86	300 mg/l以下	
蒸発残留物	mg/l	239	170	500 mg/l以下	
陰イオン界面活性剤	mg/l	<0.02	<0.02	0.2 mg/l以下	有機物質
ジオキシベンゼン	mg/l	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/l以下	
2-メチルイソプロパノール	mg/l	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/l以下	
非イオン界面活性剤	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
フェノール類	mg/l	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/l以下	
有機物(全有機炭素TOC)	mg/l	1	0.8	3 mg/l以下	
pH	—	7.6	7.4	5.8~8.6	基礎的性状
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
色度	度	<0.5	<0.5	5 度以下	
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下	
残留塩素	mg/l	0.7	0.6	1 mg/l以下(目標値)	

① 水質試験検査結果(宜野湾分岐点)

採水場系統(北谷浄水場)

採水場所(うえはら児童公園)

事 項	単 位	最 高 値	平 均 値	水 質 基 準 値	備 考
一般細菌	個/ml	0	0	100 個/ml以下	病原生物
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと	
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/l以下	重金属等
水銀及びその化合物	mg/l	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/l以下	
セレン及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
鉛及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ヒ素及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
六価クロム化合物	mg/l	<0.002	<0.002	0.05 mg/l以下	
亜硝酸態窒素	mg/l	<0.004	<0.004	0.04 mg/l以下	無機物質
シアニ化物イオン及び塩化シアニ	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.6	0.6	10 mg/l以下	
フッ素及びその化合物	mg/l	<0.05	<0.05	0.8 mg/l以下	
ホウ素及びその化合物	mg/l	0.09	0.04	1.0 mg/l以下	
四塩化炭素	mg/l	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/l以下	
1,4-ジクロロベンゼン	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	有機物質
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.04 mg/l以下	
ジクロロメタン	mg/l	<0.001	<0.001	0.02 mg/l以下	
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ベンゼン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
塩素酸	mg/l	0.06	0.06	0.6 mg/l以下	消毒副生成物
クロロ酢酸	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
クロロホルム	mg/l	0.004	0.002	0.06 mg/l以下	
ジクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ジブromクロロメタン	mg/l	0.014	0.013	0.1 mg/l以下	
臭素酸	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
総トリハロメタン	mg/l	0.034	0.030	0.1 mg/l以下	
トリクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ブromジクロロメタン	mg/l	0.009	0.007	0.03 mg/l以下	
ブromホルム	mg/l	0.013	0.008	0.09 mg/l以下	
ホルムアルデヒド	mg/l	<0.005	<0.005	0.08 mg/l以下	重金属等
亜鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.04	0.03	0.2 mg/l以下	
鉄及びその化合物	mg/l	<0.03	<0.03	0.3 mg/l以下	
銅及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
ナトリウム及びその化合物	mg/l	28.6	28.6	200 mg/l以下	
マンガン及びその化合物	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	無機物質
塩化物イオン	mg/l	46.3	30.0	200 mg/l以下	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	127	86	300 mg/l以下	
蒸発残留物	mg/l	231	167	500 mg/l以下	有機物質
陰イオン界面活性剤	mg/l	<0.02	<0.02	0.2 mg/l以下	
ジエオキシ	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.00001 mg/l以下	
2-メチルイソプロパノール	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.00001 mg/l以下	
非イオン界面活性剤	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
フェノール類	mg/l	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/l以下	
有機物(全有機炭素TOC)	mg/l	1.1	0.8	3 mg/l以下	基礎的性状
pH	—	7.5	7.3	5.8~8.6	
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
色度	度	<0.5	<0.5	5 度以下	
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下	
残留塩素	mg/l	0.7	0.5	1 mg/l以下(目標値)	

② 水質試験検査結果(新城分岐点)

採水場系統(北谷浄水場)

採水場所(普天間中学校)

事 項	単 位	最 高 値	平 均 値	水 質 基 準 値	備 考
一般細菌	個/ml	0	0	100 個/mL以下	病原生物
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと	
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/1以下	重金属等
水銀及びその化合物	mg/1	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/1以下	
セレン及びその化合物	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
鉛及びその化合物	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
ヒ素及びその化合物	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
六価クロム化合物	mg/1	<0.002	<0.002	0.05 mg/1以下	
亜硝酸態窒素	mg/1	<0.004	<0.004	0.04 mg/1以下	
シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/1	0.6	0.6	10 mg/1以下	
フッ素及びその化合物	mg/1	<0.05	<0.05	0.8 mg/1以下	
ホウ素及びその化合物	mg/1	0.07	0.04	1.0 mg/1以下	
四塩化炭素	mg/1	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/1以下	有機物質
1,4-ジクロロベンゼン	mg/1	<0.005	<0.005	0.05 mg/1以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/1	<0.001	<0.001	0.04 mg/1以下	
ジクロロメタン	mg/1	<0.001	<0.001	0.02 mg/1以下	
テトラクロロエチレン	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
トリクロロエチレン	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
ベンゼン	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
塩素酸	mg/1	0.06	0.06	0.6 mg/1以下	消毒副生成物
クロロ酢酸	mg/1	<0.002	<0.002	0.02 mg/1以下	
クロロホルム	mg/1	0.004	0.003	0.06 mg/1以下	
ジクロロ酢酸	mg/1	<0.003	<0.003	0.03 mg/1以下	
ジブromクロロメタン	mg/1	0.016	0.014	0.1 mg/1以下	
臭素酸	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
総トリハロメタン	mg/1	0.035	0.032	0.1 mg/1以下	
トリクロロ酢酸	mg/1	<0.003	<0.003	0.03 mg/1以下	
ブromクロロメタン	mg/1	0.009	0.007	0.03 mg/1以下	
ブromホルム	mg/1	0.012	0.008	0.09 mg/1以下	
ホルムアルデヒド	mg/1	<0.005	<0.005	0.08 mg/1以下	
亜鉛及びその化合物	mg/1	<0.01	<0.01	1.0 mg/1以下	重金属等
アルミニウム及びその化合物	mg/1	0.04	0.03	0.2 mg/1以下	
鉄及びその化合物	mg/1	<0.03	<0.03	0.3 mg/1以下	
銅及びその化合物	mg/1	<0.01	<0.01	1.0 mg/1以下	
ナトリウム及びその化合物	mg/1	27.3	27.3	200 mg/1以下	
マンガニン及びその化合物	mg/1	<0.005	<0.005	0.05 mg/1以下	
塩化物イオン	mg/1	42.4	29.3	200 mg/1以下	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/1	125	85	300 mg/1以下	無機物質
蒸発残留物	mg/1	230	162	500 mg/1以下	
陰イオン界面活性剤	mg/1	<0.02	<0.02	0.2 mg/1以下	有機物質
ジオキソシン	mg/1	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/1以下	
2-メチルイソブチルアルコール	mg/1	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/1以下	
非イオン界面活性剤	mg/1	<0.002	<0.002	0.02 mg/1以下	
フェノール類	mg/1	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/1以下	
有機物(全有機炭素TOC)	mg/1	1	0.8	3 mg/1以下	
pH	—	7.5	7.3	5.8~8.6	基礎的性状
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
色度	度	<0.5	<0.5	5 度以下	
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下	
残留塩素	mg/1	0.7	0.6	1 mg/1以下(目標値)	

② 水質試験検査結果(新城分岐点)

採水場系統(北谷浄水場)

採水場所(ゆうひ児童公園)

事 項	単 位	最 高 値	平 均 値	水 質 基 準 値	備 考
一般細菌	個/ml	0	0	100 個/mL以下	病原生物
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと	
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/1以下	重金属等
水銀及びその化合物	mg/1	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/1以下	
セレン及びその化合物	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
鉛及びその化合物	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
ヒ素及びその化合物	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
六価クロム化合物	mg/1	<0.002	<0.002	0.05 mg/1以下	
亜硝酸態窒素	mg/1	<0.004	<0.004	0.04 mg/1以下	
シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/1	0.6	0.6	10 mg/1以下	
フッ素及びその化合物	mg/1	<0.05	<0.05	0.8 mg/1以下	
ホウ素及びその化合物	mg/1	0.07	0.04	1.0 mg/1以下	
四塩化炭素	mg/1	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/1以下	有機物質
1,4-ジクロロベンゼン	mg/1	<0.005	<0.005	0.05 mg/1以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/1	<0.001	<0.001	0.04 mg/1以下	
ジクロロメタン	mg/1	<0.001	<0.001	0.02 mg/1以下	
テトラクロロエチレン	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
トリクロロエチレン	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
ベンゼン	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
塩素酸	mg/1	0.06	0.06	0.6 mg/1以下	
クロロ酢酸	mg/1	<0.002	<0.002	0.02 mg/1以下	
クロロホルム	mg/1	0.004	0.003	0.06 mg/1以下	
ジクロロ酢酸	mg/1	<0.003	<0.003	0.03 mg/1以下	
ジブromクロロメタン	mg/1	0.016	0.015	0.1 mg/1以下	
臭素酸	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
総トリハロメタン	mg/1	0.036	0.034	0.1 mg/1以下	
トリクロロ酢酸	mg/1	<0.003	<0.003	0.03 mg/1以下	
ブromクロロメタン	mg/1	0.01	0.008	0.03 mg/1以下	
ブromホルム	mg/1	0.012	0.008	0.09 mg/1以下	
ホルムアルデヒド	mg/1	<0.005	<0.005	0.08 mg/1以下	
亜鉛及びその化合物	mg/1	<0.01	<0.01	1.0 mg/1以下	重金属等
アルミニウム及びその化合物	mg/1	0.04	0.03	0.2 mg/1以下	
鉄及びその化合物	mg/1	<0.03	<0.03	0.3 mg/1以下	
銅及びその化合物	mg/1	<0.01	<0.01	1.0 mg/1以下	
ナトリウム及びその化合物	mg/1	27.4	27.4	200 mg/1以下	
マンガニン及びその化合物	mg/1	<0.005	<0.005	0.05 mg/1以下	
塩化物イオン	mg/1	42.1	29.1	200 mg/1以下	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/1	127	86	300 mg/1以下	
蒸発残留物	mg/1	227	166	500 mg/1以下	
陰イオン界面活性剤	mg/1	<0.02	<0.02	0.2 mg/1以下	有機物質
ジエタノール	mg/1	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/1以下	
2-メチルイソブチルアルコール	mg/1	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/1以下	
非イオン界面活性剤	mg/1	<0.002	<0.002	0.02 mg/1以下	
フェノール類	mg/1	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/1以下	
有機物(全有機炭素TOC)	mg/1	0.9	0.8	3 mg/1以下	
pH	—	7.5	7.4	5.8~8.6	基礎的性状
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
色度	度	<0.5	<0.5	5 度以下	
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下	
残留塩素	mg/1	0.7	0.6	1 mg/1以下(目標値)	

② 水質試験検査結果(新城分岐点)

採水場系統(北谷浄水場)

採水場所(野嵩二丁目地内)

事 項	単 位	最 高 値	平 均 値	水 質 基 準 値	備 考
一般細菌	個/ml	0	0	100 個/mL以下	病原生物
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと	
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/1以下	重金属等
水銀及びその化合物	mg/1	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/1以下	
セレン及びその化合物	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
鉛及びその化合物	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
ヒ素及びその化合物	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
六価クロム化合物	mg/1	<0.002	<0.002	0.05 mg/1以下	
亜硝酸態窒素	mg/1	<0.004	<0.004	0.04 mg/1以下	
シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/1	0.6	0.6	10 mg/1以下	
フッ素及びその化合物	mg/1	<0.05	<0.05	0.8 mg/1以下	
ホウ素及びその化合物	mg/1	0.07	0.04	1.0 mg/1以下	
四塩化炭素	mg/1	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/1以下	有機物質
1,4-ジクロロベンゼン	mg/1	<0.005	<0.005	0.05 mg/1以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/1	<0.001	<0.001	0.04 mg/1以下	
ジクロロメタン	mg/1	<0.001	<0.001	0.02 mg/1以下	
テトラクロロエチレン	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
トリクロロエチレン	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
ベンゼン	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
塩素酸	mg/1	0.06	0.06	0.6 mg/1以下	
クロロ酢酸	mg/1	<0.002	<0.002	0.02 mg/1以下	
クロロホルム	mg/1	0.004	0.002	0.06 mg/1以下	
ジクロロ酢酸	mg/1	<0.003	<0.003	0.03 mg/1以下	
ジブromクロロメタン	mg/1	0.014	0.013	0.1 mg/1以下	
臭素酸	mg/1	<0.001	<0.001	0.01 mg/1以下	
総トリハロメタン	mg/1	0.032	0.029	0.1 mg/1以下	
トリクロロ酢酸	mg/1	<0.003	<0.003	0.03 mg/1以下	
ブromクロロメタン	mg/1	0.009	0.007	0.03 mg/1以下	
ブromホルム	mg/1	0.01	0.007	0.09 mg/1以下	
ホルムアルデヒド	mg/1	<0.005	<0.005	0.08 mg/1以下	重金属等
亜鉛及びその化合物	mg/1	<0.01	<0.01	1.0 mg/1以下	
アルミニウム及びその化合物	mg/1	0.04	0.03	0.2 mg/1以下	
鉄及びその化合物	mg/1	<0.03	<0.03	0.3 mg/1以下	
銅及びその化合物	mg/1	<0.01	<0.01	1.0 mg/1以下	
ナトリウム及びその化合物	mg/1	28.4	28.4	200 mg/1以下	
マンガン及びその化合物	mg/1	<0.005	<0.005	0.05 mg/1以下	
塩化物イオン	mg/1	42.4	29.0	200 mg/1以下	無機物質
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/1	126	84	300 mg/1以下	
蒸発残留物	mg/1	230	165	500 mg/1以下	
陰イオン界面活性剤	mg/1	<0.02	<0.02	0.2 mg/1以下	有機物質
ジエタノール	mg/1	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/1以下	
2-メチルイソブチルアルコール	mg/1	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/1以下	
非イオン界面活性剤	mg/1	<0.002	<0.002	0.02 mg/1以下	
フェノール類	mg/1	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/1以下	
有機物(全有機炭素TOC)	mg/1	1	0.8	3 mg/1以下	
pH	—	7.6	7.4	5.8~8.6	基礎的性状
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
色度	度	<0.5	<0.5	5 度以下	
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下	
残留塩素	mg/1	0.6	0.6	1 mg/1以下(目標値)	

③ 水質試験検査結果(真志喜分岐点)

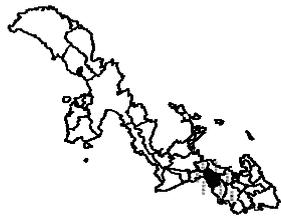
採水場系統(北谷浄水場)

採水場所(大謝名児童センター)

事 項	単 位	最 高 値	平 均 値	水 質 基 準 値	備 考
一般細菌	個/ml	0	0	100 個/mL以下	病原生物
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと	
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/l以下	重金属等
水銀及びその化合物	mg/l	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/l以下	
セレン及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
鉛及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ヒ素及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
六価クロム化合物	mg/l	<0.002	<0.002	0.05 mg/l以下	
亜硝酸態窒素	mg/l	<0.004	<0.004	0.04 mg/l以下	
シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	無機物質
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.6	0.6	10 mg/l以下	
フッ素及びその化合物	mg/l	<0.05	<0.05	0.8 mg/l以下	
ホウ素及びその化合物	mg/l	0.09	0.04	1.0 mg/l以下	
四塩化炭素	mg/l	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/l以下	
1,4-ジクロロベンゼン	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	有機物質
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.04 mg/l以下	
ジクロロメタン	mg/l	<0.001	<0.001	0.02 mg/l以下	
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ベンゼン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
塩素酸	mg/l	0.06	0.06	0.6 mg/l以下	
クロロ酢酸	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	消毒副生成物
クロロホルム	mg/l	0.003	0.002	0.06 mg/l以下	
ジクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ジブromクロロメタン	mg/l	0.011	0.010	0.1 mg/l以下	
臭素酸	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
総トリハロメタン	mg/l	0.026	0.023	0.1 mg/l以下	
トリクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ブromクロロメタン	mg/l	0.006	0.005	0.03 mg/l以下	
ブromホルム	mg/l	0.01	0.006	0.09 mg/l以下	
ホルムアルデヒド	mg/l	<0.005	<0.005	0.08 mg/l以下	
亜鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	重金属等
アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.03	0.03	0.2 mg/l以下	
鉄及びその化合物	mg/l	<0.03	<0.03	0.3 mg/l以下	
銅及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
ナトリウム及びその化合物	mg/l	27.9	27.9	200 mg/l以下	
マンガニン及びその化合物	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
塩化物イオン	mg/l	49.9	30.2	200 mg/l以下	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	128	87	300 mg/l以下	無機物質
蒸発残留物	mg/l	239	169	500 mg/l以下	
陰イオン界面活性剤	mg/l	<0.02	<0.02	0.2 mg/l以下	
ジオキソシン	mg/l	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/l以下	有機物質
2-メチルイソボルネオール	mg/l	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/l以下	
非イオン界面活性剤	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
フェノール類	mg/l	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/l以下	
有機物(全有機炭素TOC)	mg/l	0.9	0.7	3 mg/l以下	
pH	—	7.5	7.3	5.8~8.6	基礎的性状
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
色度	度	<0.5	<0.5	5 度以下	
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下	
残留塩素	mg/l	0.9	0.7	1 mg/l以下(目標値)	

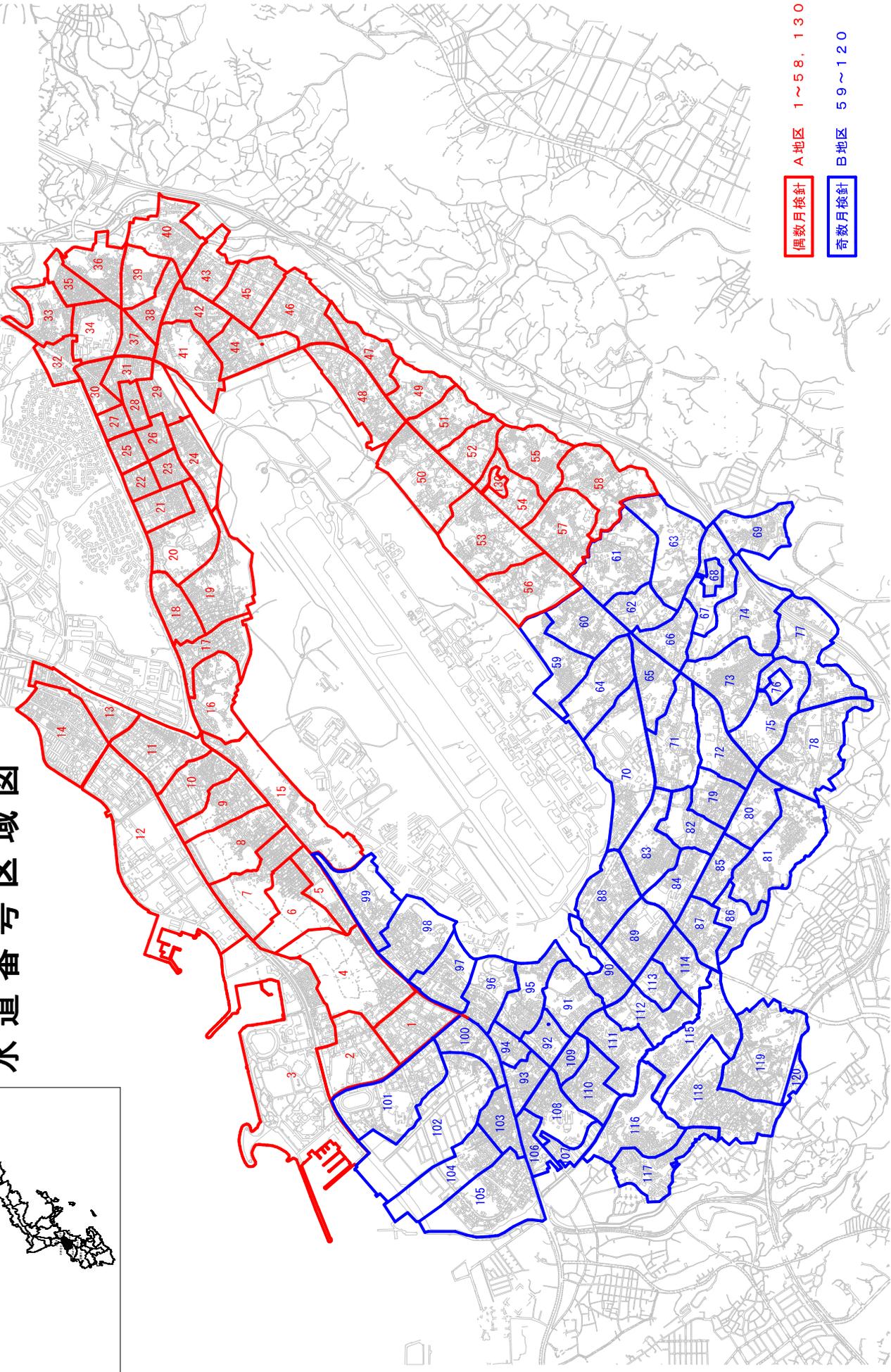
第6章 業務統計

1. 受水量及び有効水量
2. 用途別調定栓数
3. 給水収益用途別明細表
4. 段階別使用水量調
5. 基地給水量調
6. 用途別1栓1ヶ月平均使用水量調
7. 月平均水道使用状況比率表
8. 開閉栓業務委託調書
9. 量水器検針業務委託実績
10. 受水費及び給水収益調
11. 受・給水量比較
12. 配水量分析表
13. 過年度未収金収納状況
14. 当年度調定及び収納状況
15. 収入先別収納状況
16. 滞納整理状況
17. 不納欠損金額
18. 預り金収支明細書



宜野湾市区域图

水道番号区域图



1. 受水量及び有効水量

(2ヶ月検針) 単位:m³

区分 月別	総受水量	有効水量			無効水量	有効率(%)	無効率(%)
		有収水量	無収水量	合計			
令和2年 4月	883,629	788,143	10,699	798,842	84,787	90.40	9.60
5月	907,996	920,368	10,970	931,338	△ 23,342	102.57	0.00
6月	904,084	800,737	11,041	811,778	92,306	89.79	10.21
7月	942,881	945,340	11,314	956,654	△ 13,773	101.46	0.00
8月	934,595	824,352	11,343	835,695	98,900	89.42	10.58
9月	895,296	963,654	11,191	974,845	△ 79,549	108.89	0.00
10月	938,123	816,785	11,520	828,305	109,818	88.29	11.71
11月	903,218	936,902	11,119	948,021	△ 44,803	104.96	0.00
12月	943,344	824,451	14,897	839,348	103,996	88.98	11.02
令和3年 1月	938,899	969,209	12,742	981,951	△ 43,052	104.59	0.00
2月	838,419	829,307	10,720	840,027	△ 1,608	100.19	0.00
3月	925,234	895,838	14,028	909,866	15,368	98.34	1.66
合計	10,955,718	10,515,086	141,584	10,656,670	299,048	97.27	2.73

2. 用途別調定栓数

(2ヶ月検針) 単位:栓

用途 月別	家庭用	営業用	浴場営業用	官公署その他団体用	臨時用	連合専用 (世帯数)	合計
令和2年 4月	11,805	1,686	0	99	261	805 6,095	14,656
5月	14,444	1,559	0	81	255	968 9,632	17,307
6月	8,933	728	0	98	240	733 6,230	10,732
7月	10,964	748	0	81	264	797 10,033	12,854
8月	8,876	757	0	96	229	726 6,305	10,684
9月	11,106	743	0	83	250	806 10,218	12,988
10月	11,800	1,657	0	96	230	836 6,304	14,619
11月	14,529	1,577	0	80	241	1,012 10,124	17,439
12月	11,851	1,669	0	96	219	837 6,303	14,672
令和3年 1月	14,475	1,578	0	82	236	1,016 10,152	17,387
2月	11,890	1,662	0	95	205	834 6,298	14,686
3月	14,570	1,595	0	85	323	1,018 10,172	17,591
合計	145,243	15,959	0	1,072	2,953	10,388 97,866	175,615

3. 給水収益用途別明細表

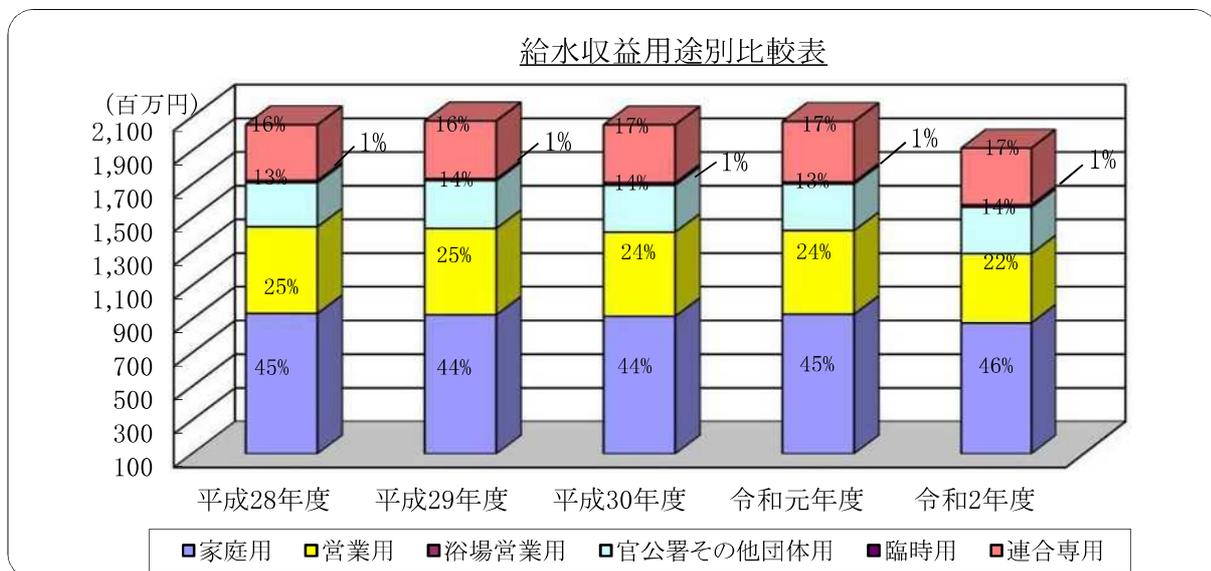
(1) 今年度

区分 月別	家庭用		営業用		浴場営業用		官公署
	水量 (m ³)	金額 (円)	水量 (m ³)	金額 (円)	水量 (m ³)	金額 (円)	水量 (m ³)
令和2年4月	391,354	70,484,170	157,673	43,377,200	0	0	73,461
5月	507,993	91,815,550	110,990	29,691,960	0	0	72,365
6月	415,098	50,822,350	130,372	29,780,240	0	0	75,243
7月	508,294	61,866,620	118,922	25,944,160	0	0	76,890
8月	405,306	48,772,520	151,532	35,510,790	0	0	90,568
9月	517,300	63,446,420	118,819	25,935,850	0	0	77,331
10月	405,109	73,067,250	146,693	40,370,910	0	0	87,633
11月	496,168	89,244,070	122,635	32,738,130	0	0	77,745
12月	403,984	72,956,770	159,057	43,738,820	0	0	82,484
令和3年1月	514,889	92,981,150	123,435	32,947,590	0	0	79,452
2月	419,864	76,149,590	151,450	41,708,330	0	0	75,817
3月	474,038	85,011,910	109,275	29,380,350	0	0	78,060
合計	5,459,397	876,618,370	1,600,853	411,124,330	0	0	947,049

※新型コロナウイルスの影響による市の緊急経済対策として、6,7,8,9月分の水道基本料金の全額免除を実施(家庭用・営業用・連合専用の給水契約者を対象)

(2) 年度別

区分 年度	家庭用		営業用		浴場営業用		官公署
	水量 (m ³)	金額 (円)	水量 (m ³)	金額 (円)	水量 (m ³)	金額 (円)	水量 (m ³)
平成28年度	5,264,245	932,912,210	1,926,768	514,762,660	0	0	980,621
平成29年度	5,223,404	924,874,130	1,916,340	512,906,630	0	0	965,700
平成30年度	5,182,411	916,265,460	1,865,319	499,224,760	0	0	920,191
令和元年度	5,219,645	928,196,480	1,845,360	497,062,500	0	0	953,530
令和2年度	5,459,397	876,618,370	1,600,853	411,124,330	0	0	947,049

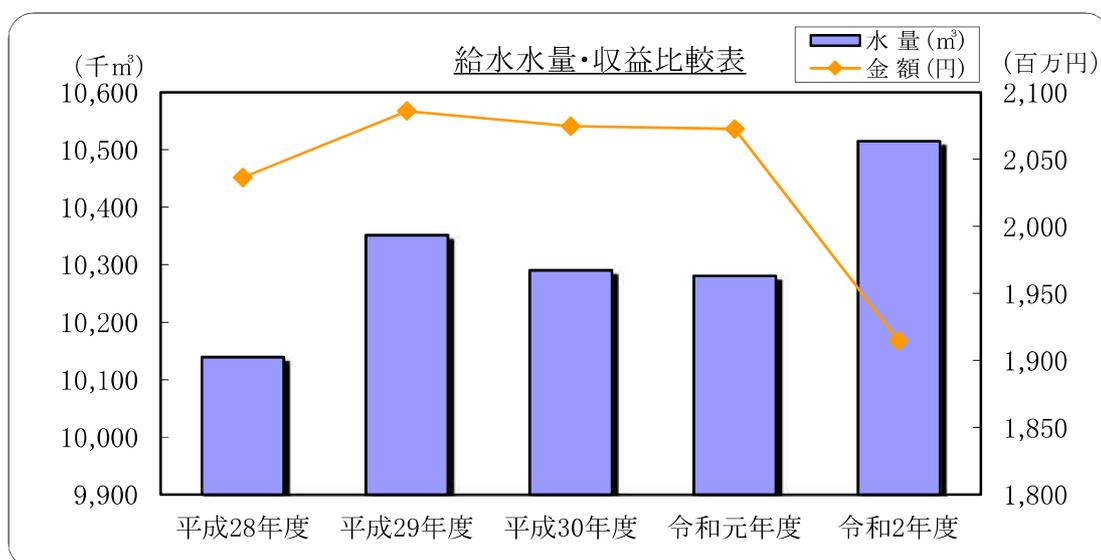


(税込額)

その他団体用	臨 時 用		連 合 専 用		合 計	
金 額 (円)	水 量 (m ³)	金 額 (円)	水 量 (m ³)	金 額 (円)	水 量 (m ³)	金 額 (円)
21,085,280	2,648	1,396,150	163,007	26,455,390	788,143	162,798,190
21,023,900	3,099	1,634,380	225,921	36,855,900	920,368	181,021,690
21,698,580	2,301	1,213,100	177,723	16,147,880	800,737	119,662,150
22,396,380	3,241	1,709,180	237,993	17,968,950	945,340	129,885,290
26,352,400	1,624	855,720	175,322	15,483,850	824,352	126,975,280
22,585,320	2,621	1,381,890	247,583	19,235,220	963,654	132,584,700
25,403,180	1,858	979,280	175,492	28,650,310	816,785	168,470,930
22,626,240	2,482	1,308,580	237,872	38,624,960	936,902	184,541,980
23,808,270	3,381	1,783,510	175,545	28,590,640	824,451	170,878,010
23,109,680	2,741	1,445,390	248,692	40,483,290	969,209	190,967,100
21,871,240	2,257	1,190,170	179,919	29,454,870	829,307	170,374,200
22,687,340	3,301	1,740,530	231,164	37,495,610	895,838	176,315,740
274,647,810	31,554	16,637,880	2,476,233	335,446,870	10,515,086	1,914,475,260

(税込額)

その他団体用	臨 時 用		連 合 専 用		合 計	
金 額 (円)	水 量 (m ³)	金 額 (円)	水 量 (m ³)	金 額 (円)	水 量 (m ³)	金 額 (円)
261,344,890	26,378	13,650,540	2,081,468	330,330,770	10,139,316	2,036,500,990
283,450,920	22,784	11,788,040	2,156,597	343,090,400	10,351,015	2,086,004,230
278,863,730	30,807	15,933,800	2,153,926	342,056,710	10,290,177	2,074,635,000
275,560,860	25,597	13,293,610	2,236,346	358,493,620	10,280,478	2,072,607,070
274,647,810	31,554	16,637,880	2,476,233	335,446,870	10,515,086	1,914,475,260



4. 段階別使用水量調

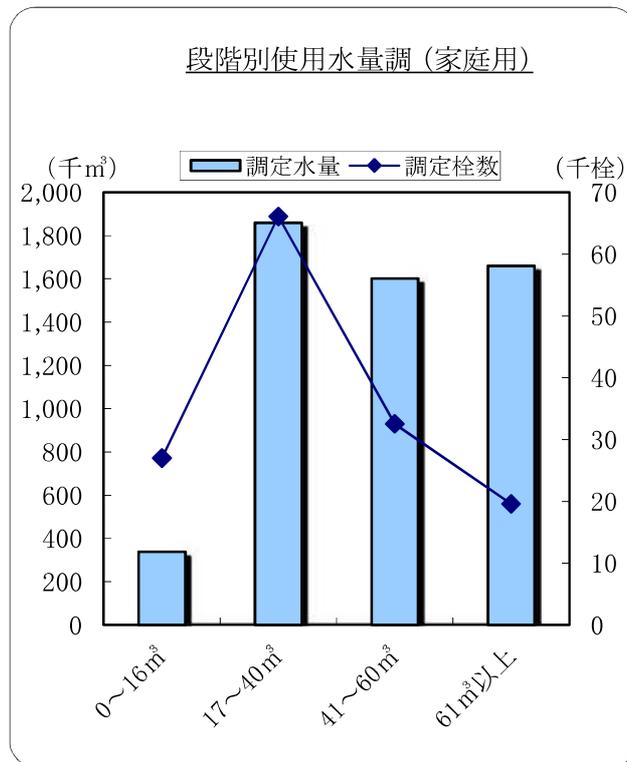
(1) 家庭用

区分 月別	調 定 水 量					
	0~16m ³		17~40m ³		41~60m ³	
	栓 数	水 量(m ³)	栓 数	水 量(m ³)	栓 数	水 量(m ³)
令和2年 4月	3,158	26,613	5,014	140,195	2,306	113,249
5月	3,581	30,791	6,016	169,290	3,051	150,131
6月	46	24,095	4,850	136,290	2,485	122,679
7月	51	30,922	6,094	172,952	3,005	147,954
8月	45	24,939	4,915	137,827	2,454	120,816
9月	64	30,125	6,011	170,613	3,131	154,470
10月	2,964	24,907	4,932	137,950	2,417	119,113
11月	3,708	32,631	6,146	173,466	2,998	147,241
12月	3,077	25,948	4,956	138,931	2,338	115,205
令和3年 1月	3,455	29,731	5,966	168,289	3,122	153,193
2月	2,980	24,840	4,850	135,961	2,397	118,618
3月	3,892	33,197	6,357	177,328	2,838	138,825
合 計	27,021	338,739	66,107	1,859,092	32,542	1,601,494

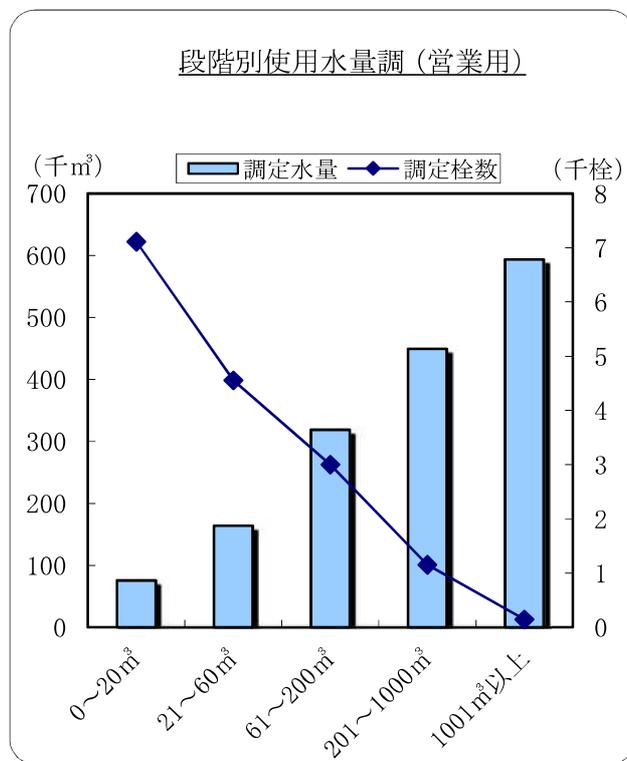
(2) 営業用

区分 月別	調 定 水 量							
	0~20m ³		21~60m ³		61~200m ³		201~1000m ³	
	栓 数	水 量(m ³)	栓 数	水 量(m ³)	栓 数	水 量(m ³)	栓 数	水 量(m ³)
令和2年 4月	925	6,736	402	14,586	254	27,303	91	35,641
5月	849	6,296	357	12,700	249	25,975	94	35,802
6月	8	6,317	404	14,717	221	22,854	81	30,424
7月	1	5,915	374	13,487	261	28,042	102	38,747
8月	10	6,585	389	13,985	252	26,436	92	36,027
9月	2	5,982	371	13,227	258	27,658	102	39,558
10月	933	6,805	386	13,938	235	24,881	90	36,088
11月	825	5,979	368	13,238	265	28,211	109	42,833
12月	922	6,774	384	14,061	253	27,326	96	37,926
令和3年 1月	823	5,902	370	13,319	265	28,344	109	42,774
2月	931	6,649	382	13,823	248	26,661	85	34,683
3月	883	5,914	367	12,935	237	24,803	99	38,676
合 計	7,112	75,854	4,554	164,016	2,998	318,494	1,150	449,179

61m ³ 以上		合 計	
栓 数	水 量 (m ³)	栓 数	水 量 (m ³)
1,327	111,297	11,805	391,354
1,796	157,781	14,444	507,993
1,552	132,034	8,933	415,098
1,814	156,466	10,964	508,294
1,462	121,724	8,876	405,306
1,900	162,092	11,106	517,300
1,487	123,139	11,800	405,109
1,677	142,830	14,529	496,168
1,480	123,900	11,851	403,984
1,932	163,676	14,475	514,889
1,663	140,445	11,890	419,864
1,483	124,688	14,570	474,038
19,573	1,660,072	145,243	5,459,397



1001m ³ 以上		合 計	
栓 数	水 量 (m ³)	栓 数	水 量 (m ³)
14	73,407	1,686	157,673
10	30,217	1,559	110,990
14	56,060	728	130,372
10	32,731	748	118,922
14	68,499	757	151,532
10	32,394	743	118,819
13	64,981	1,657	146,693
10	32,374	1,577	122,635
14	72,970	1,669	159,057
11	33,096	1,578	123,435
16	69,634	1,662	151,450
9	26,947	1,595	109,275
145	593,310	15,959	1,600,853



5. 基地給水量調

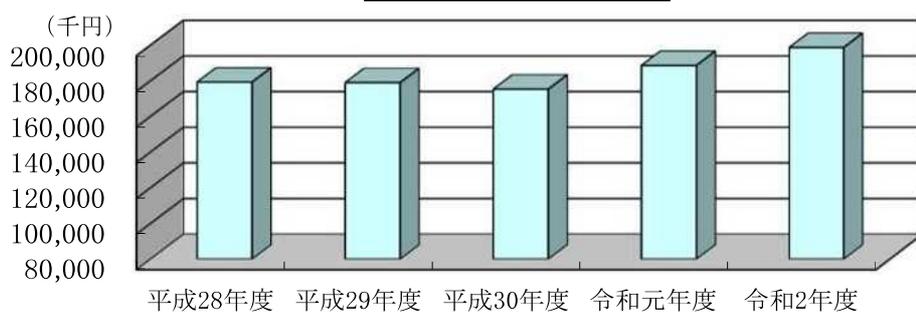
(1) 今年度

月別	区分	普 天 間 基 地		ズケラン基地 (対価料)	
		給水量 (m ³)	金 額 (円)	給水量 (m ³)	金 額 (円)
令和2年	4月	55,445	16,060,550	16,894	2,262,524
	5月	58,887	17,058,730	18,391	2,845,380
	6月	55,491	16,073,890	18,326	2,835,355
	7月	54,829	15,881,910	19,549	3,025,158
	8月	57,878	16,766,120	20,282	3,138,984
	9月	54,348	15,742,420	20,810	3,220,902
	10月	59,345	17,191,550	23,392	3,621,603
	11月	55,913	16,196,270	18,103	2,800,759
	12月	57,802	16,744,080	18,523	2,824,043
令和3年	1月	59,764	17,313,060	17,587	2,720,689
	2月	54,969	15,922,510	16,035	2,479,849
	3月	61,127	17,708,330	18,571	2,873,414
	合 計	685,798	198,659,420	226,463	34,648,660

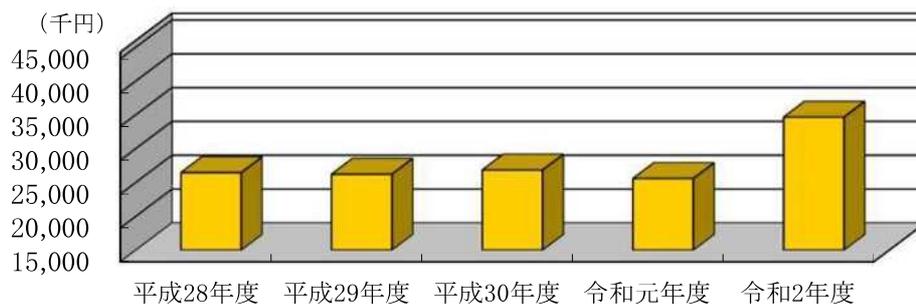
(2) 年度別

年度	区分	普 天 間 基 地		ズケラン基地 (対価料)	
		給水量 (m ³)	金 額 (円)	給水量 (m ³)	金 額 (円)
平成28年度		618,722	179,207,380	170,753	26,445,623
平成29年度		617,757	178,927,530	169,555	26,217,326
平成30年度		605,067	175,247,430	173,525	26,834,651
令和元年度		650,956	188,555,240	166,823	25,578,657
令和2年度		685,798	198,659,420	226,463	34,648,660

普天間基地収入の推移

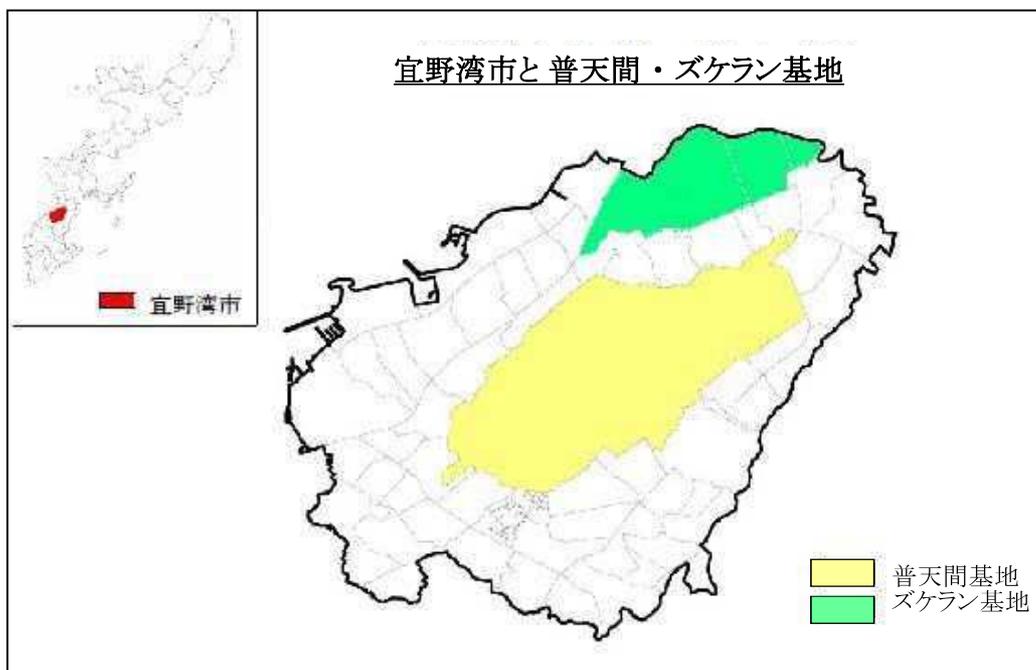
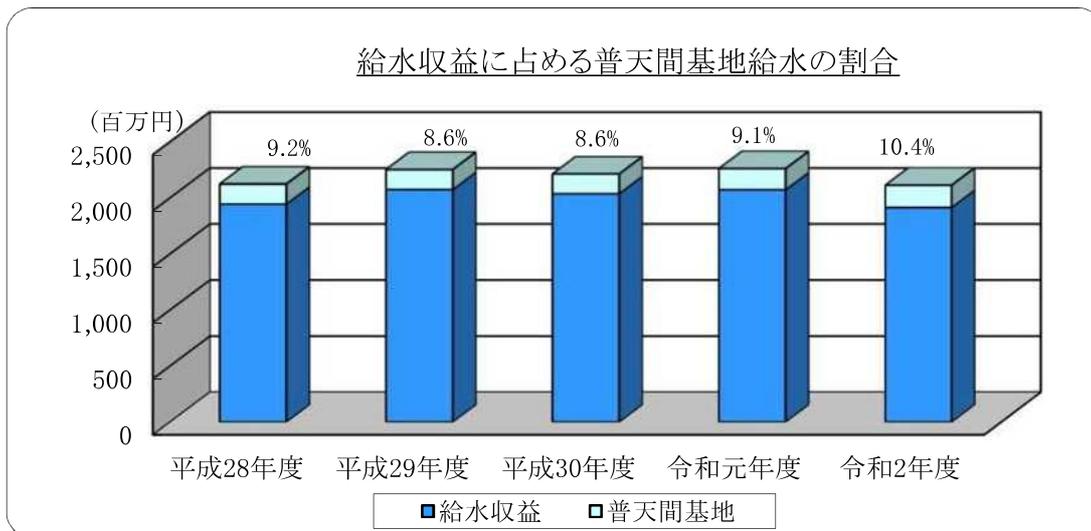


ズケラン基地収入の推移



(3) 給水収益に占める普天間基地給水収益の割合

区分 年度	給水収益 (A)		普天間基地 (B)		水量比率	金額比率
	給水量 (m ³)	金額 (円)	給水量 (m ³)	金額 (円)	(B/A)	(B/A)
平成28年度	10,351,015	1,944,760,186	618,722	179,207,380	6.0%	9.2%
平成29年度	10,290,177	2,074,635,000	617,757	178,927,530	6.0%	8.6%
平成30年度	10,158,342	2,037,917,900	605,067	175,247,430	6.0%	8.6%
令和元年度	10,280,478	2,072,607,070	650,956	188,555,240	6.3%	9.1%
令和2年度	10,515,086	1,914,475,260	685,798	198,659,420	6.5%	10.4%



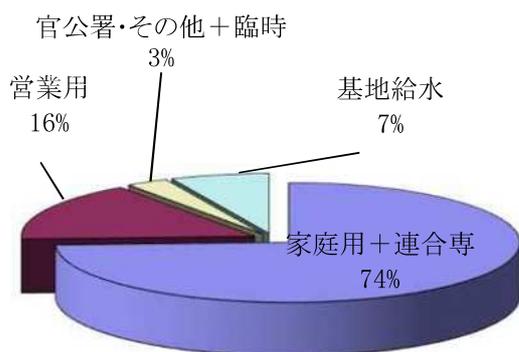
6. 用途別1栓1ヶ月平均使用水量調

(単位:m³)

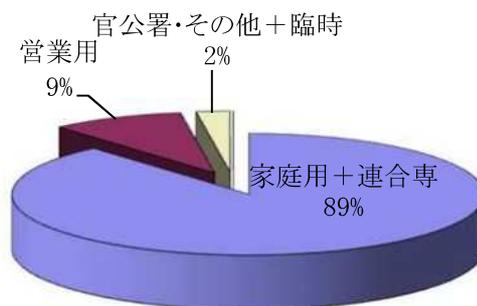
用途 月別	家庭用	営業用	浴場営業用	官公署その 他団体用 (基地除く)	臨時用	連合専用	平均 (基地除く)
令和2年4月	17	47	0	95	6	101	25
5月	18	36	0	84	7	117	25
6月	22	85	0	103	6	114	33
7月	22	76	0	138	7	126	32
8月	22	96	0	172	5	112	34
9月	22	76	0	140	6	130	32
10月	17	44	0	149	5	105	26
11月	17	39	0	138	6	118	25
12月	17	48	0	130	9	105	26
令和3年1月	18	39	0	122	7	122	26
2月	18	46	0	111	7	108	26
3月	16	34	0	101	7	114	24
合計	226	666	0	1,483	78	1,372	334
平均	19	56	0	124	7	114	28

7. 月平均水道使用状況比率表

(イ) 調定水量比率



(ロ) 調定栓数比率



■家庭用+連合専 ■営業用 □官公署・その他+臨時 □基地給水

8. 開閉栓業務委託調書

()内は税込額

種別 月別	開栓 (件)	閉栓 (件)	検針のみ (件)	取替 (件)	ポステイング (件)	総件数 (件)	委託金額 (円)	
令和2年 4月	217	225	161	0	123	726	614,620	(676,082)
5月	195	179	126	0	96	596	512,740	(564,014)
6月	185	183	134	0	81	583	511,260	(562,386)
7月	210	173	132	0	93	608	527,050	(579,755)
8月	199	148	143	0	96	586	494,130	(543,543)
9月	161	167	138	0	67	533	468,580	(515,438)
10月	230	172	127	0	118	647	545,520	(600,072)
11月	168	167	112	0	86	533	458,670	(504,537)
12月	178	165	140	0	80	563	487,190	(535,909)
令和3年 1月	136	161	112	0	50	459	415,010	(456,511)
2月	215	171	130	0	116	632	529,500	(582,450)
3月	329	313	220	0	145	1,007	882,360	(970,596)
合計	2,423	2,224	1,675	0	1,151	7,473	6,446,630	(7,091,293)
平均	202	185	140	0	96	623	537,219	590,941

※ 委託単価・・・開栓・閉栓 1,130円、検針のみ 700円

9. 量水器検針業務委託実績

区分 月別	人数	総栓数	検針栓数			中止	未検針	合計	1人1ヶ月実績		1人1日 平均 件数
			実測	推定	計				日数	平均件数	
令和2年 4月	3	18,440	14,701	0	14,701	3,739	0	18,440	14	4,900	359
5月	3	21,721	17,527	0	17,527	4,194	0	21,721	15	5,842	381
6月	3	18,448	14,682	0	14,682	14,682	1	29,365	15	4,894	319
7月	3	21,746	17,556	0	17,556	4,190	0	21,746	15	5,852	382
8月	3	18,498	14,732	0	14,732	3,766	0	18,498	15	4,911	335
9月	3	21,807	17,608	0	17,608	4,199	0	21,807	14	5,869	409
10月	3	18,504	14,744	0	14,744	3,760	0	18,504	14	4,915	343
11月	3	21,831	17,643	0	17,643	4,187	1	21,831	15	5,881	384
12月	3	18,613	14,808	0	14,808	3,805	0	18,613	14	4,936	361
令和3年 1月	3	21,847	17,608	0	17,608	4,239	0	21,847	14	5,869	429
2月	3	18,682	14,822	0	14,822	3,860	0	18,682	13	4,941	380
3月	3	21,879	17,622	0	17,622	4,257	0	21,879	15	5,874	383
合計	36	242,016	194,053	0	194,053	58,878	2	252,933	173	64,684	4,465
平均	3	20,168	16,171	0	16,171	4,907	0	21,078	14	5,390	372

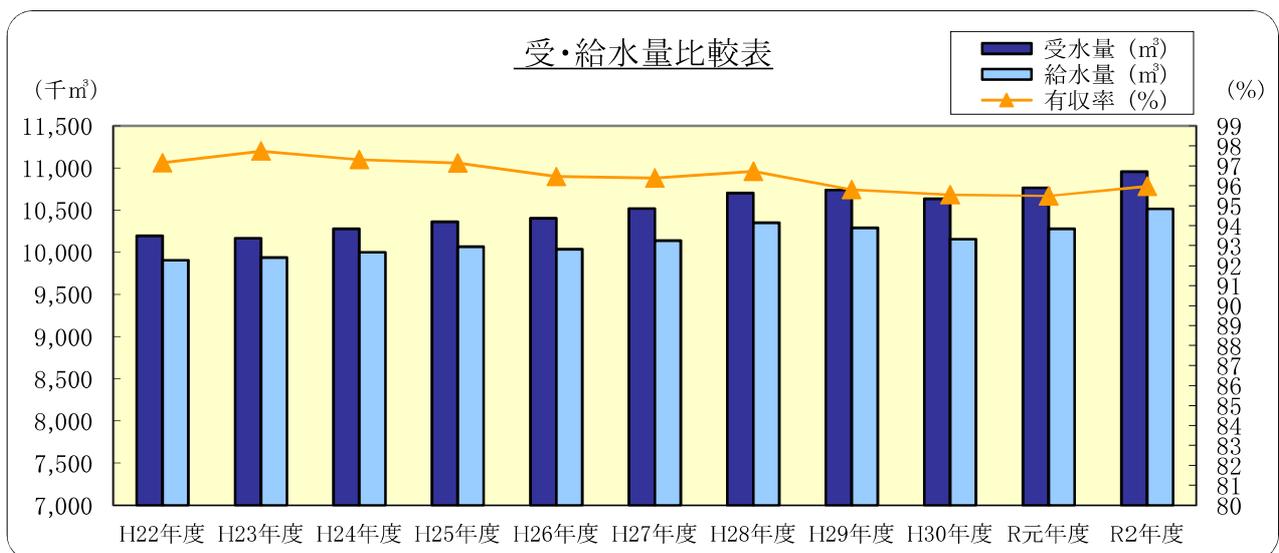
※ 委託単価・・・局メーター 65円、集検盤 60円

10. 受水費及び給水収益調

月別	受 水 費		給 水 収 益		有収率 (%)	調定栓数 (栓)
	水量(m ³)	金額(円)	水量(m ³)	金額(円)		
令和2年 4月	883,629	99,376,450	788,143	162,798,190	89.19	14,656
5月	907,996	102,116,862	920,368	181,021,690	101.36	17,307
6月	904,084	101,676,902	800,737	119,662,150	88.57	10,732
7月	942,881	106,040,168	945,340	129,885,290	100.26	12,854
8月	934,595	105,108,291	824,352	126,975,280	88.20	10,684
9月	895,296	100,688,569	963,654	132,584,700	107.64	12,988
10月	938,123	105,505,064	816,785	168,470,930	87.07	14,619
11月	903,218	101,579,508	936,902	184,541,980	103.73	17,439
12月	943,344	106,092,239	824,451	170,878,010	87.40	14,672
令和3年 1月	938,899	105,592,336	969,209	190,967,100	103.23	17,387
2月	838,419	94,291,953	829,307	170,374,200	98.91	14,686
3月	925,234	104,055,516	895,838	176,315,740	96.82	17,591
合計	10,955,718	1,232,123,858	10,515,086	1,914,475,260	95.98	175,615

11. 受・給水量比較

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
受水量(m ³)	10,197,684	10,169,141	10,278,886	10,363,124	10,404,342	10,519,102
給水量(m ³)	9,907,333	9,938,204	10,001,448	10,066,187	10,036,258	10,139,316
有収率(%)	97.15	97.73	97.30	97.13	96.46	96.39
	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	平均
受水量(m ³)	10,702,487	10,740,006	10,632,911	10,766,210	10,955,718	10,520,874
給水量(m ³)	10,351,015	10,290,177	10,158,342	10,280,478	10,515,086	10,153,077
有収率(%)	96.72	95.81	95.54	95.49	95.98	96.50



12.配水量の分析表

令和2年度

1・配水量 <u>10,955,718</u> ^{m³} 100%	2・有効水量 <u>10,656,670</u> ^{m³} 97.27%	4・有収水量 <u>10,515,086</u> ^{m³} 95.98%	6・料金水量 <u>10,515,086</u> ^{m³} 95.98%	(1) 料金徴収の基礎となった水量 <u>10,515,086</u> m ³ (2) 定額栓およびその認定水量 <u>0</u> m ³	
			7・分水量 <u>0</u> ^{m³} 0.00%	他の水道に対して分水した水量 <u>0</u> m ³	
			8・その他 <u>0</u> ^{m³} 0.00%	(1) 公園用水量 <u>0</u> m ³ (2) 公衆便所用水量 <u>0</u> m ³ (3) 消防用水量 <u>0</u> m ³ (4) その他 (他会計から維持管理費等として収入のある水量) <u>0</u> m ³	
		5・無収水量 <u>141,584</u> ^{m³} 1.29%	9・メーター不感水量 <u>132,027</u> ^{m³} 1.21%	(1) 有効に使用された量のうち、メーター不感のため料金徴収の対象とはならない水量 <u>109,550</u> m ³ (2) 親メーターと集中検針子メーターの差 <u>22,477</u> m ³	
				10・局事業用水量 <u>8,859</u> ^{m³} 0.08%	管洗浄用水、漏水防止作業用水等配水施設に係る局内事業に使用した水量 <u>8,859</u> m ³
			11・その他 <u>698</u> ^{m³} 0.01%	(1) 公園用水量 <u>0</u> m ³ (2) 公衆便所用水量 <u>0</u> m ³ (3) 消防用水量 <u>698</u> m ³ (4) その他 (その他料金収入が全くない水量) <u>0</u> m ³	
				12・調定減額水量 <u>3,884</u> ^{m³} 0.04%	赤水等のため、料金徴収の際の調定より、減額の対象となった水量 <u>3,884</u> m ³
				13・漏水量 <u>142,158</u> ^{m³} 1.30%	水道施設・配水管・給水管の老朽化や損傷等により、無効となった確認水量 <u>142,158</u> m ³
		3・無効水量 <u>299,048</u> ^{m³} 2.73%	14・その他 <u>153,006</u> ^{m³} 1.40%	他に起因する水道施設の損傷等により、無効となった水量および不明水量 <u>153,006</u> m ³	

13. 過年度未収金収納状況

(単位:円)

科 目	前年度からの繰越金	過年度分の調定増	過年度分の調定減	収 入 額	不納欠損金	未 収 額
水道使用料	203,796,420	0	97,350	200,608,980	510,980	2,579,110
施設提供対価料	5,780,784	0	0	5,780,784	0	0
受託業務収益	3,818,170	0	0	3,818,170	0	0
他会計負担金	1,684,000	0	0	1,684,000	0	0
他会計出資金	0	0	0	0	0	0
計	215,079,374	0	97,350	211,891,934	510,980	2,579,110

14. 当年度調定及び収納状況

(1) 月別

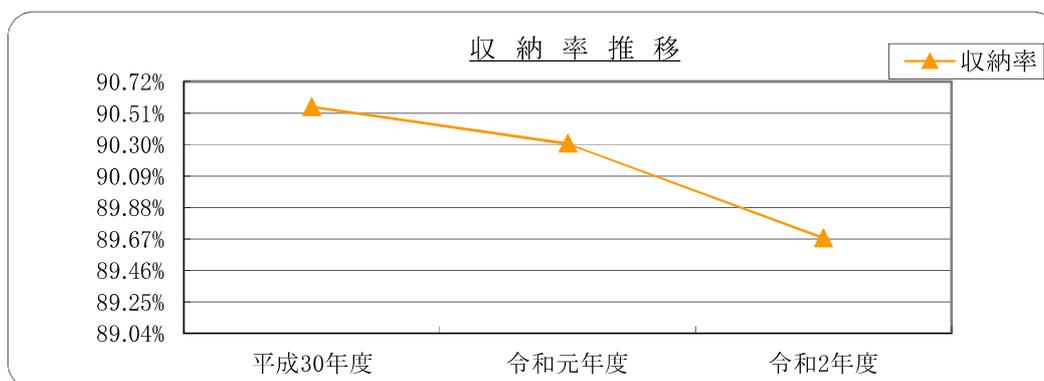
(単位:円)

月別 \ 区分	調定件数	調定額	収入済額	未収入額	収納率
令和2年4月	14,656件	162,798,190	162,771,200	26,990	99.98%
5月	17,307件	181,021,690	180,928,100	93,590	99.95%
6月	10,732件	119,662,150	119,616,640	45,510	99.96%
7月	12,854件	129,885,290	129,826,400	58,890	99.95%
8月	10,684件	126,975,280	126,860,280	115,000	99.91%
9月	12,988件	132,584,700	132,481,930	102,770	99.92%
10月	14,619件	168,470,930	168,102,240	368,690	99.78%
11月	17,439件	184,541,980	184,080,110	461,870	99.75%
12月	14,672件	170,878,010	168,933,940	1,944,070	98.86%
令和3年1月	17,387件	190,967,100	185,304,120	5,662,980	97.03%
2月	14,686件	170,374,200	155,398,600	14,975,600	91.21%
3月	17,591件	176,315,740	2,488,530	173,827,210	1.41%
合 計	175,615件	1,914,475,260	1,716,792,090	197,683,170	89.67%

(2) 年度別

(単位:円)

年度 \ 区分	調定件数	調定額	収入済額	未収入額	収納率
平成30年度	187,752件	2,037,917,900	1,845,376,650	192,541,250	90.55%
令和元年度	190,776件	2,072,607,070	1,871,671,570	200,935,500	90.31%
令和2年度	175,615件	1,914,475,260	1,716,792,090	197,683,170	89.67%



15. 収入先別収納状況

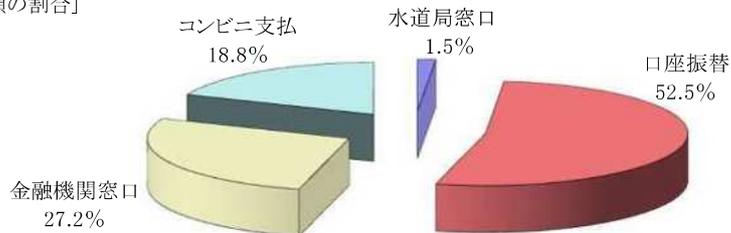
(1) 月別(過年度分含む)

(単位：件、円)

区分 月別	水道局窓口		口座振替		金融機関窓口		コンビニ支払		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
令和2年4月	358	2,620,210	10,091	92,671,840	944	45,624,530	6,167	38,711,920	17,560	179,628,500
5月	319	2,997,900	8,432	87,500,030	979	41,597,740	4,898	29,871,700	14,628	161,967,370
6月	397	2,992,020	10,177	95,129,400	994	45,749,720	5,734	37,173,810	17,302	181,044,950
7月	242	2,173,260	6,463	65,850,270	695	33,520,820	3,517	20,549,670	10,917	122,094,020
8月	225	2,010,280	7,964	67,705,120	768	36,916,630	4,709	28,270,140	13,666	134,902,170
9月	164	1,403,770	6,481	67,016,370	620	39,940,630	3,180	17,754,930	10,445	126,115,700
10月	178	1,115,680	8,038	69,819,340	774	38,228,480	4,173	24,394,690	13,163	133,558,190
11月	270	2,430,250	8,511	89,941,300	796	44,803,420	3,686	21,154,570	13,263	158,329,540
12月	277	2,889,080	10,269	96,841,450	963	48,438,450	6,455	40,533,700	17,964	188,702,680
令和3年1月	267	2,029,470	8,538	92,228,100	801	43,901,330	5,078	32,243,140	14,684	170,402,040
2月	295	2,399,810	9,294	88,992,590	1,869	59,169,430	4,617	29,239,610	16,075	179,801,440
3月	299	3,152,100	8,589	92,999,840	911	44,656,750	5,990	40,045,780	15,789	180,854,470
計	3,291	28,213,830	102,847	1,006,695,650	11,114	522,547,930	58,204	359,943,660	175,456	1,917,401,070

※ 手数料・・・口座振替 1件あたり10円×消費税、コンビニ支払 1件あたり52円×消費税

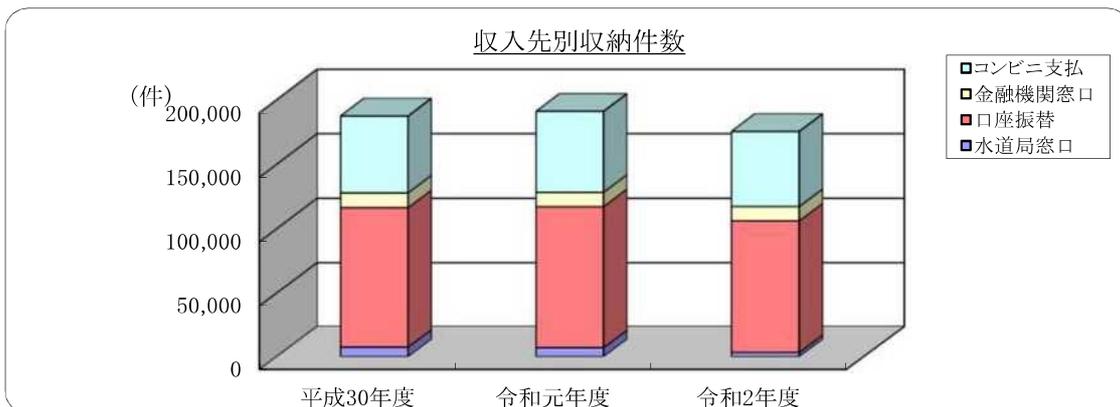
[収入先別収納金額の割合]



(2) 年度別

(単位：件、円)

区分 年度	水道局窓口		口座振替		金融機関窓口		コンビニ支払		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成30年度	7,402	60,617,840	108,929	1,076,865,560	11,499	545,729,480	59,576	358,688,830	187,406	2,041,901,710
令和元年度	6,937	56,718,820	110,185	1,079,757,690	11,140	549,231,690	62,736	378,181,300	190,998	2,063,889,500
令和2年度	3,291	28,213,830	102,847	1,006,695,650	11,114	522,547,930	58,204	359,943,660	175,456	1,917,401,070



16. 滞納整理状況

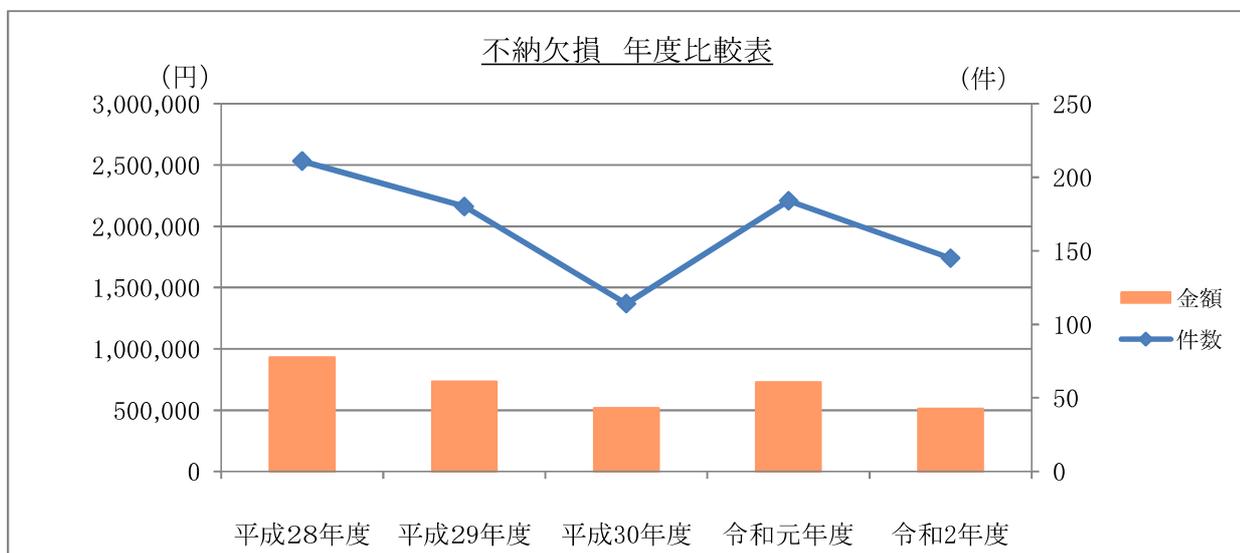
()内は税込額

撤去月	滞納月	整理人員 (人)	整理日数 (日)	バルブ 閉 栓 (件)	バルブ 開 栓 (件)	撤去 件数 (件)	開 栓 (再開) (件)	合 計 (件)	委 託 料 (円)	
令和2年 4月	1月分	1	1	0	0	1	0	1	1,130	(1,243)
5月	2月分	0	0	0	0	0	0	0	0	(0)
6月	3月分	2	1	0	0	4	0	4	4,520	(4,972)
7月	4月分	0	0	0	0	0	0	0	0	(0)
8月	5月分	0	0	0	0	0	0	0	0	(0)
9月	6月分	0	0	0	0	0	0	0	0	(0)
10月	7月分	1	2	1	0	2	0	3	3,060	(3,366)
11月	8月分	2	2	0	0	6	6	12	13,560	(14,916)
12月	9月分	2	5	0	0	8	8	16	18,080	(19,888)
令和3年 1月	10月分	2	1	0	0	6	4	10	11,300	(12,430)
2月	11月分	2	2	0	0	3	2	5	5,650	(6,215)
3月	12月分	2	2	0	0	7	5	12	13,560	(14,916)
合 計		14	16	1	0	37	25	63	70,860	(77,946)
平 均		1	1	0	0	3	2	5	5,905	(6,496)

※ 委託単価・・・バルブ開栓・閉栓 800円、開栓・閉栓 1,130円

17. 不納欠損金額

年 度 区 分	件 数	不 納 欠 損 金 額	備 考
平 成 26 年 度	18 件	61,070 円	転出先不明・死亡・会社倒産等による。
平 成 27 年 度	127 件	449,910 円	転出先不明・死亡・会社倒産等による。
計	145 件	510,980 円	



18. 預り金収支明細書

(1) 保証金

(単位: 件・円)

区分 月別	契 約 保 証 金				そ の 他 保 証 金			
	収 入		支 出		収 入		支 出	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
前 年 度 繰 越 額	5	2,391,090			6	600,000		
令和 2年 4月	0	0	2	1,061,500	0	0	0	0
5月	1	1,578,500	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	3	1,329,590	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	1	383,240	1	1,578,500	0	0	0	0
12月	1	218,900	0	0	0	0	0	0
令和 3年 1月	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	1	198,000	2	602,140	0	0	0	0
合 計	9	4,769,730	8	4,571,730	6	600,000	0	0
翌 年 度 繰 越 額			1	198,000			6	600,000

* 出納・収納取扱い金融機関による担保提供額

(2) 預り金

区分 月別	下水道料金預り金				その他預り金	
	収入		支出		収入	支出
	件数	金額	件数	金額	金額	金額
前年度繰越額	481	2,138,990			512,145	
令和2年4月	15,319	73,084,910	698	2,138,990	962,584	531,691
5月	11,904	63,365,090	15,321	73,091,710	1,434,452	1,716,718
6月	15,132	73,709,380	4	14,560	2,610,444	2,718,076
7月	11,713	69,835,380	27,038	137,056,940	1,259,398	1,338,213
8月	15,739	85,381,190	11,714	69,860,350	1,229,169	1,222,609
9月	11,655	72,679,250	15,739	85,358,760	1,284,292	1,215,169
10月	15,394	85,314,320	11,657	72,679,730	1,223,506	1,262,519
11月	11,156	70,041,830	15,391	85,313,490	1,228,419	1,238,215
12月	15,975	85,554,680	11,158	70,039,820	2,465,892	1,737,812
令和3年1月	12,267	73,656,000	15,976	85,555,840	1,245,115	2,082,987
2月	14,114	81,276,920	12,266	73,651,930	1,356,904	1,029,657
3月	14,180	77,350,630	26,367	154,705,210	1,352,074	1,671,487
合計	165,029	913,388,570	163,329	909,467,330	18,164,394	17,765,153
翌年度繰越額			1,700	3,921,240		399,241

区分 月別	還付未済金			
	収入		支出	
	件数	金額	件数	金額
前年度繰越額	4	54,570		
令和2年4月	0	0	2	28,930
5月	3	14,450	2	9,870
6月	4	41,710	5	46,290
7月	5	20,410	2	8,270
8月	5	67,200	5	63,660
9月	7	29,820	7	40,780
10月	5	11,510	5	11,900
11月	2	51,800	3	55,030
12月	2	11,540	2	5,940
令和3年1月	2	15,700	2	11,330
2月	3	33,120	3	33,120
3月	6	107,170	6	113,800
合計	48	459,000	44	428,920
翌年度繰越額			4	30,080

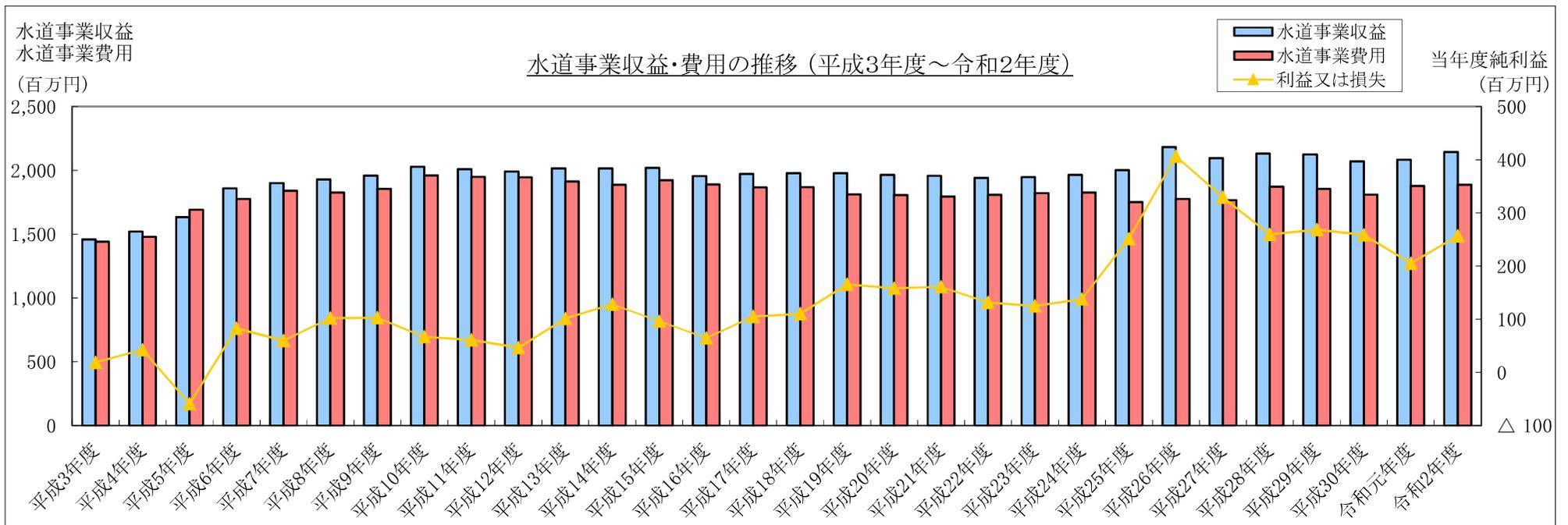
第7章 財 務

1. 水道事業収益・費用の推移
2. 損益計算書比較
3. 貸借対照表比較
4. 固定資産明細書
5. 企業債明細書
6. 費用構成表
7. 経営分析

1. 水道事業収益・費用の推移

(税抜額：円)

	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
水道事業収益	1,458,852,253	1,520,751,275	1,632,442,842	1,859,700,190	1,900,447,282	1,928,944,655	1,958,444,829	2,028,122,530	2,009,964,317	1,991,619,504
水道事業費用	1,440,321,860	1,478,084,231	1,691,517,492	1,776,697,494	1,840,709,204	1,826,949,928	1,855,595,092	1,961,248,874	1,948,818,485	1,944,929,578
利益又は損失	18,530,393	42,667,044	△ 59,074,650	83,002,696	59,738,078	101,994,727	102,849,737	66,873,656	61,145,832	46,689,926
	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
水道事業収益	2,015,754,503	2,014,907,307	2,019,690,453	1,954,482,111	1,972,375,994	1,978,155,384	1,977,485,503	1,964,884,125	1,956,815,441	1,939,498,621
水道事業費用	1,914,439,180	1,887,013,289	1,923,524,369	1,889,587,813	1,867,365,143	1,867,997,500	1,812,144,888	1,806,482,268	1,795,869,275	1,808,037,468
利益又は損失	101,315,323	127,894,018	96,166,084	64,894,298	105,010,851	110,157,884	165,340,615	158,401,857	160,946,166	131,461,153
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
水道事業収益	1,947,250,573	1,965,352,679	2,002,375,064	2,182,990,122	2,096,278,521	2,132,295,317	2,124,633,763	2,069,767,513	2,083,037,206	2,143,347,368
水道事業費用	1,822,440,285	1,827,267,511	1,751,104,517	1,776,616,603	1,766,592,415	1,872,757,176	1,855,991,915	1,811,148,021	1,877,963,930	1,886,584,203
利益又は損失	124,810,288	138,085,168	251,270,547	406,373,519	329,686,106	259,538,141	268,641,848	258,619,492	205,073,276	256,763,165



2. 損益計算書比較

収益の部

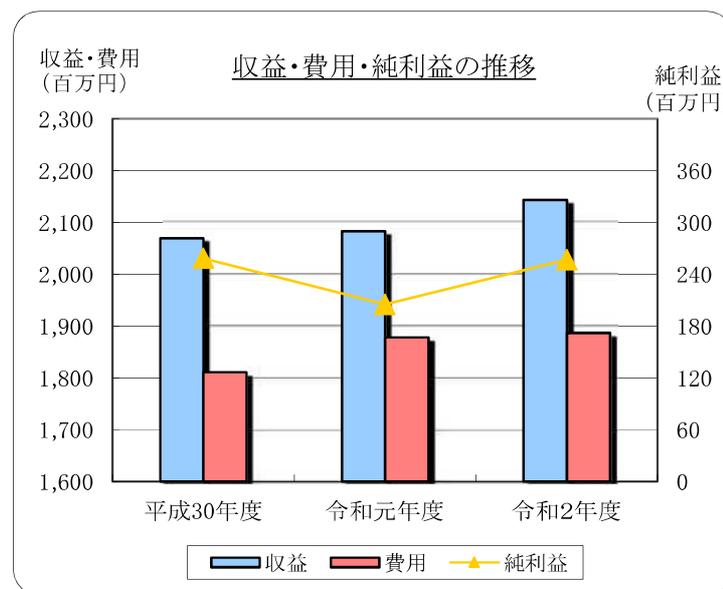
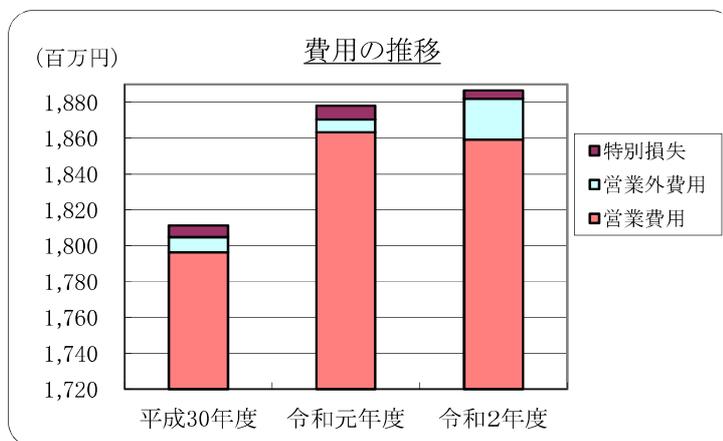
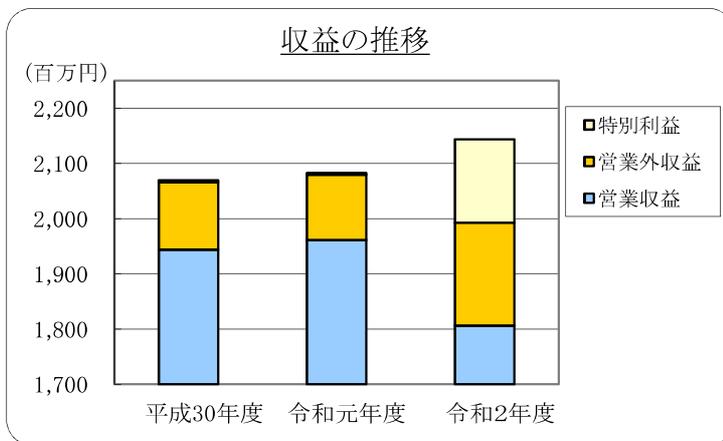
科 目	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		平 成 30 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
収 益	2,143,347,368	100.00	2,083,037,206	100.00	2,069,767,513	100.00
営業収益	1,806,281,266	84.28	1,961,593,477	94.17	1,944,071,510	93.93
給水収益	1,758,492,163	82.05	1,922,243,214	92.28	1,899,942,468	91.79
その他営業収益	47,789,103	2.23	39,350,263	1.89	44,129,042	2.13
営業外収益	186,517,509	8.70	118,010,970	5.67	122,163,660	5.90
受取利息	5,906,942	0.28	18,092,896	0.87	19,251,297	0.93
雑収益	240,180	0.01	166,286	0.01	207,449	0.01
一般会計補助金	86,608,000	4.04	3,329,000	0.16	3,288,000	0.16
長期前受金戻入	93,762,387	4.37	96,422,788	4.63	99,416,914	4.80
特別利益	150,548,593	7.02	3,432,759	0.16	3,532,343	0.17
過年度損益修正益	3,688,593	0.17	3,432,759	0.16	3,354,620	0.16
投資有価証券売却益	146,860,000	6.85	0	0.00	0	0.00
その他特別利益	0	0.00	0	0.00	177,723	0.01

費用の部

科 目	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		平 成 30 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
費 用	1,886,584,203	100.00	1,877,963,930	100.00	1,811,148,021	100.00
営業費用	1,859,116,498	98.54	1,863,080,091	99.20	1,796,194,109	99.17
受水費	1,120,112,603	59.37	1,100,737,309	58.61	1,087,108,823	60.02
給配水費	215,677,741	11.43	228,594,582	12.17	187,300,822	10.34
業務費	91,249,500	4.84	93,966,624	5.00	94,960,639	5.24
総係費	172,658,795	9.15	176,596,056	9.40	158,978,464	8.78
減価償却費	254,305,757	13.48	251,658,241	13.40	246,806,209	13.63
資産減耗費	5,112,102	0.27	11,527,279	0.62	21,039,152	1.16
営業外費用	22,871,192	1.21	7,247,072	0.39	8,527,577	0.47
支払利息	5,114,516	0.27	5,770,727	0.31	6,541,311	0.36
雑支出	17,756,676	0.94	1,476,345	0.08	1,986,266	0.11
特別損失	4,596,513	0.25	7,636,767	0.41	6,426,335	0.36
固定資産売却損	4,470,439	0.24	7,442,958	0.40	6,200,174	0.35
過年度損益修正損	126,074	0.01	193,809	0.01	226,161	0.01
当年度純利益	256,763,165		205,073,276		258,619,492	

す う 勢 比 率		
平成2年度 (%)	令和元年度 (%)	平成30年度 (%)
103.55	100.64	100.00
92.91	100.90	100.00
92.56	101.17	100.00
108.29	89.17	100.00
152.68	96.60	100.00
30.68	93.98	100.00
115.78	80.16	100.00
2,634.06	101.25	100.00
94.31	96.99	100.00
4,262.00	97.18	100.00
109.96	102.33	100.00
—	—	—
—	—	—

す う 勢 比 率		
令和2年度 (%)	令和元年度 (%)	平成30年度 (%)
104.17	103.69	100.00
103.50	103.72	100.00
103.04	101.25	100.00
115.15	122.05	100.00
96.09	98.95	100.00
108.61	111.08	100.00
103.04	101.97	100.00
24.30	54.79	100.00
268.20	84.98	100.00
78.19	88.22	100.00
893.97	74.33	100.00
71.53	118.84	100.00
72.10	120.04	100.00
55.75	85.70	100.00
99.28	79.30	100.00

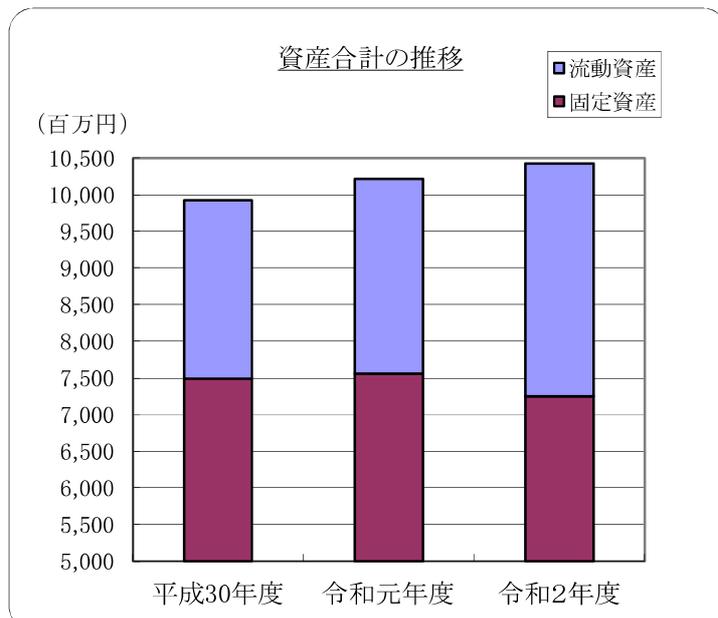
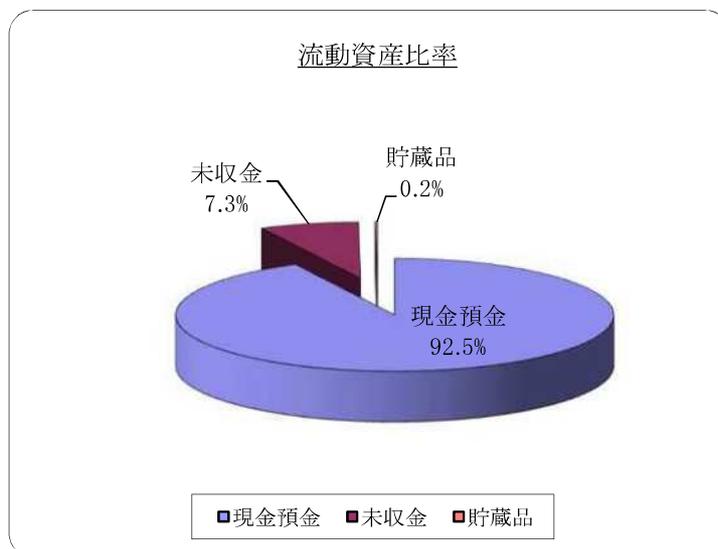
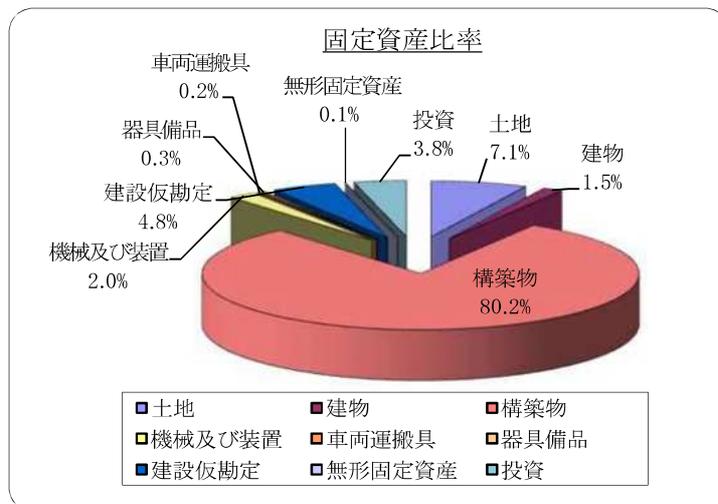


3. 貸借対照表比較

(1) 借方

年 度 科 目	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		平 成 30 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
1 固 定 資 産	7,246,869,580	69.52	7,560,309,465	73.98	7,489,003,764	75.47
(1)有形固定資産	6,967,050,656	66.83	6,491,970,541	63.52	6,320,927,840	63.70
イ土地	516,627,969	4.96	366,627,969	3.59	366,627,969	3.70
ロ建物	107,298,370	1.03	111,919,343	1.10	116,540,316	1.18
ハ構築物	5,815,293,863	55.78	5,739,833,574	56.16	5,592,322,351	56.35
ニ機械及び装置	145,766,212	1.40	158,920,701	1.55	175,052,136	1.76
ホ車両運搬具	16,571,726	0.16	3,081,515	0.03	4,115,556	0.04
ヘ器具備品	19,191,368	0.18	6,200,439	0.06	6,288,512	0.07
ト建設仮勘定	346,301,148	3.32	105,387,000	1.03	59,981,000	0.60
(2)無形固定資産	815,800	0.02	595,800	0.02	375,800	0.00
イ電話加入権	375,800	0.01	375,800	0.01	375,800	0.00
ロソフトウェア	440,000	0.01	220,000	0.01	—	—
(3)投 資	279,003,124	2.67	1,067,743,124	10.44	1,167,700,124	11.77
イ投資有価証券	99,119,767	0.95	887,859,767	8.68	987,816,767	9.96
ロその他投資	179,883,357	1.72	179,883,357	1.76	179,883,357	1.81
2 流 動 資 産	3,177,680,422	30.48	2,659,273,567	26.02	2,434,590,802	24.53
(1)現金預金	2,940,108,693	28.20	2,422,780,166	23.70	2,204,552,697	22.21
(2)未収金	232,324,874	2.23	234,551,341	2.30	222,495,805	2.25
イ営業未収金	211,485,536	2.03	215,079,374	2.10	205,317,136	2.07
ロ営業外未収金	10,002,200	0.09	14,198,100	0.14	3,288,000	0.03
ハその他未収金	11,480,598	0.11	6,008,815	0.06	14,661,475	0.15
ニ貸倒引当金	△ 643,460		△ 734,948		△ 770,806	
(3)貯蔵品	5,246,855	0.05	1,942,060	0.02	7,542,300	0.07
イ材 料	0	0.00	0	0.00	0	0.00
ロ量水器	5,246,855	0.05	1,942,060	0.02	7,542,300	0.07
資 産 合 計	10,424,550,002	100.00	10,219,583,032	100.00	9,923,594,566	100.00

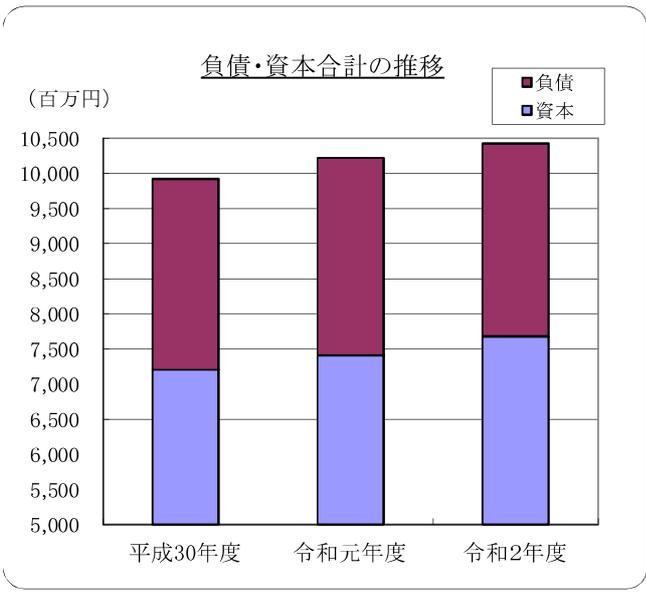
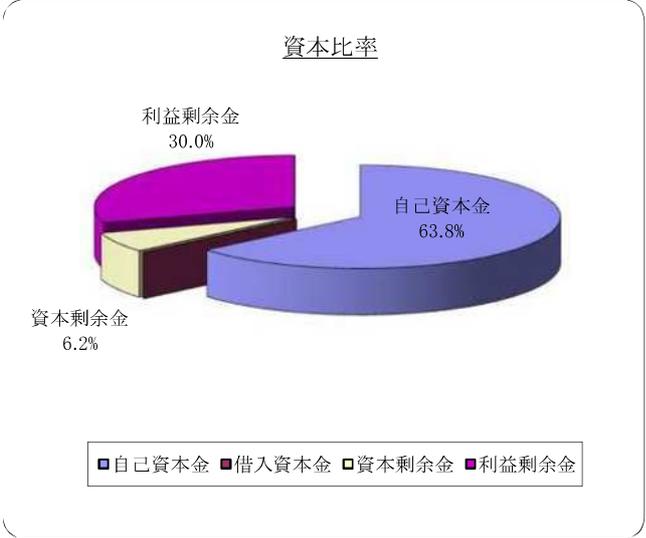
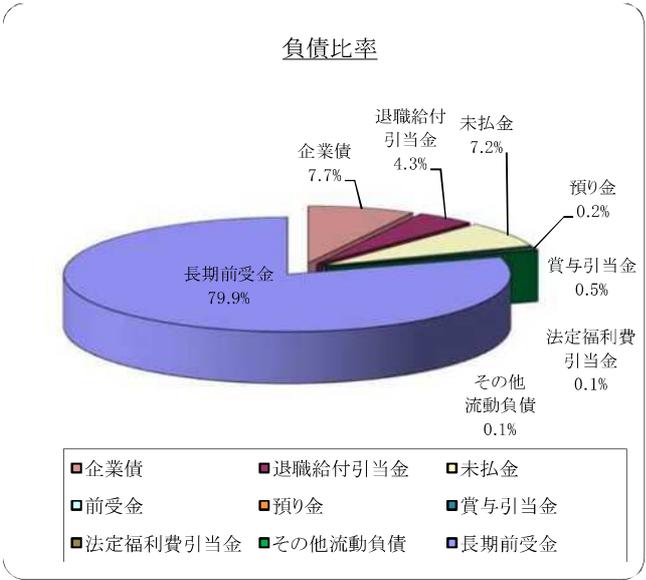
す う 勢 比 較		
令和2年度 (%)	令和元年度 (%)	平成30年度 (%)
96.77	100.95	100.00
110.22	102.71	100.00
140.91	100.00	100.00
92.07	96.03	100.00
103.99	102.64	100.00
83.27	90.78	100.00
402.66	74.87	100.00
305.18	98.60	100.00
577.35	175.70	100.00
217.08	158.54	100.00
100.00	100.00	100.00
—	—	—
23.89	91.44	100.00
10.03	89.88	100.00
100.00	100.00	100.00
130.52	109.23	100.00
133.37	109.90	100.00
104.42	105.42	100.00
103.00	104.75	100.00
304.20	431.82	100.00
78.30	40.98	100.00
83.48	95.35	100.00
69.57	25.75	100.00
—	—	—
69.57	25.75	100.00
105.05	102.98	100.00



(2) 貸方

年 度	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		平 成 30 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
3 固 定 負 債	303,634,363	2.91	319,188,932	3.12	327,882,839	3.30
(1) 企 業 債	186,589,807	1.79	212,865,857	2.08	238,464,687	2.40
(2) 引 当 金	117,044,556	1.12	106,323,075	1.04	89,418,152	0.90
イ 退 職 給 付 引 当 金	117,044,556	1.12	106,323,075	1.04	89,418,152	0.90
4 流 動 負 債	248,271,175	2.38	292,949,995	2.87	222,059,887	2.24
(1) 企 業 債	26,276,050	0.25	25,598,830	0.25	24,942,619	0.25
(2) 未 払 金	198,984,564	1.90	243,029,670	2.37	172,108,634	1.73
イ 営 業 未 払 金	152,850,112	1.46	137,951,150	1.35	150,303,936	1.51
ロ 営 業 外 未 払 金	0	0.00	0	0.00	970,300	0.01
ハ そ の 他 未 払 金	46,134,452	0.44	105,078,520	1.02	20,834,398	0.21
(3) 前 受 金	0	0.00	10,000	0.01	—	—
イ 仮 受 金	0	0.00	10,000	0.01	—	—
(4) 預 り 金	5,108,481	0.05	5,632,225	0.05	6,588,714	0.07
イ 預 り 保 証 金	798,000	0.01	2,991,090	0.03	3,927,722	0.04
ロ そ の 他 預 り 金	4,310,481	0.04	2,641,135	0.02	2,660,992	0.03
(5) 引 当 金	17,872,000	0.17	18,643,000	0.18	18,374,000	0.19
イ 賞 与 引 当 金	14,868,000	0.14	15,454,000	0.15	15,559,000	0.16
ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	3,004,000	0.03	3,189,000	0.03	2,815,000	0.03
(6) そ の 他 流 動 負 債	30,080	0.01	36,270	0.01	45,920	0.00
イ 還 付 金 預 り 金	30,080	0.01	36,270	0.01	45,920	0.00
5 繰 延 収 益	2,193,649,806	21.05	2,195,492,612	21.48	2,172,101,805	21.89
(1) 長 期 前 受 金	2,193,649,806	21.05	2,195,492,612	21.48	2,172,101,805	21.89
負 債 合 計	2,745,555,344	26.34	2,807,631,539	27.47	2,722,044,531	27.43
6 資 本 金	4,899,604,692	47.00	4,767,959,285	46.66	4,635,221,684	46.71
(1) 自 己 資 本 金	4,899,604,692	47.00	4,767,959,285	46.66	4,635,221,684	46.71
イ 固 有 資 本 金	65,497,423	0.63	65,497,423	0.64	65,497,423	0.66
ロ 繰 入 資 本 金	220,649,711	2.12	210,369,711	2.06	205,041,529	2.07
ハ 組 入 資 本 金	4,613,457,558	44.25	4,492,092,151	43.96	4,364,682,732	43.98
7 剰 余 金	2,779,389,966	26.66	2,643,992,208	25.87	2,566,328,351	25.86
(1) 資 本 剰 余 金	478,301,048	4.59	478,301,048	4.68	478,301,048	4.82
イ 補 助 金	463,080,728	4.44	463,080,728	4.53	463,080,728	4.66
ロ 寄 付 金	2,851,750	0.03	2,851,750	0.03	2,851,750	0.03
ハ 受 贈 財 産 評 価 額	11,732,790	0.11	11,732,790	0.11	11,732,790	0.12
ニ 工 事 負 担 金	635,780	0.01	635,780	0.01	635,780	0.01
(2) 利 益 剰 余 金	2,301,088,918	22.07	2,165,691,160	21.19	2,088,027,303	21.04
イ 減 債 積 立 金	190,485,046	1.83	216,083,876	2.11	241,026,495	2.43
ロ 建 設 改 良 積 立 金	1,827,935,000	17.53	1,718,935,000	16.82	1,559,935,000	15.72
ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	282,668,872	2.71	230,672,284	2.26	287,065,808	2.89
資 本 合 計	7,678,994,658	73.66	7,411,951,493	72.53	7,201,550,035	72.57
負 債 資 本 合 計	10,424,550,002	100.00	10,219,583,032	100.00	9,923,594,566	100.00

す う 勢 比 較		
令和2年度 (%)	令和元年度 (%)	平成30年度 (%)
92.60	97.35	100.00
78.25	89.27	100.00
130.90	118.91	100.00
130.90	118.91	100.00
111.80	131.92	100.00
105.35	102.63	100.00
115.62	141.21	100.00
101.69	91.78	100.00
0.00	0.00	100.00
221.43	504.35	100.00
—	—	—
—	—	—
77.53	85.48	100.00
20.32	76.15	100.00
161.99	99.25	100.00
97.27	101.46	100.00
95.56	99.33	100.00
106.71	113.29	100.00
65.51	78.99	100.00
65.51	78.99	100.00
100.99	101.08	100.00
100.99	101.08	100.00
100.86	103.14	100.00
105.70	102.86	100.00
105.70	102.86	100.00
100.00	100.00	100.00
107.61	102.60	100.00
105.70	102.92	100.00
108.30	103.03	100.00
100.00	100.00	100.00
100.00	100.00	100.00
100.00	100.00	100.00
100.00	100.00	100.00
100.00	100.00	100.00
100.00	100.00	100.00
110.20	103.72	100.00
79.03	89.65	100.00
117.18	110.19	100.00
98.47	80.36	100.00
106.63	102.92	100.00
105.05	102.98	100.00



4. 固定資産明細書

(1) 有形固定資産

資産の種類	年度当初 の現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高
土地	366,627,969	150,000,000	0	516,627,969
事務所用地	0	150,000,000	0	150,000,000
施設用地	366,627,969	0	0	366,627,969
建物	291,532,071	0	0	291,532,071
事務所建物	251,981,000	0	0	251,981,000
施設用建物	39,551,071	0	0	39,551,071
構築物	10,602,935,397	311,086,913	34,140,086	10,879,882,224
配水設備	10,463,211,933	309,167,332	34,140,086	10,738,239,179
配水設備(受贈)	122,952,831	1,919,581	0	124,872,412
その他構築物	16,770,633	0	0	16,770,633
機械及び装置	533,730,748	9,288,740	10,421,240	532,598,248
電気設備	436,431,266	0	0	436,431,266
量水器設備	70,415,799	9,288,740	10,421,240	69,283,299
量水器設備(受贈)	1,575,440	0	0	1,575,440
ポンプ設備	25,308,243	0	0	25,308,243
車両運搬具	15,634,545	14,395,792	0	30,030,337
器具備品	28,975,454	14,023,000	0	42,998,454
建設仮勘定	105,387,000	550,081,480	309,167,332	346,301,148
計	11,944,823,184	1,048,875,925	353,728,658	12,639,970,451

(2) 無形固定資産

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	375,800	0	0
ソフトウェア	220,000	220,000	0
計	595,800	220,000	0

(3) 投資明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
利付国債(20年) 第108回	397,268,000	0	397,268,000
利付国債(20年) 第108回	391,472,000	0	391,472,000
利付国債(20年) 第60回	99,119,767	0	0
建物更生共済 「むてき」	179,883,357	0	0
計	1,067,743,124	0	788,740,000

(税抜額:円)

減 価 償 却 累 計 額			年度末償却未済高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
0	0	0	516,627,969	
0	0	0	150,000,000	
0	0	0	366,627,969	
4,620,973	0	184,233,701	107,298,370	
3,802,266	0	162,947,319	89,033,681	
818,707	0	21,286,382	18,264,689	
230,514,522	29,027,984	5,064,588,361	5,815,293,863	
226,211,797	29,027,984	4,998,420,935	5,739,818,244	
3,789,544	0	60,522,435	64,349,977	
513,181	0	5,644,991	11,125,642	
17,232,610	5,210,621	386,832,036	145,766,212	
13,421,098	0	340,738,668	95,692,598	
3,811,512	5,210,621	22,050,538	47,232,761	
0	0	0	1,575,440	
0	0	24,042,830	1,265,413	
905,581	0	13,458,611	16,571,726	
1,032,071	0	23,807,086	19,191,368	
0	0	0	346,301,148	
254,305,757	34,238,605	5,672,919,795	6,967,050,656	

(税抜額:円)

当年度減価償却高	年度末現在高	備 考
0	375,800	
0	440,000	
0	815,800	

(税抜額:円)

年度末現在高	備 考
0	
0	
99,119,767	
179,883,357	
279,003,124	

(4) 有形固定資産一覧表

(イ) 土地及び配水池



長田配水池 (35,607,941円)

所在地 : 中城村字南上原403-3
 竣工年月日 : 昭和52年2月18日
 構造 : プレストレストコンクリート
 容量 : $V = 1,500 \text{ m}^3$
 配水地域 : 我如古一部・志真志一部
 長田一部・愛知一部
 敷地面積 : 972 m^2 (28,364,769円)



大山配水池 (26,480,813円)

所在地 : 宜野湾市大山二丁目2749-2
 竣工年月日 : 昭和52年12月29日
 構造 : プレストレストコンクリート
 容量 : $V = 1,000 \text{ m}^3$
 配水地域 : 大山一部・真志喜一部
 大謝名一部・嘉数一部
 敷地面積 : 553 m^2 (9,367,000円)



野嵩配水池 (67,163,441円)

所在地 : 宜野湾市野嵩三丁目1445番1号
 竣工年月日 : 昭和54年3月20日
 構造 : プレストレストコンクリート
 容量 : $V = 3,000 \text{ m}^3$
 配水地域 : 野嵩1区一部・野嵩2・3区・新城
 普天間1・2・3区・喜友名一部
 敷地面積 : 721 m^2 (16,462,173円)



喜友名配水池 (161,780,456円)

所在地 : 宜野湾市喜友名一丁目541番3号
 竣工年月日 : 昭和60年3月29日
 構造 : プレストレストコンクリート
 容量 : $V = 3,500 \text{ m}^3$
 配水地域 : 喜友名一部・伊佐・大山一部
 真志喜一部・宇地泊一部
 敷地面積 : $1,379 \text{ m}^2$ (67,103,327円)



長田第2配水池 (379,823,715円)

所在地 : 宜野湾市長田四丁目119番4号
 竣工年月日 : 平成13年9月20日
 構造 : プレストレストコンクリート
 容量 : $V = 4,000 \text{ m}^3$
 配水地域 : 嘉数・真栄原・宜野湾・
 我如古一部・大謝名一部
 敷地面積 : $1,663 \text{ m}^2$ (231,489,600円)



大山第2配水池 (188,361,525円)

所在地 : 宜野湾市大山二丁目2750-2
 竣工年月日 : 平成14年12月24日
 構造 : プレストレストコンクリート
 容量 : $V = 1,000 \text{ m}^3$
 配水地域 : 大山一部・真志喜一部
 大謝名一部・嘉数一部
 敷地面積 : 273 m^2 (13,841,100円)

(ロ) 建物



長田ポンプ場 (39,551,071円)

所在地 : 中城村字南上原403-2
 竣工年月日 : 平成7年3月17日
 構造 : RC構造
 (地下1階ポンプ室・地上1階電気計装室)
 ※揚水ポンプ2台 : 長田配水池への揚水
 ※加圧ポンプ2台 : 志真志二丁目一部地域への配水
 面積 : 121.8 ㎡



上下水道局庁舎 (251,981,000円)[※]

所在地 : 宜野湾市野嵩730番地
 竣工年月日 : 昭和60年11月12日
 構造 : RC構造 2階建
 面積 : 1,331 ㎡
 敷地面積 : 1,537,650㎡(150,000,000円)

※上下水道局庁舎の増改修工事に伴う資産の追加取得については、令和3年度に実施予定。

(ハ) 車両

番号	車両番号	車種	取得年月日	取得金額 (税抜)	備考
1	沖縄100せ4-50	トヨタハイエース (ロングバン)	平成22年8月19日	¥ 3,600,716	水道施設課(1号車)
2	沖縄501た7-40	ニッサンウイングロード (ステーションワゴン)	平成21年6月30日	¥ 1,279,000	水道施設課(2号車)
3	沖縄480ち 98-57	ダイハツハイゼット (軽トラック)	平成30年7月17日	¥ 1,099,502	水道施設課(4号車)
4	沖縄300ふ1-10	ニッサンエクストレイル (SUV)	平成26年8月15日	¥ 2,080,000	水道施設課(5号車)
5	沖縄480け76-46	ダイハツハイゼット (軽貨物)	平成23年8月12日	¥ 942,910	業務サービス課(6号車)
6	沖縄580み70-24	ダイハツミラ (軽乗用)	平成24年7月30日	¥ 978,197	業務サービス課(7号車)
7	沖縄480け76-47	ダイハツハイゼット (軽貨物)	平成23年8月12日	¥ 942,910	水道施設課(8号車)
8	沖縄581す58-72	ダイハツミライース (軽乗用)	平成27年9月9日	¥ 734,037	業務サービス課(9号車)
9	沖縄580ね96-15	ダイハツエッセ (軽乗用)	平成22年9月15日	¥ 825,757	業務サービス課(10号車)
10	沖縄480こ88-06	ダイハツハイゼット (軽貨物)	平成24年8月31日	¥ 1,071,586	水道施設課(11号車)
11	沖縄300ま42-60	マツダビアンテ (ミニバン)	平成29年1月26日	¥ 2,079,930	総務企画課(12号車)
12	沖縄800せ21-19	いすゞエルフワイド (給水車)	令和3年3月29日	¥ 14,395,792	水道施設課

5. 企業債明細書

(1) 財政融資資金

(単位:円)

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	利率 (%)	償 還 終 期	備 考
			当年度償還高	償還高累計				
第40回上水道事業債	平成7年3月27日	50,000,000	2,736,126	37,706,425	12,293,575	4.65	令和7年3月1日	
第43回上水道事業債	平成8年3月14日	30,000,000	1,456,204	21,995,440	8,004,560	3.15	令和8年3月1日	
第47回上水道事業債	平成13年10月30日	154,800,000	6,314,404	80,326,782	74,473,218	2.00	令和13年9月25日	
第49回上水道事業債	平成15年1月31日	67,300,000	2,696,506	33,212,696	34,087,304	1.50	令和14年9月25日	
小 計	4件	302,100,000	13,203,240	173,241,343	128,858,657			

(2) 地方公共団体金融機構

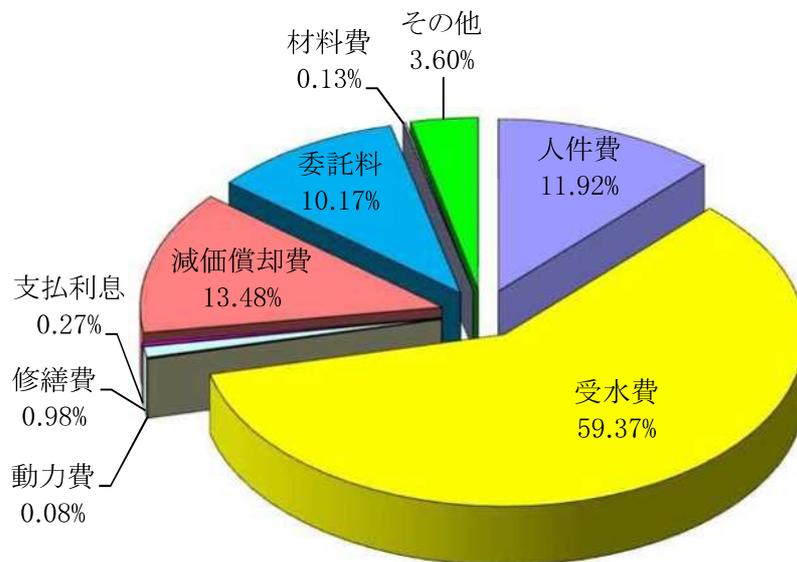
(単位:円)

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	利率 (%)	償 還 終 期	備 考
			当年度償還高	償還高累計				
第41回上水道事業債	平成7年3月27日	30,600,000	1,928,179	26,464,211	4,135,789	4.70	令和5年3月20日	
第42回上水道事業債	平成7年3月27日	19,400,000	1,226,618	16,767,061	2,632,939	4.75	令和5年3月20日	
第44回上水道事業債	平成8年3月22日	5,000,000	275,021	4,119,681	880,319	3.25	令和6年3月20日	
第45回上水道事業債	平成8年3月22日	15,000,000	822,386	12,370,231	2,629,769	3.20	令和6年3月20日	
第46回上水道事業債	平成13年3月29日	125,200,000	5,684,719	76,197,202	49,002,798	1.65	令和11年3月20日	
第48回上水道事業債	平成14年3月28日	54,700,000	2,458,667	29,974,414	24,725,586	2.20	令和12年3月20日	
小 計	6件	249,900,000	12,395,590	165,892,800	84,007,200			

合 計	10件	552,000,000	25,598,830	339,134,143	212,865,857			
-----	-----	-------------	------------	-------------	-------------	--	--	--

6. 費用構成表

区 分	令和2年度		令和元年度		平成30年度		すう勢比率(%)			
	金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	R2年度	R1年度	H30年度	
人 件 費	基本給	94,772,831	5.02	94,808,852	5.05	86,488,770	4.78	109.58	109.62	100.00
	手当等	52,719,572	2.79	54,099,968	2.88	52,571,147	2.90	100.28	102.91	100.00
	賃金	0	0.00	8,888,985	0.47	8,884,266	0.49	0.00	100.05	100.00
	法定福利費	37,671,305	2.00	37,459,481	1.99	33,549,784	1.85	112.28	111.65	100.00
	退職給付費	13,667,911	0.73	18,682,315	1.00	8,556,999	0.47	159.73	218.33	100.00
	報酬	25,999,115	1.38	13,001,579	0.69	13,016,736	0.72	199.74	99.88	100.00
	計	224,830,734	11.92	226,941,180	12.08	203,067,702	11.21	110.72	111.76	100.00
受水費	1,120,112,603	59.37	1,100,737,309	58.61	1,087,108,823	60.02	103.04	101.25	100.00	
動力費	1,551,681	0.08	1,664,554	0.09	1,636,048	0.09	94.84	101.74	100.00	
修繕費	18,512,660	0.98	52,235,170	2.78	26,058,843	1.44	71.04	200.45	100.00	
支払利息	5,114,516	0.27	5,770,727	0.31	6,541,311	0.36	78.19	88.22	100.00	
減価償却費	254,305,757	13.48	251,658,241	13.40	246,806,209	13.63	103.04	101.97	100.00	
委託料	191,913,706	10.17	164,138,028	8.74	162,774,933	8.99	117.90	100.84	100.00	
材料費	2,436,211	0.13	6,560,458	0.35	3,649,898	0.20	66.75	179.74	100.00	
その他	67,806,335	3.60	68,258,263	3.64	73,504,254	4.06	92.25	92.86	100.00	
計	1,886,584,203	100.00	1,877,963,930	100.00	1,811,148,021	100.00	104.17	103.69	100.00	



7. 経営分析

項目	算式	令和2年度	
総収益対総費用比率 (%)	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	$\frac{2,143,347,368}{1,886,584,203} \times 100$	113.61
営業収益対営業費用比率 (%)	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	$\frac{1,806,281,266}{1,859,116,498} \times 100$	97.16
経営資本営業利益率 (%)	$\frac{\text{営業利益}}{\text{平均経営資本}} \times 100$	$\frac{\triangle 52,835,232}{9,422,849,319} \times 100$	$\triangle 0.56$
供給単価 (円/m ³)	$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$	$\frac{1,758,492,163}{10,515,086}$	167.24
給水原価 (円/m ³)	$\frac{\text{経常費用}-\text{受託工事費}-\text{長期前受金戻入}}{\text{有収水量}}$	$\frac{1,788,225,303}{10,515,086}$	170.06
職員1人当たりの給水量 (m ³ /人)	$\frac{\text{有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	$\frac{10,515,086}{39}$	269,618
職員1人当たりの営業収益 (円/人)	$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	$\frac{1,806,281,266}{39}$	46,314,904
職員1人当たりの給水人口 (人)	$\frac{\text{給水人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	$\frac{100,042}{39}$	2,565
流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	$\frac{3,177,680,422}{248,271,175} \times 100$	1279.92
固定資産構成比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	$\frac{7,246,869,580}{10,424,550,002} \times 100$	69.52
自己資本構成比率 (%)	$\frac{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	$\frac{9,872,644,464}{10,424,550,002} \times 100$	94.71
固定資産対長期資本比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{固定負債}+\text{評価差額等}+\text{繰延収益}} \times 100$	$\frac{7,246,869,580}{10,176,278,827} \times 100$	71.21
施設利用率 (%)	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	$\frac{30,016}{37,400} \times 100$	80.26
負荷率 (%)	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	$\frac{30,016}{32,775} \times 100$	91.58
最大稼働率 (%)	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	$\frac{32,775}{37,400} \times 100$	87.63
有収率 (%)	$\frac{\text{有収水量}}{\text{総配水量}} \times 100$	$\frac{10,515,086}{10,955,718} \times 100$	95.98
当座比率 (%)	$\frac{\text{現金預金}+(\text{未収金}-\text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	$\frac{3,172,433,567}{248,271,175} \times 100$	1277.81
現金預金比率 (%)	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	$\frac{2,940,108,693}{248,271,175} \times 100$	1184.23
資本費 (円/m ³)	$\frac{\text{減価償却費}+\text{支払利息}+(\text{受水費} \times 0.6)-\text{長期前受金戻入}}{\text{有収水量}}$	$\frac{837,725,448}{10,515,086}$	79.67
家庭用10m ³ 当たりの料金(1ヶ月)	基本料金(8m ³)+超過2m ³ =10m ³ 950+(180円×2m ³)=1,310 1,310×1.10=1,440(10円未満切捨)		(抜)1,310 (込)1,440
営業用20m ³ 当たりの料金(1ヶ月)	基本料金(10m ³)+超過10m ³ =20m ³ 1,700+(210円×10m ³)=3,800 3,800×1.10=4,180(10円未満切捨)		(抜)3,800 (込)4,180

※会計制度の見直しに伴い平成27年度より算式、値及び説明を変更。(税抜額)

令和元年度	平成30年度	平成29年度	説 明
110.92	114.28	114.47	収益と費用の相対的な関連性を表す。 数値は、100%以上は益、100%以下は損、大きいほど良い。
105.29	108.23	109.07	業務活動能力率(営業費用が営業収益でどの程度賄われているか)を表し、数値は大きいほど良い。収益的収支が最終的に黒字であるためには、100%を一定程度上回っている必要がある。
1.11	1.72	2.01	経済活動のための投下資本がどれだけの利益を上げたかを表すもので、数値が定期預金利率より大きいほど収益性が良いとされる。
186.98	187.03	187.97	1m ³ の水の販売価格。有収水量1m ³ 当りの平均料金を表す。 給水原価を上回るのが良い。
172.55	167.87	171.03	1m ³ の水の生産価格。有収水量1m ³ 当りの平均費用を表す。 供給単価以下が良い。
395,403	406,334	395,776	労働生産性(職員一人当たりの生産量)をみる。 数値が大きいほど良い。
75,445,903	77,762,860	77,226,026	職員一人当たりの売上高をみる。 数値が大きいほど良い。
3,829	3,940	3,763	職員数が適正であるかをみる。 数値が大きいほど良い。
907.76	1096.37	785.91	短期債務に対する支払能力をみる。数値は100%以上であることが必要であり、100%を下回ると不良債権が生じていることを表す。
73.98	75.47	75.72	総資産中に占める固定資産の割合を表すもので、水道事業は一般的に高いが、過大な固定資産は固定費の増大と資金の固定化をもたらすため、低い方が柔軟な経営が可能となる。
94.01	94.46	93.27	総資本(負債及び資本)に占める自己資本の割合を表し、数値が大きいほど財務的に安全といえる。
76.16	77.19	78.13	固定資産に対する長期資本(資本金+剰余金+固定負債)への投下比を表すもので、この数値が小さいほど長期資本で固定資産が調達されていることを表す。100%以下であることが望ましい。
78.65	77.89	78.68	施設の利用が有効かつ適切に行われているかをみる。数値が大きいほど効率的であるが、事故等に対応できる一定の余裕が必要である。
87.83	91.34	91.79	施設が年間を通じて有効に使用されているかをみる。 数値が大きいほど効率的である。
89.55	85.28	85.71	施設の利用及び投資の適正化をみる。数値が大きいほど効率的であるが、100%を超える状態では断水もあり、また100%をかなり下回ると過大投資になる。
95.49	95.54	95.81	配水された浄水のうち、有収水量(料金として徴収される水量)の割合。 数値が100%に近いほど良い。
907.09	1092.97	784.49	流動資産のうち現金預金及び現金化されるものにより支払能力をみる。 比率は支払準備率を表し、100%以上が望ましい。
827.03	992.77	714.02	即時支払い能力をみる。 比率は支払準備率を表し、100%以上が望ましい。
79.90	79.36	79.18	1m ³ の水の生産の内、資本費相当額。 企業債・補助金の採択の基準となる数値。
(抜)1,310	(抜)1,310	(抜)1,310	家庭用10m ³ の一ヶ月の消費税抜き料金
(込)1,440	(込)1,410	(込)1,410	家庭用10m ³ の一ヶ月の消費税込み料金
(抜)3,800	(抜)3,800	(抜)3,800	営業用20m ³ の一ヶ月の消費税抜き料金
(込)4,180	(込)4,100	(込)4,100	営業用20m ³ の一ヶ月の消費税込み料金

第8章 議会、行政官庁

1. 議会議決、報告事項
2. 行政官庁認可事項
3. 規程の制定、改廃

1. 議会議決、報告事項

議案・報告番号	件名	提出年月日	議決・報告年月日
議案第40号	令和2年度宜野湾市水道事業会計補正予算(第1号)	令和2年6月11日	令和2年6月29日
議案第66号	令和元年度宜野湾市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	令和2年9月4日	令和2年9月24日
議案第75号	令和2年度宜野湾市水道事業会計補正予算(第2号)	令和2年12月4日	令和2年12月23日
議案第10号	令和2年度宜野湾市水道事業会計補正予算(第3号)	令和3年2月26日	令和3年3月26日
議案第19号	令和3年度宜野湾市水道事業会計予算	令和3年2月26日	令和3年3月26日

2. 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	認可年月日	備考
令和元年5月10日	厚生労働大臣	平成31年度沖縄簡易水道等施設整備費(上水道施設整備費)国庫補助金の交付申請について	令和元年10月2日	厚生労働省発生食1002第9号
令和元年5月10日	厚生労働大臣	平成31年度(平成30年度からの繰越分)沖縄簡易水道等施設整備費(上水道施設整備費)国庫補助金の交付申請について	令和元年10月2日	厚生労働省発生食1002第8号

3. 規程の制定、改廃

規程番号	件名	施行年月日
管理規程第1号	宜野湾市職員の人事評価実施規程の一部を改正する訓令	令和2年4月1日
管理規程第2号	宜野湾市職員提案制度実施要綱の一部を改正する訓令	令和2年4月1日
管理規程第3号	宜野湾市上下水道事業包括的業務委託業者選定委員会規程	令和2年4月1日
管理規程第4号	宜野湾市上下水道局職員の給与に関する規程の一部を改正する規程	令和2年4月1日
管理規程第5号	宜野湾市上下水道局嘱託員に関する規程を廃止する規程	令和2年4月1日
管理規程第6号	宜野湾市上下水道局臨時職員に関する規程を廃止する規程	令和2年4月1日
管理規程第7号	宜野湾市上下水道局事務専決規程の一部を改正する規程	令和2年4月1日
管理規程第8号	宜野湾市上下水道局被服貸与規程の一部を改正する規程	令和2年4月1日

管理規程第9号	宜野湾市水道事業会計規程の一部を改正する規程	令和2年4月1日
管理規程第11号	宜野湾市上下水道局文書取扱規程の一部を改正する規程	令和2年4月1日
管理規程第12号	宜野湾市上下水道局会計年度任用職員の任用に関する規程	令和2年4月1日
管理規程第13号	宜野湾市上下水道局会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する規程	令和2年4月1日
管理規程第14号	宜野湾市上下水道局会計年度任用職員の給与の決定及び支給等並びに費用弁償に関する規程	令和2年4月1日
管理規程第15号	新型コロナウイルス感染拡大に伴う水道基本料金の免除に関する規程	令和2年5月13日
管理規程第16号	宜野湾市上下水道局公印規程の一部を改正する規程	令和2年12月1日
管理規程第17号	宜野湾市上下水道局事務専決規程の一部を改正する規程	令和3年4月1日

第9章 資 料

1. 水道事業のあゆみ

①	1955年（昭和30年）～ 1961年（昭和36年）	64
②	1962年（昭和37年）～ 1967年（昭和42年）	65
③	1968年（昭和43年）～ 1974年（昭和49年）	66
④	1975年（昭和50年）～ 1981年（昭和56年）	67
⑤	1982年（昭和57年）～ 1988年（昭和63年）	68
⑥	1989年（平成元年）～ 1995年（平成7年）	69
⑦	1996年（平成8年）～ 2001年（平成13年）	70
⑧	2002年（平成14年）～ 2006年（平成18年）	71
⑨	2007年（平成19年）～ 2011年（平成23年）	72
⑩	2011年（平成23年）～ 2013年（平成25年）	73
⑪	2014年（平成26年）～ 2017年（平成29年）	74
⑫	2018年（平成30年）～ 2020年（令和2年）	75

2.	沖縄県企業局における給水制限状況記録	76
----	--------------------	----

1. 水道事業のあゆみ

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1955年 (昭和30年)	10月 米軍嘉数小学校に給水施設	7月 民政府、伊佐浜住人32戸に立ち退き命令
1956年 (昭和31年)	1月 村、米軍に対して喜友名川に簡易水道施設を要請	1月 グランドパレス落成 7月 コザ市誕生 9月 戦後最大の台風エマ来襲(風速69m) 10月 行政主席比嘉秀平氏死去 11月 行政主席当真重剛氏就任 12月 那覇市長に瀬長亀次郎氏就任
1957年 (昭和32年)	3月 政府、喜友名・真志喜両区の簡易水道工事に補助金 7月 喜友名の簡易水道完成	7月 野嵩高等学校から普天間高等学校へ改称 9月 台風14号フェイ、死者・不明者131名 普天間警察署発足
1958年 (昭和33年)	3月 喜友名区、簡易水道と公民館の落成式 6月 米軍、軍用地内にある喜友名川からの取水認める 9月 宜野湾小中学校に給水施設、胡麻川原から取水 10月 早ばつ、中原部落住民水の買い出し10ガロン5セント 11月 宇地泊で水田汚染、洗濯工場の廃液	1月 那覇市長に兼次佐一氏 5月 宜野湾村郵便局落成 9月 琉球水道公社設立 B円をドルに切り替え 宜野湾村長に仲村春勝氏就任 12月 首里登記所、宜野湾村に移転
1959年 (昭和34年)	5月 大山、個人井戸にガソリン流入、米軍ガソリンパイプの腐食 普天間の簡易水道を上水道に計画変更 6月 村議会、上水道事業実施の助成を立法院に請願 7月 建設課に水道係を設置 9月 自己水源開発計画を浄水購入に変更 11月 普天間上水道事業認可	6月 石川市宮森小学校にジェット機墜落 10月 台風18号シャーロット死者・不明者46名 11月 行政主席大田政作氏就任 12月 大田主席宜野湾村視察
1960年 (昭和35年)	3月 宜野湾区簡易水道に弁務官資金 5月 大山共同井戸にガソリン流入、大山で3回目 7月 水道課発足、初代課長に奥里将俊氏 8月 普天間など一部地域に給水開始 9月 大謝名区井戸水に石油混入、米軍給油ポンプの故障	5月 普天間中学校移転 羽地村真喜屋海岸がチリ地震による津波被害 6月 アイゼンハワー米大統領来島
1961年 (昭和36年)	6月 宜野湾区簡易水道落成 第2期追加工事業認可 議会、那覇市の水源地問題で村当局を追求 7月 旧庁舎建築(木造瓦ぶき平屋建て) 11月 水道協会沖縄支部の受水対策会議本村で開催 水道公社からの受水単価の引下げを決議 大謝名・真志喜・宇地泊の井戸に米人貸住宅から汚水が混入	2月 開放地琉映館落成 11月 不意打ち台風ティルダ大あばれ 12月 普天間三叉路に信号機設置

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1962年 (昭和37年)	7月 水道料金値下げ 指定店制度発足	4月 嘉数中学校開校 7月 普天間公設市場完成 市政施行、宜野湾市誕生 9月 大謝名電報電話局開局 宜野湾市長に仲村春勝氏就任
1963年 (昭和38年)	4月 第2期工事完了、給水件数3,000件達成 5月 70年ぶりの大早ばつ、中部で水売り横行 米軍による人工降雨作戦 6月 給水機動隊出動 7月 水道料金値下げ 那覇市引き続き宜野湾市から取水すると声明 12月 制限給水解除(206日間)	3月 キャラウェイ高等弁務官自治神話論発言 宜野湾市消防庁舎落成 4月 バス争議のためトラックバスが運行 5月 異常早ばつ対策本部設置、 本部長に大田主席 6月 鹿児島県から友情の水 8月 みどり丸チービシ沖で沈没
1964年 (昭和39年)	1月 青小堀川改修工事始まる 4月 大山ヒヤーカーガー川改修 5号線沿いの水道施設の早期実現に関する要請決議 (水道公社総裁宛一市議会) 外人貸住宅地域の水道施設市へ移管 給水栓数4,000件突破 11月 伊佐浜の簡易水道に米軍施設から汚水	7月 宜野湾市健康都市宣言 10月 行政主席に松岡正保氏就任 東京オリンピック開催(10回)
1965年 (昭和40年)	3月 上水道我如古地域へ拡張 7月 水道普及率49%(給水人口17,092人) 水道料金値下げ 8月 市議会、那覇市の水源開発に待った	4月 中部商業高校開校 宜野湾・中城・北中城三市村 合併促進協議会発足 8月 佐藤総理来沖 宜野湾市長に島袋全一氏就任
1966年 (昭和41年)	1月 市議会、那覇市水源地問題解決促進委員会を 設置して補償要求 宜野湾・那覇両市の担当者水源地周辺を視察 5月 水道管の破損老朽化で4,000 ^F の水漏れ損失 水道課の調査 6月 第1次拡張事業変更認可申請(大山、伊佐) 8月 第3回沖縄水道協会定時総会本市で開催 (市役所会議室) 漏水防止対策で無効水量15%に減少 9月 中原、宜野湾、長田地域の給水工事始まる 11月 大山地域の配水管改良工事完了 鋳鉄管の継手をメカニカル工法採用 宜野湾市、那覇市の水源地使用の補償提示額に 不満を表明	4月 野嵩保育所完成 8月 市役所第2庁舎完成 9月 台風18号コアラ瞬間最大風速 85.3m 第2宮古島台風と命名 10月 宜野湾市助役に沢岷安一氏就任 収入役に奥里将俊氏就任
1967年 (昭和42年)	4月 4月～7月制限給水実施 6月 第2次拡張事業変更認可申請(中原、愛知、宜野湾) 7月 部に昇格、3課7係、初代部長に仲村春盛氏 琉球政府「市町村公営企業法」施行により同法適用 8月 水道料金の徴収業務委託実施 10月 再び制限給水ー米軍空から節水ビラ	6月 石川浄水場完成(75,000 ^m ³ /日) 8月 交通裁判所開設(我如古) 9月 宜野湾市電子計算機導入 12月 伊佐地先公有水面埋立着工

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1968年 (昭和43年)	1月 伊佐区でガソリン流出事故発生、簡易水道に流入 6月 第3次拡張事業変更認可申請 (我如古、真栄原、真志喜) 7月 中原、宜野湾、長田地域に給水開始 嘉数区の井戸水汚染、DEの建物が汚水排出 8月 水道普及率75.4% (給水人口36,266人) 12月 第4次拡張事業変更認可申請 (嘉数、新城)	1月 宜野湾市議会ガソリン流出事故で 米軍に抗議 6月 愛知市営住宅2棟完成 7月 琉球水道公社中城村南上原に 貯水タンク (200万ガロン) 完成 具志川村、市に昇格 11月 行政主席に屋良朝苗氏就任
1969年 (昭和44年)	5月 水道部庁舎完成 6月 水道普及率80% 7月 水道料金値下げ (家庭用が割高のため) 8月 給水量の27%が漏水、水道部の実態調査 9月 嘉数区の配水管工事終了—市内全域に給水	4月 普天間第二小学校開校 7月 宜野湾給食センター完成、 完全給食始まる 琉球水道公社福地ダム建設に着手 アポロ11号月面着陸 8月 宜野湾市長に崎間健一郎氏就任 11月 沖縄返還、佐藤・ニクソン会談 12月 伊佐区で集団赤痢発生
1970年 (昭和45年)	2月 第5次拡張事業変更認可申請 (伊佐埋立地) 5月 給水栓数10,000件突破、記念式典	3月 大阪万博開会 浦添村、市に昇格 8月 名護町、市に昇格 11月 宜野湾市養まん事業スタート コザ市で反米騒動
1971年 (昭和46年)	1月 嘉数区民の飲料水汚染補償交渉パークレー社と妥結 2月 喜友名区の簡易水道使用禁止 5月 第6次拡張事業変更認可申請 (喜友名区) 9月 小学生、ポスター、作文コンクール (水道週間)	2月 喜友名区で集団赤痢発生 3月 選抜高校野球大会に普天間高校初出場 4月 宜野湾市下水道事業認可 6月 沖縄返還協定日米で調印 7月 毒ガス撤去始まる
1972年 (昭和47年)	4月 普天間簡易水道施設買収契約締結 5月 会計年度変更47年度 (47.5.15~48.3.31) 本土復帰に伴い「水道法及び地方公営企業法」適用 初代管理者仲村春盛氏就任	2月 伊佐、大山地先の埋立着工 4月 沖縄国際大学開学 5月 本土復帰、沖縄県企業局発足 通貨交換1\$ = 305円 6月 沖縄県知事に屋良朝苗氏就任 7月 市制施行10周年
1973年 (昭和48年)	5月 下水道使用料収納事務委託締結 8月 普天間飛行場の給水契約締結 第7次拡張事業変更認可申請 (普天間飛行場・マーシー) 10月 修繕指定工事認可 (丸宮設備) 11月 制限給水始まる	5月 復帰記念若夏国体 7月 宜野湾市長に米須清興氏就任 8月 市立宜野湾保育所落成 11月 琉海ビル陥没事故
1974年 (昭和49年)	2月 初の国庫補助事業 (愛知、神山、長田地域) 配水管改良工事 4月 2ヶ月検針・調定・集金、水道利用加入金制度開始 水道料金値上げ24% 5月 制限給水 9月 制限給水解除 (104日間)	8月 宜野湾市土地開発公社設立 12月 福地ダム建設完了

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1975年 (昭和50年)	3月 我如古、長田、野嵩、新城の配水管整備 6月 市議団水道施設を視察(水道週間) 7月 水道料金値上げ38.32% 12月 ズケラン基地給水2市2村の共同管理方式で協定書締結	3月 宜野湾小学校前に初の横断橋 4月 普天間第二給食センター落成 5月 石川浄水場拡張150,000m ³ /日 7月 県企業局卸料金99.55%値上げ 沖縄海洋博覧会開幕
1976年 (昭和51年)	3月 制限給水始まる 4月 2課を増設し、5課となる 6月 第2代水道事業管理者仲松彌昌氏就任 制限給水解除(90日間) 12月 ズケラン基地に給水開始	1月 沖縄海洋博覧会閉幕 伊佐でまた油流出事故 (POL からディーゼル) 4月 大謝名小学校開校 5月 伊佐でまた油事故 6月 沖縄県知事に平良幸一氏就任 9月 台風17号本島襲来
1977年 (昭和52年)	2月 長田配水池完成(1,500m ³) 5月 制限給水始まる 8月 日水協沖縄県支部第14回総会(天満ビル) 12月 大山配水池完成(1,000m ³)	3月 新川ダム完成 し尿処理場宜野湾清水苑落成 6月 特別養護老人ホーム福寿園落成 7月 西原浄水場完成 8月 宜野湾市長に安次富盛信氏就任 10月 宜野湾郵便局愛知に移転
1978年 (昭和53年)	1月 水道料金値上げ48.32% 4月 制限給水解除(166日間) 宿日直制を廃止、警備会社に委託 6月 職員の節水駅伝、名護⇒水道部(水道週間) 10月 電算導入(調定、消込業務)	1月 県企業局卸料金67.75%値上げ 3月 社会福祉センター落成 5月 勤労青少年ホーム落成 福岡県大早ぼつで沖縄県から 水50トン送る 7月 交通区分の変更 8月 第1回宜野湾まつり 12月 沖縄県知事に西銘順治氏就任
1979年 (昭和54年)	3月 野嵩配水池完成(3,000m ³) 記念植樹 8月 野嵩、宇地泊の配水管布設工事	4月 真志喜中学校開校 11月 宜野湾警察署落成(真志喜) 12月 市役所庁舎野嵩に完成
1980年 (昭和55年)	4月 検針業務一部地域委託(1名) 7月 制限給水始まる 9月 第3代水道事業管理者渡名喜徹氏就任 制限給水解除(59日間)	3月 新庁舎落成記念式典 4月 コンピューターを自主導入 10月 真志喜給食センター完成 11月 嘉数高台公園開園
1981年 (昭和56年)	6月 水道事業20周年記念式典 市内一週パレードや市内小学校を対象に福地ダム 見学を実施(水道週間) 水道部職員の節水100キロ駅伝(福地ダム⇒水道部) 7月 制限給水始まる 10月 水道料金値上げ30.89% 航空自衛隊による人口降雨作戦 11月 次長をおき4課に整理統合する	4月 宜野湾高等学校開校 7月 市立総合グラウンド完成 8月 宜野湾市長に安次富盛信氏就任 9月 県企業局卸料金32.15%値上げ 11月 ヤンバルクイナ発見

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1982年 (昭和57年)	4月 有収率80%達成3年計画、年度内達成 5月 検針業務全地域委託(3名) 6月 第8次拡張事業変更認可申請 制限給水解除(326日間)	2月 法務局宜野湾出張所伊佐へ移転 安波ダム、普久川ダム完成 4月 志真志小学校開校 7月 宜野湾市制施行20周年記念式典 12月 沖縄県知事に西銘順治氏就任 1月 市民会館落成
1983年 (昭和58年)	3月 那覇市の水源地使用期限切れ 4月 水質検査業務委託 開閉栓業務を管工事組合へ委託 有収率90%達成のため、給水管切替工事費の予算化 6月 市議団安波ダムなど視察(水道週間) 8月 第6回はごろも祭り市民仮装行列に参加 12月 基本計画(配水管網)の見直し	7月 市制功労者表彰制度開始 8月 大謝名児童センター落成
1984年 (昭和59年)	3月 赤道、神山地内配水管布設工事完了 7月 赤道から普天間飛行場へ直接給水、 喜友名ポンプ場廃止 9月 第4代水道事業管理者渡名喜徹氏再任	3月 宜野湾市保健相談センター落成 6月 宜野湾市「市民の日」を制定 12月 大山、真志喜地先公有水面埋立竣工
1985年 (昭和60年)	3月 喜友名配水池完成(3,500m ³) 給水区域は喜友名、伊佐、大山、真志喜、宇地泊 6月 連合専用用途の適用開始 婦人会福地ダム視察(水道週間) 12月 水道部庁舎野嵩に完成	2月 瀬底大橋開通 4月 宮崎県東郷町と姉妹都市提携 8月 宜野湾市長に桃原正賢氏就任 12月 第1回那覇マラソン
1986年 (昭和61年)	3月 昭和60年度有収率90%達成 水道部庁舎落成式典・タイムカプセル埋設 6月 市内小学生石川浄水場など施設見学(水道週間) 企業局の分岐メーター(上原外5ヶ所)を野嵩統合 メーターにする	1月 水道・消防庁舎落成 4月 宜野湾中学校開校 6月 市立体育館落成 12月 沖縄県知事に西銘順治氏就任
1987年 (昭和62年)	3月 第9次拡張事業変更認可申請 6月 市内小学生水道施設見学(水道週間) 7月 企業局横田マーシー東分岐メーターを廃止し 大山分岐メーターから給水する	1月 プロ野球大洋球団キャンプ誘致 3月 市立野球場落成 7月 北谷浄水場一部通水開始 宜野湾市制施行25周年記念式典 9月 沖縄コンベンションセンター落成 10月 海邦国体秋季大会
1988年 (昭和63年)	3月 配水池の中央集中監視システム完成 4月 第25回日水協沖縄県支部総会宜野湾市で開催 開栓手数料廃止 6月 市内小学生辺野喜ダム見学(水道週間) 8月 配水管布設工事(佐真下区画整理地内外) 10月 第5代水道事業管理者伊保清安氏就任	4月 ながた児童公園開園式

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1989年 (平成元年)	2月 制限給水始まる 4月 制限給水解除 (59日間) 6月 市内一周パレード (水道週間) 8月 配水管改良工事 (伊佐地内外)	4月 宜野湾市公共施設管理公社開所 消費税導入 (3%) うなばら保育所落成 6月 老人福祉センター落成 8月 宜野湾市長に桃原正賢氏就任 9月 県企業局卸料金に消費税転嫁
1990年 (平成2年)	6月 配水管改良工事 (我如古地内外)	3月 野嵩保育所落成 赤道児童センター落成 4月 宜野湾市シルバー人材センター開所 8月 第1回世界のウチナーンチュ大会開催 12月 沖縄県知事に大田昌秀氏就任
1991年 (平成3年)	6月 制限給水始まる 7月 配水管改良工事 (大山地内外) 9月 制限給水解除 (64日間) 10月 水道料金に消費税転嫁 (3%)	3月 佐真下公園落成 6月 海浜公園野外劇場こけらおこし 9月 土曜閉庁式による4週6休スタート 11月 市営ゲートボール場落成 宜野湾市民図書館開館
1992年 (平成4年)	2月 企業局送水管漏水の為、嘉数地域2日間の断水 5月 施設課に技幹を配置 8月 配水管改良工事 (普天間地内) 10月 第6代水道事業管理者伊保清安氏再任	5月 蒼生学園落成 6月 北谷浄水場高度処理施設1/2供用開始 7月 宜野湾市制施行30周年記念式典 10月 普天間飛行場内で中型輸送用ヘリ墜落
1993年 (平成5年)	1月 喜友名配水幹線布設工事完了し、大山高台地域の安定給水を図る 4月 検針業務にハンディーターミナル導入 6月 市議団北谷浄水場を視察 (水道週間) 7月 配水管布設工事 (真志喜地内外) 企業局分岐メーターを野嵩から南上原に移す 窓口に出納金融機関 (農協) を設置 10月 水道料金値上げ21.42% 借家人保証金制度廃止 11月 企業局宇地泊分岐メーターを廃止	4月 大山児童センター落成 6月 県企業局御料金29.56%値上げ ぎのわんトロピカルビーチオープン 8月 宜野湾市長に桃原正賢氏就任 12月 週休2日制スタート
1994年 (平成6年)	1月 制限給水始まる 3月 制限給水解除 4月 財務会計システム本格稼働 6月 水道機材の今昔展 (水道週間)	4月 歓会門開門式 6月 ひまわり共同作業所開所 10月 北谷浄水場高度浄水処理施設完成 12月 沖縄県知事に大田昌秀氏就任
1995年 (平成7年)	2月 阪神大震災第2次支援要員派遣 3月 長田ポンプ場の完成に伴い長田配水池からの給水区域の拡大と安定給水を図る 4月 配水池緊急警戒体制実施 部から局へ 名称変更看板掲示式 6月 市議団、婦人会、教員を対象に瑞慶山ダム・北谷浄水場の見学を実施 (水道週間) 9月 宜野湾市水道通水35周年記念式典	1月 阪神大震災発生 2月 瑞慶山ダム竣工 4月 新城児童センター落成 11月 第2回世界のウチナーンチュ大会

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1996年 (平成8年)	2月 真栄原、嘉数間の配水管布設工事完了、 嘉数地域は真栄原から給水する 3月 第10次拡張事業変更認可申請 6月 水道施設親子見学ツアー 11月 第7代水道事業管理者米須清信氏就任 12月 配水管布設工事(真志喜、大謝名地内)	2月 海水淡水化センター供用開始 4月 普天間基地全面返還日米で合意 5月 普天間第二小学校新築落成 9月 基地の整理縮小と日米地位協定の 見直しを求める県民投票実施
1997年 (平成9年)	3月 配水管布設工事(長田地内) 4月 企業局送水管と市配水幹線の連結工事完了により 長田、愛知の安定供給を図る 水道料金に消費税5%転嫁	8月 宜野湾市長に比嘉盛光氏就任
1998年 (平成10年)	4月 第35回日水協沖縄県支部総会宜野湾市で開催 6月 市老人クラブレク愛好会水道施設見学(水道週間)	12月 沖縄県知事に稲嶺恵一氏就任
1999年 (平成11年)	2月 送・配水管布設工事(真志喜、大謝名地内) 3月 野嵩地内配水管布設工事 6月 市婦人連合会、水道施設見学(水道週間) コンピュータ新機種導入 (西暦2000年問題対応機種) 9月 コンピュータ新機種での業務スタート (料金調定・収納、財務会計) 10月 コンピュータ西暦2000年問題危機管理体制及び 危機管理マニュアル作成 12月 コンピュータ西暦2000年問題危機管理で監視体制を とる(障害発生なし)	4月 春の選抜高校野球大会で 沖縄尚学初優勝 宜野湾市立長田小学校・幼稚園開校 6月 宜野湾市立博物館開館
2000年 (平成12年)	3月 大口需要者に電磁式水道メーター導入 (普天間飛行場、ラグナガーデンホテル、沖縄綿久寝具) 5月 九州沖縄サミット開催に伴う水源施設 危機管理監視(パトロール)体制を実施する 沖縄県企業局管理の大山分岐メーターを廃止、 これに代わり真志喜分岐メーターからの給水を開始 6月 水道週間広宣に伴う市内8小学校4年生を対象にした 水道施設学習見学会を実施する (北谷浄水場・海水淡水化センター・倉敷ダム) 11月 第8代水道事業管理者に米須清信氏再任	3月 国道58号線宜野湾バイパス開通 4月 介護保険(法)制度施行される 7月 九州沖縄サミット(先進国首脳会議) 開催 12月 琉球王国のグスク及び関連遺産群が 世界遺産に登録される
2001年 (平成13年)	4月 施設課と管理課を統合し施設課とし三課体制となる 6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,048名) 9月 長田第2配水池完成(4,000m ³) 11月 長田第2配水池通水式及び落成祝賀会	1月 はごろもネットワーク「ぎのわん」稼動 3月 春の選抜高校野球大会宜野座高校 21世紀枠で出場(ベスト4) 5月 宜野湾小学校120周年記念式典 8月 宜野湾市長に比嘉盛光氏就任 9月 宜野湾市助役に又吉辰雄氏就任 アメリカ同時多発テロ事件発生 11月 第3回世界のウチナーンチュ大会

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
2002年 (平成14年)	<p>4月 集金制の廃止、検針を法人・私人1人委託へ</p> <p>6月 第9代水道事業管理者に喜瀬昭夫氏就任 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,077名)</p> <p>7月 厚生労働省から立ち入り検査(水道法第39条)</p> <p>8月 水質検査(毎日検査)業務委託開始</p> <p>11月 日水協九州地方支部漏水防止講習会 (宜野湾市内ラグナガーデンホテルにて)</p> <p>12月 大山第2配水池完成(1,000m³)</p>	<p>3月 移動図書館「ちゅらゆめ号」稼動</p> <p>4月 情報公開条例・個人情報保護条例開始</p> <p>7月 宜野湾市制施行40周年 市内中部商業高校野球部が甲子園へ 子供議会市議会本会議場で開催</p> <p>9月 宜野湾市議会議員選挙(30議席) はごろも学習センター開所</p> <p>12月 沖縄県知事に稲嶺恵一氏就任</p>
2003年 (平成15年)	<p>2月 インターネット接続用パソコン(10台)各係へ設置</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,019名)</p> <p>10月 給与口座振込制移行</p>	<p>1月 宜野湾市・西原町・中城村 合併任意協議会設置</p> <p>4月 宜野湾市長に伊波洋一氏就任 人材育成交流センター「めぶき」完成 ベイサイド情報センター「G-Wave」完成</p> <p>8月 沖縄初のモノレール開通</p>
2004年 (平成16年)	<p>3月 沖縄県企業局分岐点監視情報設備設置 宜野湾市水道局漏水対策本部設置</p> <p>4月 窓口業務委託開始(私人2人)</p> <p>5月 量水器取替業務委託開始</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,129名)</p> <p>12月 コンピューター新機種導入</p>	<p>5月 普天間基地包囲行動</p> <p>7月 宜野湾市長基地返還要請のため訪米</p> <p>8月 沖国大構内に米軍ヘリ墜落</p> <p>10月 宜野湾市助役に安里猛氏就任 新潟県中越地震発生</p> <p>12月 スマトラ沖地震発生</p>
2005年 (平成17年)	<p>2月 水道局ホームページ開設</p> <p>4月 滞納開閉栓業務委託開始</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,020名)</p>	<p>2月 古宇利大橋開通</p> <p>4月 第46回米州開発銀行(IDB)年次総会 石川市、与那城町、具志川市、勝連町 4市町合併により「うるま市」誕生</p> <p>5月 普天間基地包囲行動</p> <p>7月 宜野湾市長基地返還要請のため訪米</p> <p>9月 衆議院議員総選挙</p> <p>10月 国勢調査 平良市、城辺町、上野村、下地町、 伊良部町の5市町村合併により 「宮古島市」誕生</p>
2006年 (平成18年)	<p>3月 配水池の中央集中監視システムレベルアップ</p> <p>4月 施設課維持管理係へ統合により漏水防止係廃止</p> <p>6月 第10代水道事業管理者に多和田眞光氏就任 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,075名)</p> <p>10月 漏水調査業務委託開始</p>	<p>1月 佐敷町、知念村、玉城村、大里村の 4町村合併により「南城市」誕生 東風平町、具志頭村の2町村合併 により「八重瀬町」誕生</p> <p>2月 宮崎県東郷町との姉妹都市解消</p> <p>3月 3・5普天間基地の頭越し沿岸案に反対 する沖縄県民総決起大会 職員ポータル運用開始 宜野湾市公共施設管理公社解散</p> <p>7月 市立体育館で国際卓球フェスティバル 「スーパーサーキット」開催</p> <p>9月 宜野湾市議会議員選挙(30議席→28議席) 第一回ふれあい市長室開催</p> <p>10月 第4回世界のウチナーンチュ大会</p> <p>12月 沖縄県知事に仲井真弘多氏就任</p>

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
2007年 (平成19年)	3月 宜野湾市水道局管路情報システム (マッピングシステム)構築 4月 バルブ開閉栓単価見直し 6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,022名) 11月 配水施設耐震診断業務委託	3月 普天間小創立100周年 4月 宜野湾市長に伊波洋一氏就任(2期目) いこいの市民パーク開園 7月 宜野湾区大綱引き復活 8月 中華航空機爆発炎上事故 9月 教科書検定意見撤回を求める県民大会 10月 宜野湾市中学生までの入院費を無料化へ 11月 本庁舎内証明書自動交付機設置
2008年 (平成20年)	1月 中城村南上原土地区画整理事業保留地購入 3月 配水施設監視カメラ設置 3月 中間申告分よりe-tax申告を開始する 4月 水道料金コンビニ収納事務開始 6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,077名) 水道週間事業に伴う第一回利き水大会開催 厚生労働省立入検査を受ける 12月 沖縄税務署管内初のe-tax申告で税務署長より感謝状	4月 後期高齢者医療制度開始 特定健診・特定保健指導開始 マリン総合施設「まりんぎのわん」 (宜野湾マリン支援センター)オープン 7月 北海道洞爺湖サミットが開催される 9月 長田小6年3組「30人31脚」で全国大会へ 10月 いこいの市民パークで 「第一回スケボー大会」を開催 宜野湾市地域職業相談室オープン
2009年 (平成21年)	5月 渇水対策本部設置 6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,037名) 水道週間事業に伴う利き水大会開催 水道週間に伴い家庭における給水設備の自主点検 を呼びかけるため、貯水槽内の水質検査を実施 7月 渇水対策本部設置廃止 12月 長田配水池(ポンプ場)外溝整備	2月 宜野湾市体育協会創立60周年記念式典 長田小学校創立10周年記念式典 総合レジャー施設ラウンドワンスタジアム 沖縄宜野湾店オープン 宜野湾市商工会が「田芋料理・田芋 スイーツコンテスト」を開催 3月 NPO法人沖縄コンベンションシティ会 設立10周年記念式典 5月 裁判員制度開始 7月 ダサイ族(暴走族、期待族)を許さない 市民総決起大会 国内で46年ぶりの皆既日食 8月 通称「真栄原新町」環境浄化 市民総決起大会 11月 第30回記念宜野湾市文化祭 12月 宜野湾市観光振興協会創立20周年式典
2010年 (平成22年)	3月 配水ブロック検針システム構築 4月 出納金融機関(農協窓口)の廃止 窓口業務委託廃止、囑託職員へ(4人) 6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,029人)(8校) 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『口座振替 ご案内』のチラシ配布 7月 第11代水道事業管理者に新田宗仁氏就任 11月 日本水道協会沖縄県支部事務研修会を 宜野湾市で開催	1月 市役所本庁舎1階フロアが「市民サービ スステーション」としてリニューアル 2月 沖縄本島近海でM6.9の地震が発生 3月 第2回沖縄国際映画祭が宜野湾市で開催 興南高校春の選抜高校野球大会優勝 8月 興南高校県勢初甲子園春夏連覇 11月 沖縄県知事に仲井真弘多氏就任 宜野湾市長に安里猛氏就任
2011年 (平成23年)	1月 通水50周年記念式典 宜野湾市水道通水50周年記念に伴う 前庭改修工事落成式	1月 市シルバー人材センター創立20周年記念式典 サンフティーマ開業10周年記念式典 2月 嘉数高台公園内に「弾痕の扉」を再現

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
2011年 (平成23年)	6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,147名)(9校) 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『口座振替 ご案内』のチラシ配布 7月 水道会計システムの変更 11月 宜野湾市上水道事業計画評価委員会開催(2回開催) 12月 宜野湾市水道ビジョン策定	3月 東日本大震災の発生 大宜味村大保ダム竣工 4月 農水産業振興拠点施設「ぎのわんゆい マルシェ」が宜野湾漁港内にオープン 7月 第3代副市長に米須清栄氏が就任 南大東地区海底光ケーブル竣工及び 地上デジタル放送開局式典開催 10月 第4代消防団長に濱元朝晴氏が就任 県内で初めて交通安全推進議連を結成 第5回世界のウチナーンチュ大会 大謝名地区学習等供用施設落成式典 11月 市民図書館開館20周年記念式典 市消防本部、総務大臣表彰受賞 沖縄科学技術大学院大学創立記念式典
2012年 (平成24年)	2月 第11次拡張事業変更認可届出 3月 宜野湾市水道局事務分掌規程の一部改正 第11次拡張事業 4月 日本水道協会沖縄県支部総会を宜野湾市で開催 6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,087名)(9校) 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で 『口座振替のご案内』のチラシ配布 9月 第12代水道事業管理者に外間伸儀氏就任 10月 水道局庁舎照明をLEDへ切替	1月 海洋博公園入園者7,000万人達成 新石川浄水場供用開始 2月 宜野湾市長に佐喜眞淳氏就任 3月 第4代副市長に松川正則氏が就任 5月 沖縄復帰40周年記念式典 市税などのコンビニ納付を開始 6月 普天間飛行場へのオスプレイ配備に 反対する宜野湾市民大会開催 7月 宜野湾市制施行50周年式典 サンエーコンベンションシティグランドオープン 8月 「宜野湾市の振興に関する協議会」発足 9月 オスプレイ配備に反対する県民大会 猛烈な台風17号ジェラワット沖縄通過 11月 米軍と津波発生時における基地内 通行に関する協定締結
2013年 (平成25年)	6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,097名)(9校) 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『漏水 の注意』及び『貯水槽点検』のチラシ配布 7月 中部市町村水道事業研究会事務局として 「第1回幹事会」を宜野湾市で開催 12月 宜野湾市水道事業給水条例の一部改正	3月 新石垣空港開港 4月 那覇市中核市移行記念式典 琉球海炎祭が10回目の開催 県と日本郵政グループによる 連携協定書調印式 5月 宜野湾市『景観行政団体』に移行 県立宮古病院開院式典 7月 宜野湾市ベイサイド情報センター リニューアルオープン 8月 ゆいレール開業10周年 「宜野湾市権利擁護支援センター うるる」開所 9月 平成25年度上半期入域観光客数 (県)過去最高を記録 10月 「第1回琉球国王普天満御参詣歴史 絵巻行列」開催 11月 モノレール延長整備起工式 12月 宜野湾市 都市機能用地第三街区に 「スーパースポーツゼビオ」オープン

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
2014年 (平成26年)	<p>4月 消費税及び地方消費税の税率の引き上げに伴う上水道料金・下水道料金の改定 宜野湾市送配水管分岐を 喜友名分岐から新城分岐へ変更</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,106名)(10校) 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『口座振替』及び『貯水槽点検』のチラシ配布</p>	<p>2月 億首ダム竣工式 儀間ダム湛水式典 那覇空港LCCターミナル国際線施設併用開始 那覇空港新国際線ターミナル併用開始</p> <p>3月 「宜野湾市MICE施設建設誘致推進 市民総決起大会」開催 沖縄県企業局連続給水20年 「慶良間諸島国立公園」の指定</p> <p>4月 はごろも小学校・幼稚園開校式</p> <p>8月 宇宜野湾の年中祭祀を無形民俗財に登録 学童疎開船「対馬丸」沈没70年</p> <p>11月 県・県企業局・本島周辺離島8村の間で 水道広域化に係る基本合意の覚書締結</p> <p>12月 沖縄県知事に翁長雄志氏就任</p>
2015年 (平成27年)	<p>4月 第13代水道事業管理者に和田敬悟氏就任</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,081名)(10校) 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『口座振替』及び『貯水槽点検』のチラシ配布</p> <p>7月 7月 郵送の水道料金納付書より、個人情報漏えいを発生させるリスクを軽減させるため、納付書の水道局控および取扱店控部分に記載されるお客様の「住所・氏名」の箇所を「年月日」表記に変更</p>	<p>1月 伊良部大橋開通式典</p> <p>4月 キャンプ瑞慶覧内、西普天間住宅地区返還特別養護老人ホーム宜野湾市福寿園民営化開始 市道大山7号(愛称:ハルヨイ橋)が開通 首里城公園 入場者数5000万人達成</p> <p>6月 戦後70年沖縄全戦没者追悼式</p> <p>7月 宜野湾市ターウムの日条例施行</p> <p>10月 宜野湾市初「FMぎのわん」開局</p> <p>11月 儀間ダム竣工式典 上大謝名地区学習等供用施設落成式 喜友名地区学習等供用施設改修落成式</p>
2016年 (平成28年)	<p>4月 再任用制度に伴う再任用職員総務課へ配置</p> <p>5月 熊本地震による西原村への支援活動へ2名派遣(21日～27日)</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,202名)(10校) 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『漏水の発見方法』及び『皆でできる節水方法』のチラシ配布</p> <p>8月 上下水道組織統合実施方針の策定</p> <p>9月 上下水道組織統合準備委員会及び専門部会の開催</p>	<p>1月 マイナンバー制度導入開始</p> <p>2月 宜野湾市長に佐喜眞淳氏就任(2期目) 宇地泊公民館落成式</p> <p>3月 松川副市長再任(任期平成32年2月29日)</p> <p>4月 野嵩保育所民営化へ 熊本地震発生</p> <p>8月 FMラジオ局「ぎのわんシティFM」81.8MHz開局</p> <p>10月 第6回世界のウチナーンチュ大会開催</p> <p>12月 第28回ぎのわん車いすマラソン大会</p>
2017年 (平成29年)	<p>3月 上下水道組織統合準備委員会で組織及び庁舎の決定</p> <p>4月 上下水道組織統合プロジェクトチーム発足</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,222名)(10校) 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『漏水で水道料金が高くなっていませんか』及び『お水を大切に使いましょう』のチラシ配布</p> <p>9月 「宜野湾市水道事業の設置等に関する条例の全部を改正する条例について」原案可決</p>	<p>6月 水道広域化に向け粟国島の施設整備に本格着手</p> <p>8月 真志喜公民館落成式</p> <p>9月 宜野湾市・浦添市災害時相互応援協定</p> <p>10月 阿嘉島で可搬型海水淡水化装置稼働</p> <p>12月 普天間第二小学校へのCH-53窓落下事故に抗議・要請</p>

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
2018年 (平成30年)	<p>3月 宜野湾市水道ビジョン 平成29年度フォローアップ 策定 上下水道局仮設事務所(賃貸借)完成 宜野湾市上下水道事業計画評価委員会開催(2回開催)</p> <p>4月 宜野湾市上下水道局開局 初代上下水道事業管理者に和田敬悟氏就任</p> <p>6月 宜野湾市上下水道事業マスコットキャラクター選定委員会設置 宜野湾市「水のキャラクター」の決定、授賞式の開催 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で 『連合専用水道料金』及び『口座振替』チラシ配布 宜野湾市漏水対策本部設置</p> <p>11月 第2代上下水道事業管理者に島袋清松氏就任</p>	<p>3月 西海岸道路開通 「沖縄県水道用水供給事業」粟国村供給 開始記念式典 西普天間住宅地地区、地主への引渡し</p> <p>8月 沖縄県知事翁長雄志氏が死去</p> <p>9月 宜野湾市議会議員選挙 猛烈な台風24号(チャーミー)が沖縄を通過 沖縄県知事に玉城康裕氏が就任 第18代宜野湾市長に松川正則氏が就任 第6代宜野湾市副市長に和田敬悟氏が就任</p> <p>10月 水道広域化に向け南北大東島の施設整備 に本格着手 沖縄県企業局全ダム貯水率100%達成 (4年ぶり)</p>
2019年 (令和元年)	<p>3月 宜野湾市上下水道事業経営戦略の策定</p> <p>6月 水のキャラクター「みじたまくん」の着ぐるみ作成 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で 『連合専用水道料金』及び『口座振替』チラシ配布 「宜野湾市水道事業給水条例及び宜野湾市下水道 条例の一部を改正する条例について」原案可決</p> <p>9月 「宜野湾市水道布設工事監督者及び水道技術管理者 の資格基準等に関する条例の一部を改正する条例に ついて」原案可決</p> <p>11月 沖縄県企業局総合訓練(応急給水)の実施</p> <p>12月 「宜野湾市水道事業給水条例の一部を改正する条例 について」原案可決</p>	<p>4月 天皇陛下が御退位</p> <p>5月 新天皇陛下が御即位、令和に改元</p> <p>6月 沖縄県企業局全ダム貯水率100%達成</p> <p>7月 参議院議員選挙</p> <p>10月 消費税率が10%に引き上げ 天皇陛下 即位礼正殿の儀 首里城が焼失</p>
2020年 (令和2年)	<p>5月 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として6月～9月 分の水道料金の基本料金免除を実施</p> <p>7月 上下水道事業包括業務委託事業者選定委員会の設置 (上下水道事業管理者より選定委員会委員長へ諮問)</p> <p>9月 庁舎増改修工事着手</p> <p>10月 包括業務委託事業者選定委員会において受注者の決定</p> <p>12月 上下水道事業包括業務委託契約の締結</p>	<p>1月 沖縄県内で33年ぶりに豚熱(CSF)が発生</p> <p>3月 新型コロナウイルスの影響により東京五輪・パラリン ピックが1年延期 那覇空港 第2滑走路の供用開始</p> <p>4月 新型コロナの影響により沖縄県独自の緊急事態 宣言発令</p> <p>6月 宜野湾市人口10万人到達(県内5番目)</p> <p>7月 熊本県南部を中心とした九州豪雨が発生</p> <p>9月 猛烈な台風(メイサーク)が沖縄を通過</p>

宜野湾市「水のキャラクター」

道路法において、水道事業の表示色である「青色」及び下水道事業の表示色である「茶色」の2色をモチーフにしたキャラクターとなっています。
今後の上下水道の広報活動において活躍します。



ケンシン君

【由来・特徴】
宜野湾の「わん」と
鳴き声をかけて、犬
をモチーフにした
キャラクター。
水道メーターをイ
メージしたマスクを
被り、雨水マンホー
ル柄のマントを羽



みじたまくん

【由来・特徴】
水が流れてくる大山の
ターウム畑から出現し
た水の妖精。
水の方言名「みじ」が
名前に入っている。腹
にはターウムの葉が描
かれ、帽子には市の花
木であるサンダンカを



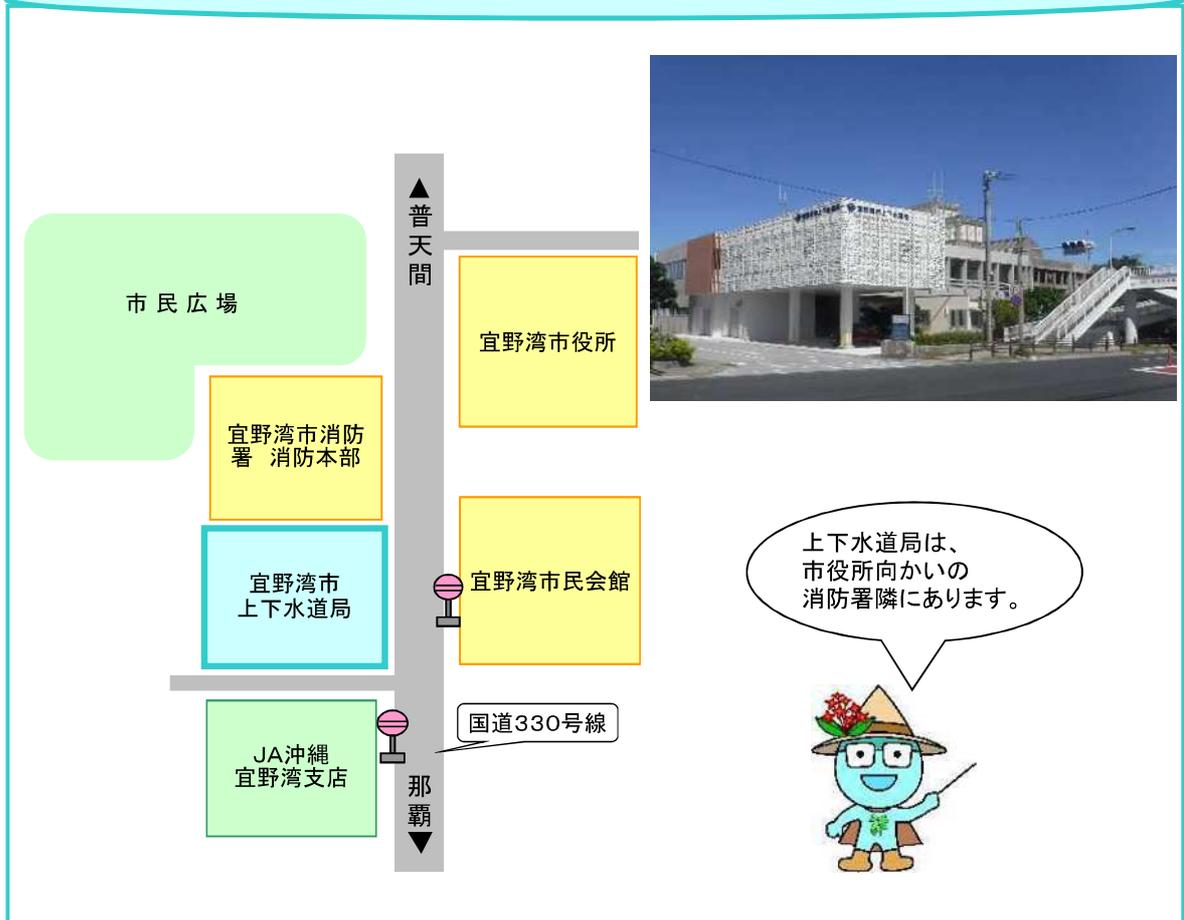
森川スイちゃん

【由来・特徴】
宜野湾市羽衣伝説
のある豊かな水源
である「森の川公園」
で遊ぶ子供の
姿をした水の妖精。

2. 沖縄県企業局における給水制限状況記録

年 度	総日数	給 水 制 限 方 法	各日数	降 水 量 (給水制限時)
昭和47年度 (1972年)	35	夜間6時間断水	15	2,320
		夜間10時間断水	20	
昭和48年度 (1973年)	126	夜間8時間断水	31	1,775
		夜間10時間断水	15	
		24時間隔日給水	80	
昭和49年度 (1974年)	113	夜間8時間断水(一部3日に1日)	97	2,657
		夜間10時間断水(一部3日に1日)	7	
		24時間隔日給水	9	
昭和50年度 (1975年)	49	夜間8時間断水	24	2,697
		夜間10時間断水	25	
昭和51年度 (1976年)	75	夜間10時間断水	75	1,691
昭和52年度 (1977年)	169	夜間8時間断水(地域別、全地域)	32	1,673
		24時間隔日給水	137	
昭和53年度 (1978年)	7	24時間隔日給水	7	2,609
昭和54年度 (1979年)	なし		-	
昭和55年度 (1980年)	76	夜間8時間断水	39	1,920
		夜間10時間断水	37	
昭和56年度 (1981年)	259	夜間10時間断水	38	1,335
		24時間隔日給水	176	
		隔日20時間給水	45	
昭和57年度 (1982年)	67	夜間10時間断水	30	2,430
		隔日20時間給水	11	
		24時間隔日給水	26	
昭和58～62年度 (1983年～1987年)	なし		-	
昭和63年度 (1988年)	33	夜間8時間断水	7	2,010
		24時間隔日給水	26	
平成元年度 (1989年)	26	24時間隔日給水	26	1,824
平成2年度 (1990年)	なし		-	
平成3年度 (1991年)	64	夜間8時間断水	44	1,941
		24時間隔日給水	20	
平成4年度 (1992年)	なし		-	
平成5年度 (1993年)	31	夜間8時間断水	31	1,458
平成6～令和2年度 (1994年～2020年)	なし		-	
給 水 制 限 日 数 総 計	1,130		1,130	

宜野湾市上下水道局所在地



水道事業統計年報

(令和2年度版)

令和3年9月発行

発行 宜野湾市上下水道局

〒901-2203

沖縄県宜野湾市字野嵩730

TEL (098)892-3351

FAX (098)892-4161

編集 総務企画課

宜野湾市上下水道局HP ▶

